

【団体部門】 1 席

東北で働き、暮らす世帯に必要な最低生計費はいくらか

——生活実態調査、持ち物財調査、物価調査に基づく、最低生計費試算

全労連東北地方協議会・全労連・労働総研

— 目 次 —

「最低生計費試算調査」の概要

I. 最低生計費試算はなぜ必要か

底抜けになっている最低生活保障—「貧困」層の膨大な存在—

1. 「相対的貧困率」「ジニ係数」「生活保護未満率」

- (1) 生活保護基準未満率は25.5%
- (2) 未満率の偏在

2. 「低賃金・不安定雇用層」の増大—現代の「低賃金構造」—

- (1) 民間の低賃金労働者の増大
- (2) 低所得層の低貯蓄額
- (3) 失業率の増大
- (4) 非正規労働者の増大
- (5) 非正規雇用の「常勤パート」化
- (6) 正規の非正規への置き換え
- (7) 非正規労働者の低賃金の実態
- (8) 現代の「低賃金構造」—「過剰人口プール」の形成—

II. 「最低生計費」の試算の目的と方法

1. 算定の対象となるモデル世帯と居住地

- (1) 算定の対象となるモデル世帯
- (2) 居住地の想定

2. 算定の目的と方法

- (1) 目的と意義
- (2) 最低生活＝「人間らしい生活」の考え方
- (3) 「生活の質」を達成する最低生計費とは
- (4) 算定の前提
- (5) 算定の方法

III. 東北地方最賃Cランク「最低生計費」試算

—費目別、世帯類型別—

IV. 東北地方最賃Dランク「最低生計費」試算

—費目別、世帯類型別—

V-1. 東北地方（最賃Cランク）最低生計費 総括表

V-2. 東北地方（最賃Dランク）最低生計費 総括表

VI. 全国一律最低賃金制の必要

—保護基準及び現行最低賃金との比較、首都圏最低生計費との比較—

1. 生活保護基準との比較

- (1) 若年単身世帯の場合
- (2) 30歳代夫婦のみ世帯の場合
- (3) 30歳代夫婦と未婚子1人世帯の場合
- (4) 40歳代夫婦と未婚子2人世帯の場合

2. 「最低生計費」未満率

- (1) 若年単身世帯の場合
- (2) 30歳代夫婦のみ世帯の場合
- (3) 30歳代夫婦と未婚子1人世帯の場合
- (4) 40歳代夫婦と未婚子2人世帯の場合
- (5) 若年単身世帯と、子どものいる世帯で未満率が高くなる

3. 全国一律最低賃金制の必要性

- (1) 算定された「最低生計費」を時給にすると最賃Cランクで1,338円、Dランクで1,311円
—首都圏の「最低生計費」の時給1,345円と比較してほとんど変わらない—
- (2) 首都圏と東北地方の「最低生計費」の違いはあるか
- (3) 全国一律最低賃金の必要性

資料 調査対象者の基本的属性

1. 東北地方Cランク
2. 東北地方Dランク
3. 首都圏「最低生計費」総括表（2008年7月現在）

価格調査表（略）

「最低生計費試算調査」の概要

1. 「生活実態調査」の概要

1) 調査の目的

最低生計費を算定するための基礎資料を得るためのものである。特に、今日の生活様式や社会活動を知る必要があった。

2) 調査時期

2009年5月～6月

3) 調査対象

東北6県の県労連加盟各単産の労働者、生活と健康を守る会会員、新日本婦人の会会員、日本民主青年同盟員など。

4) 調査方法

1100ケースの集約を目標に、3500部の調査票を配布し、アンケート調査

5) 有効回収数

1615ケース

6) 調査主体

東北地方最低生計費調査作業チーム

7) 調査項目

- I 基本的属性(性別、年齢、世帯構成、居住形態、家賃など)
- II 仕事の内容(雇用形態、勤続年数、企業規模、仕事の内容、賃金額)
- III 社会保険の加入状況
- IV 悩みや要求、相談相手
- V 日常生活について(朝食、昼食、夕食の取り方、その費用、余暇生活、旅行、交際費、自動車・バイクの必要性、主な買物場所、負担に思っている消費支出、充実したい消費支出など)

2. 「持ち物財調査」の概要

1) 調査の目的

最低生計費を算定するための基礎資料を得るためのものである、生活財貨の所有状況を把握することを目的とした。

2) 調査時期

2009年5月～6月

3) 調査対象

東北6県の県労連加盟各単産の労働者、生活と健康を守る会会員、新日本婦人の会会員、日本民主青年同盟員など。

4) 調査方法

1100ケースの集約を目標に、3500部の調査票を配布し、アンケート調査

5) 有効回収数

1615ケース

6) 調査主体

東北地方最低生計費調査作業チーム

7) 調査項目

- I 基本的属性(性別、年齢、世帯構成)
- II 寝具・家事用品(設備機器5項目、家事用耐久財23項目、冷暖房用機器10項目、居間・寝室用家具10項目、応接・書斎用家具10項目、食堂用家具4項目、室内装備品11項目、寝具類10項目、家事雑貨132項目、家事用消耗品15項目) 計230項目
- III 被服および履き物116項目
- IV 身の回り用品20項目
- V 教養娯楽(教養娯楽用耐久財13項目、書籍・他の印刷物4項目、教養娯楽用品12項目) 計29項目
- VI 交通・通信(交通手段8項目、通信機器3項目) 計11項目
- VII 理美容用品20項目
- VIII 保健医療用品・器具3項目

3. 「価格調査」の概要

1) 調査の目的

「生活実態調査」と「持ち物財調査」に基づいて実社会の価格調査を行い、試算の基礎資料とした。

2) 調査時期

2009年7月と10月

3) 調査対象

東北各県の中都市の大型量販店、専門店など。

4) 調査主体

東北地方最低生計費調査作業チーム

5) 調査方法

大型量販店などを訪問し、価格調査の許可を受け調査を実施。各項目について、最低価格、最頻度・標準価格、最高価格を調査

最低生計費試算(平成21年7月現在)

2010年3月19日現在

東北地方最賃Cランク及びDランク

労働運動総合研究所 金澤 誠一
監修責任者 佛教大学

I 最低生計費試算はなぜ必要か 底抜けになっている最低生活保障 —「貧困」層の膨大な存在—

1. 「相対的貧困率」「ジニ係数」「生活保護基準未満率」

貧困を測定する方法としては、OECDによる「相対的貧困率」^(注1)や「ジニ係数」^(注2)があり、2009年10月20日に、わが国でも政府が「相対的貧困率」を公表した。それによれば、わが国の相対的貧困率は2003年の14.9%から2006年には15.7%に上昇したのである。OECD諸国の中で第4位に位置され、先進国中ではアメリカに次いで第2位と言うことになる。政府による貧困率の公表は、戦後、当時の厚生省『厚生行政基礎調査報告』によって行われたことがある。これは、「低消費水準世帯数および人員」として数量化されている。この場合の「低消費水準世帯」とは、家計上の現金支出額が生活保護受給世帯の平均消費支出額とほとんど差異のない世帯のことを示している。公表されたのは、昭和28年から昭和40年までで、それ以後、このような貧困率を政府が公表することはなかった。

政府が貧困率を測定し公表することは、それ自身、政策目標として貧困を取り上げることの意思表示であるばかりでなく、貧困を撲滅することの意思表示である。その意味では、今回の貧困率の政府による公表は画期的なものと評価される。しかし、それが「相対的貧困率」である点に問題がある。「相対的貧困率」や「ジニ係数」は、国際比較をする意味ではそれ自身意義があることであるが、政策目標として、貧困率を公表する場合には、必ずしも適当とは言えない。例えば、政策目標として生活保護の捕受率を高めることを示すとすれば、あるいは、生

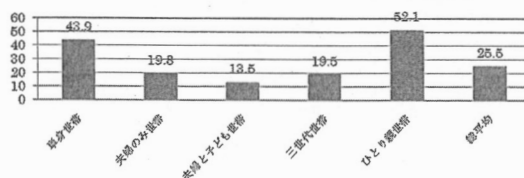
活保護基準との整合性を図る必要があるとされる最低賃金を引き上げることにより低賃金労働者を減らすことを示すとすれば、生活保護基準未満率を出し公表することが適当であろう。しかも、貧困がどのような世帯に現れやすいか、どのような業種に現れやすいかをも同時に問題とすべきであろう。政策がどのような具体的な課題にこたえなければならないかがそれによって明確になるからである。

ここでは、生活保護基準未満率を試算することにする。試算の基礎となる資料は、厚生労働省『平成18年国民生活基礎調査』である。これには、世帯構成別、年齢階層別に収入階層別分布が示されている。生活保護基準額を世帯構成別年齢階層別にそれぞれ計算し、その額未満がどのくらい存在するかを、「国民生活基礎調査」から算出することにする。この生活保護基準額(1級地-1大都会)には、生活扶助1類と2類、住宅扶助は特別基準(生活保護制度で認められている額)、冬季加算と期末一時金(それぞれ月額に換算)、稼働年齢の場合には勤労に伴う必要経費として「基礎控除」や「特別控除」を含めたものを用いている。その計算の詳細については別の機会に譲るとして、その結果を示せば、以下のようになる。

(1) 生活保護基準未満率は25.5%

生活保護基準未満を貧困とすれば、貧困率は25.5%

図1 世帯構造別、保護基準未満率の推計値



資料：厚生労働省『平成18年国民生活基礎調査』より作成

注1:「相対的貧困率」とは、OECDが貧困の国際比較をするために用いている指標である。OECDの定義によれば、等価可処分所得(世帯の可処分所得を世帯員数の平方根で割った値)が、全国民の等価可処分所得の中央値の半分に満たない国民の割合のことである。

注2:ジニ係数とは、所得の分配や格差の実態を示す指標である。ジニ係数によって格差の程度を知ることができる。ジニ係数は、1に近いほど格差が大きく、0に近いほど格差が小さいことを表す。

にのぼる。つまり、4世帯に1世帯は貧困であることを示している^(注3)。

(2) 未満率の偏在

未満率を世帯構造別にみると、どの世帯構造にも等しく現れていないことが分かる。その違いがはっきりしている。単身世帯とひとり親世帯の場合には、未満率がそれぞれ43.9%、52.1%と極めて高いことを示している。夫婦のみ世帯や夫婦と子ども世帯、三世帯世帯の場合には、それぞれ19.8%、13.5%、19.5%と2割に満たない。この違いは何によるのであろうか。それは収入の担い手

が1人か2人以上かによっている。つまり、今日わが国では、1人の収入では最低生活を満たすことが大変困難なことを示しているのである。逆に言えば、世帯の中で、夫婦が共に働ける条件にある場合には、最低生活以下に陥る可能性が低いことを示している。それでも未満率が20%近いことに注意を要する。

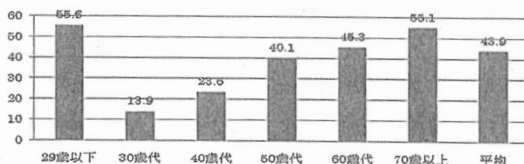
では、単身世帯では、年齢階級別にみた場合、どのような特徴があるのであろうか。図2に示されているように、29歳以下の若年単身世帯の場合と、50歳代以上の中高年単身世帯の場合には、未満率は4割を超えている。特に、若年単身世帯と70歳以上の高齢単身世帯の未満率は5割を超え高いのである。

ひとり親世帯の場合には、図3に示されているように、29歳以下から50歳代までの子どもの養育・教育の時期に未満率は5割を超え特に高いことが分かる。それは、子どもの貧困の問題でもある。

また、ライフサイクル上最も典型的な世帯構成を取り上げて未満率をみてみたのが、図4である。これをみると、人生のはじめと終わりで、つまり、若年単身世帯と高齢単身世帯で、特に未満率が高く5割を超えているのがわかる。人生のはじめと終わりがそれぞれ貧困に陥る可能性が高いことを示している。

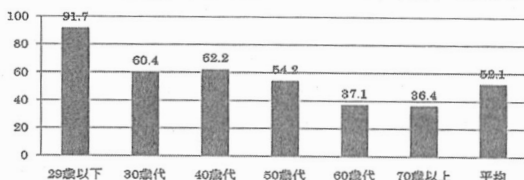
以上のように、貧困は、若年単身世帯や高齢単身世帯、養育・教育期にあるひとり親世帯に特に偏在しているのである。収入の担い手が1人の世帯と2人の世帯との格差・分裂が生じているのである。これらの世帯に対する貧困対策が緊急の課題である。

図2 年齢階級別、単身世帯の保護基準未満率の推計値



資料：前図に同じ

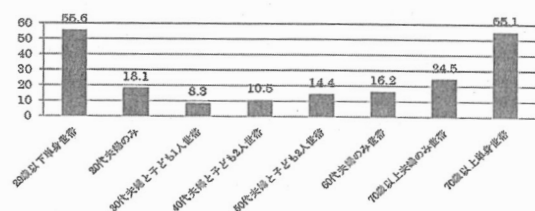
図3 年齢階級別、ひとり親世帯の保護基準未満率の推計値



資料：前図に同じ

注：29歳以下はケース数が少ない

図4 ライフサイクルに応じた世帯構造別、保護基準未満率の推計値



資料：前図に同じ

2. 「低賃金・不安定雇用層」の増大—現代の「低賃金構造」—

(1) 民間の低賃金労働者の増大

貧困の具体的姿は、「低賃金・不安定雇用層」にある。民間労働者の年間賃金額の状況をみたのが、図5である。これは国税庁の「民間給与実態統計調査」から作

注3：生活保護基準未満率については、これまで、駒村康平氏や橋木俊昭・浦川邦夫氏によるものがある。駒村氏（『セーフティネットの再構築—低所得者世帯の状況』『週刊社会保障』2002年11月4日号所収）によれば、未満率は7.7%（1999年時点）であり、橋木・浦川氏（『日本の貧困研究』東京大学出版会、2006年）によれば、7.45%～10.79%（1995年～2001年）である。これらの推計値よりも、私の推計値は高いが、生活保護基準に、勤務に伴う必要経費（基礎控除、特別控除）を含めているか否か、住宅扶助について一般基準を採用するか、特別基準を採用するか、級地の取り方によるものと思われる。例えば、橋木・浦川氏による保護基準の取り方は、級地を3級地-1（地方小都市）、基礎控除、特別控除は除外、住宅扶助は一般基準を用い、その結果、保護基準額は最も厳しい（低い）水準を採用している。

成したものである。これによれば、年間賃金200万円以下の労働者は、2002年の853万人から2007年には1032.3万人にまで膨れ上がっている。この5年間に179.3万人、21.0%の増加である。また、その割合をみると、2002年の17.1%から2007年の22.7%へと、5.6ポイントの増加を示している。

この年額200万円は、月額166,667円である。この賃金水準は、全労連や連合が要求している最低賃金額、時給1,000円（以上）、年額200万円（以上）に相当する額である。それ以下の民間労働者が1,000万人以上、2割を超えているのである。この額はまた、若年単身世帯の生活保護基準額（月額約172,000円－1級地－1、勤労控除としての基礎控除、特別控除を含む）にほぼ相当する額でもある。低賃金労働者がいかに多いかが分かる。

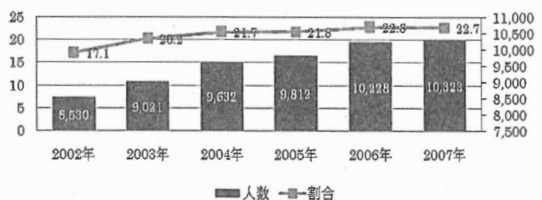
上記の賃金額は、言うまでもなく、一人あたりの賃金額である。では、世帯の収入額でみた場合には、どのような特徴を示すのであろうか。図6は、厚生労働省の「国民生活基礎調査」により作成したものである。これによると、1995年と2007年を比較した場合、年間収入450万円を境にして、それ未満が増加し、それ以上が減少する傾向を示していることが分かる。450万円未満の割合は、1995年の28.1%に対し2007年には32.8%と、この12年間の間に4.7ポイント増加したことを示している。全体的な世帯収入の落層化がみられる。

(2) 低所得層の低貯蓄額

労働者の低賃金・低所得の問題に対し、貯蓄が全世界

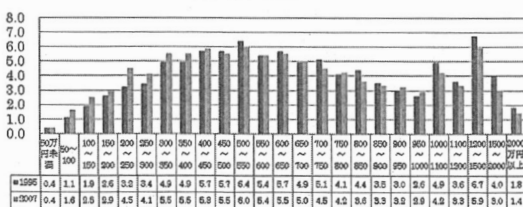
図5 民間給与200万円以下の給与所得者数と割合

(単位：千人、%)



資料：国税庁「民間給与与事態統計調査結果」より作成

図6 全国・雇用者世帯、所得金額階級別分布の推移



資料：厚生労働省「国民生活基礎調査」より作成

平均1,728万円（平成17年総務庁「家計調査〈貯蓄・負債編〉」）あるではないかといった意見が聞かれる。労働者世帯の平均をみても貯蓄現在高は平均1,292万円である。しかし、平均をみても分からないのである。次の図7は、労働者世帯の年間収入階級別にみた貯蓄現在高である。労働者世帯で年間収入200万円未満では、貯蓄現在高が100万円未満が46.2%も存在し、300万円未満を合計すると66.8%に達する。同様に、年間収入200～250万円未満階級から400～450万円未満階級までをみれば、貯蓄現在高が300万円未満は5割前後に上っている。つまり、低所得層にとっては、その貯蓄額はほぼ収入の1年分ほどもない世帯が半数以上に上っていることになる。これらの低所得層の多くは、収入が途絶えたならば、すぐにでも路頭に迷ってしまうのである。そういった生活上の「抵抗力」が脆弱である。

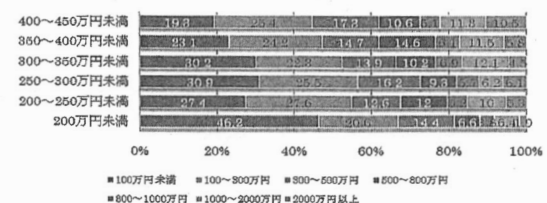
(3) 失業率の増大

2008年暮れのサブプライムローン問題などによるリーマンブラザーズの破たんを端を発した金融危機は、わが国の経済にも大きな影響を与え、労働者の完全失業率は上昇している。2008年11月の完全失業率が3.9%から、12月には4.1%、2009年1月の4.2%、3月には5.1%、9月には5.5%（352万人）にまで増加している。特に、若年層の完全失業率は、2009年9月現在で15～24歳で9.8%、25～34歳で7.3%と他の年齢階級との差が著しいのである。

(4) 非正規労働者の増大

また、低賃金労働者の多くが、雇用が不安定な非正規労働者である。次の図8に示されているように、1995年以降の「構造改革」により、急速に非正規労働者が増加していることがわかる。非正規労働者の数は、1995年の1,001万人から2008年の1,760万人へとこの13年間に759万人（75.8%増）となっている。その割合は、1995年の20.9%から2008年の34.1%へと13.2ポイントの増加を示している（注4）。

図7 年間収入階級別、貯蓄現在高階級別分布、2人以上世帯・労働者世帯



資料：総務省「平成17年家計調査〈貯蓄・負債編〉」より作成

日経連による1995年の「新時代の「日本的経営」」の公表以来、総人件費削減政策の一環として「雇用の流動化」政策が推し進められ、一方で中高年の正規雇用労働者のリストラが進み、その置き換えとして非正規化が進められてきたのである。

(5) 非正規雇用の「常勤パート」化

非正規雇用とか臨時雇用と言った場合、短時間パート労働者を意味していることが多かった。それは、家事や育児と仕事を両立させるための雇用の形態として考えられてきた。家庭と労働市場とを行き来するという意味で「縁辺労働力」とも言われてきた。しかし、今日、非正規労働者の多くは、正規労働者とほとんど同じ時間働いているのである。

図9は、厚生労働省による平成15年「就業形態の多様化に関する総合実態調査」から作成したものである。この図は、週所定労働時間を正規と非正規に分けてみたものである。これによれば、正規労働者の場合、最も多いのが40時間以上で67.8%、次いで30～40時間未満の32.2%と、全ての労働者が30時間以上であることが分かる。それに対し、非正規の場合も30時間以上の合計は63.1%に上っている。今日の非正規労働者といえど、正規労働者とほぼ同じ所定労働時間で働いている場合が、6割を超え圧倒的に多いことを示している。つまり、

今日の非正規と言われる労働者は、正規と同様の労働時間働いている方が圧倒的多数を占め、職場ではいわゆる「長時間パート」とか「常勤パート」などという言われ方をして働いているのである。これが、今日の非正規の特徴の一つである。

(6) 正規の非正規への置き換え

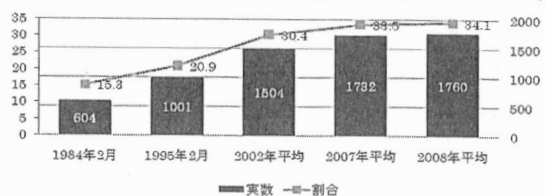
非正規労働者の中には、サービス業を中心としてマニュアル化した職種で、昇進の見込みもほとんどない職種もあるのも事実であるが、高度な専門的技能和経験を必要とする職種からなる福祉・保育の職場では、退職した正規の補充を非正規で行う、いわゆる正規の非正規への置き換えが進んでいるのである。それは製造業をはじめとした現場の労働者や事務職でも同じことが見られるのが今日の特徴であろう。

2007年に「福祉人材確保研究会」（代表金澤誠一）が福祉保育労の協力により実施した「福祉事業所アンケート調査」（大阪府：回収821事業所、回収率35.2%。新潟県：254事業所、回収率50.8%）では、退職者の補充の仕方として、「正規を非正規で」が「非正規を正規で」よりもはるかに上回っていた。大阪府では「正規を非正規で」が27.6%に対し「非正規を正規で」は11.0%、新潟県では前者が33.9%に対し後者は8.5%に過ぎなかった。

それはまた、仕事の内容の変化を伴うことになる。職場の中で非正規化が進めば、正規が「恒常的・基幹的仕事」を行い、非正規が「一時的・補充の仕事」をおこなうといった棲み分けが困難となり、非正規の仕事もまた「恒常的・基幹的」内容とならざるを得なくなるのである。そしてまた、一時的・補充の仕事をする非正規が必要となり、非正規は恒常的・基幹の仕事をする人と一時的・補充の仕事をする人にさらに分かれ、雇用形態を複雑にし重層的構造となるのである。

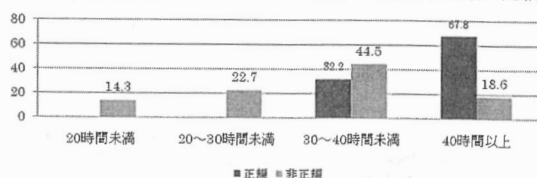
例えば、福祉の現場では、職員会議やケース会議への出席そして企画・運営など責任が伴う仕事は、それまでは正規の仕事とされていたが、非正規化が進めば、正規だけでは仕事が回らなくなり、非正規の参加が不可欠になる。また、保育の職場では、クラス担任は正規の仕事とされていたが、非正規化が進み、正規だけでは仕事が回らなくなり、非正規のクラス担任が増えてこざるを得なくなる。正規の非正規化は、ただ単に、労働時間が正規と非正規が同じくなるだけではなく、仕事の内容その

図8 非正規職員・従業員の人数と割合 (単位: 万人、%)



資料：総務省「労働力調査特別調査」及び「労働力調査詳細結果」より作成

図9 週所定労働時間別、労働者の割合・正規と非正規の比較



資料：厚生労働省「平成15年雇用構造調査（就業形態の多様化に関する総合実態調査）」より作成

注4：ただし、2009年に入ると派遣切り等により減少している。09年1～3月平均1,699万人、4～6月平均1,685万人、7～9月平均1,743万人と、雇用の流動化政策による雇用調整がみられる。

ものが同じになる可能性を高めている。また、逆に、非正規化が進んでいるにもかかわらず、正規と非正規の棲み分けを従来通り続けている職場では、正規職員の長時間・過重労働が常態となり、その結果、バーンアウト（燃え尽き症候群）などメンタルヘルスの問題を含め健康破壊が進むことにもなる。

(7) 非正規労働者の低賃金の実態

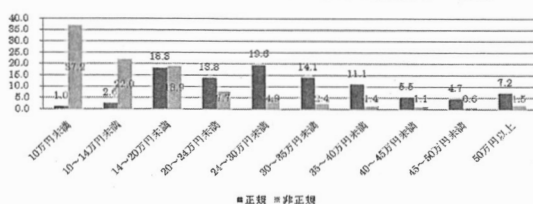
上記のように、正規労働者と同じ労働時間で同じ仕事をしている非正規労働者が圧倒的多数に上っているといえるのであるが、それにもかかわらず、賃金が低いのである。次の図10は、前記の厚労省「就業形態の多様化に関する総合実態調査」に基づくものである。

これをみると、正規労働者の賃金額は、かなりばらつきはあるものの、14～20万円未満から35～40万円未満に約8割が集中している。ただし、正規でも14～20万円未満に18.3%も分布しているが、若年層の多くがここに属している可能性が高い。

それに対し、非正規の場合には、10万円未満から14～20万円未満に約8割が集中しその分布の幅も狭い。10万円未満層の多くは短時間パートであり、「常勤パート」の場合には賃金額は10～14万円未満と14～20万円未満にあると推測される。

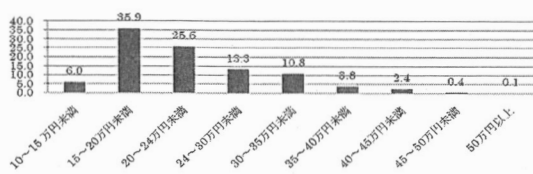
「福祉人材確保研究会」による「福祉保育労働者の労働と生活の実態調査」（2007年実施、全国調査、有効回答数2,822ケース、有効回答率21.4%）でも、上記の厚労省の調査とはほぼ同じ結果となった。むしろ、上記の性格が鮮明に表れている。

図10 正規と非正規の賃金総額階級別労働者の割合



資料：前図と同じ

図11 福祉保育・正規労働者の賃金分布



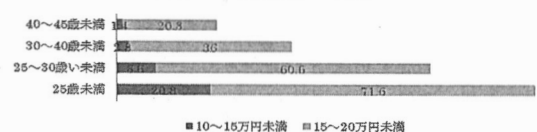
資料：「福祉人材確保研究会」による「福祉保育労働者の労働と生活の実態調査」より作成

正規の福祉保育労働者の賃金分布をみると（図11）、15～20万円未満から30～35万円未満に8割以上集中している。先の厚労省調査よりも分布の幅が狭く、それだけ、福祉保育労働者の賃金は、正規の場合でも低いことを物語っている。しかも、15～20万円未満に35.9%も分布し、厚労省調査の同賃金階層の割合よりも2倍近い結果となっている。それだけ、正規でも福祉保育労働者の場合には20万円に満たない労働者が多いことになる。図12に示されているように、この15～20万円未満層は、25歳未満で7割、25～30歳未満でも6割も占め、しかも25歳未満ではそれより1段階低い10～15万円未満に2割も分布しているのである。20万円に満たない若年正規労働者の低賃金は明らかである。

非正規の場合には、常勤パートは、図13に示されているように、ほとんど年齢と関係なく10～15万円未満と15～20万円未満に分布していることがわかる。それはまた、経験年数とも関係なく一律にこの賃金額であることを意味している。しかも、特に、若年層では10～15万円未満が7割から6割を占め、正規の最も低い15～20万円未満よりも1段階低いこの賃金額が一般的であることがわかる。

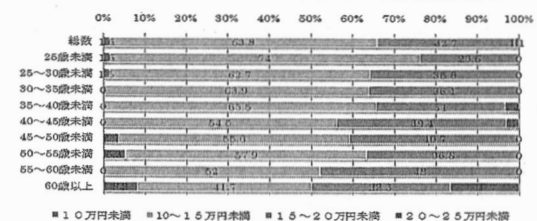
正規と非正規労働者の賃金階層で、15～20万円未満は、双方ともに高い割合となって重なっているが、非正規労働者の低賃金が「おもり」となって、正規の若年労働者の賃金を引き下げていることを意味している。こうした状況が進めば、その職種全体が非正規によって占められ、非正規の職種となる可能性がある。その場合、他方では、福祉・保育の内容が複雑化・困難化あるいは重

図12 福祉保育・正規労働者の年齢階層別賃金分布



資料：前図と同じ

図13 常勤パート：福祉保育労働者の年齢階層別分布



資料：前図と同じ

度化し、高度な専門性と経験を必要としていることを考えると、福祉・保育労働の質が確保されるかが問題となる。こうした、正規の非正規化の問題は、いたるところで起きている可能性が高いのである。

(8) 現代の「低賃金構造」—「過剰人口プール」の形成—

膨大な低賃金・不安定就業層によって形成された「過剰人口プール」(注)が、現代わが国の低賃金構造となっている。マルクスが『資本論』第1巻23章で展開しているいわゆる「窮乏化法則」が、現代の資本蓄積の形態に見合った形で現実のものとなっている。この低賃金・不安定就業層は、現代の貧困の作用をまともに受けている階層であり、しかも、その多くは未組織のまま分散し、放置されている。それに留まらず、「過剰人口プール」が膨張すればするほど、一般労働者階級の賃金をも引き下げる「おもり」となっているのである。賃金はとめどなく低下していく可能性がある。

この一連の連鎖反応的構造が、何の矛盾もなく自然的力のように貫いていくとは考えられない。それへの反対の運動なり政策が生まれてくるのである。労働者の賃金の低下を押しとどめる「底上げ」として、最低賃金制がある。その意義を今日ほど正規の一般労働者も含めて痛感している時代もないだろう。最低賃金の大幅引き上げが、一般労働者の賃金をも支えていくのである。組織労働者が牽引役となり、低賃金・不安定就業層の組織化とその連帯が重要となる。

最低賃金法の改正により生活保護との整合性をはかることとし、生計費原則が重視されている。生活保護基準が今日の労働者の賃金水準を規定する大きな要素となっている。その意味では、保護基準を巡る問題が、大きな争点となる。その場合にも、ただ単に保護基準に比べて低い高いという相対的問題だけでなく、憲法25条が要求している生活の質を満たしているかが問われなければならない。国民・労働者の側からの「最低生計費」に基づく全国一律最低賃金の大幅な引き上げが、今日わが国の底抜けになった最低生活の岩盤を築くためには必要である。

最低賃金は、保護基準ばかりではなく、課税最低限、保険料の減免、就学援助制度、生活福祉資金制度などに影響を与え、ナショナルミニマムの「要」となるものである。

注：江口英一著『現代の「低所得層」上』（未来社、1979年）
PP. 31～40

II 「最低生計費」の試算の目的と方法

1. 算定の対象となるモデル世帯と居住地

(1) 算定の対象となるモデル世帯

算定の対象となるモデル世帯は次の4つである。

- ① 若年単身世帯モデル（25歳男性）
- ② 30歳代夫婦のみ世帯モデル（33歳男性、30歳女性）
- ③ 30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル（35歳男性、33歳女性、9歳女性）
- ④ 40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル（43歳男性、40歳女性、13歳男性、9歳女性）

(2) 居住地の想定

居住地としては、東北地方最賃Cランクについては「会津若松市」郊外、同Dランクについては「北上市」郊外とした。それぞれ市内にある会社に通勤しているものとしている。

2. 算定の目的と方法

(1) 目的と意義

その目的は、最低賃金、生活保護、最低保障年金などの社会保障運動の基礎資料を求めることにある。

これまで、運動の要求の「目安」として生活保護基準を用いる場合が多かったが、高齢加算や母子加算の段階的削減から廃止、そしてまた、保護基準そのものの引き下げが図られようとしているとき、もはや既存の保護基準では、「目安」となることができなくなってきた。新しい要求の目標が必要となっている。

収入の高さが問題であることは言うまでもないが、それだけでは不十分であろう。その収入で「どのようなことができるのか」「どのような状態となりうるのか」といった「生活の質」が問われなければならない。

(2) 最低生活＝「人間らしい生活」の考え方

人間は生理的・生物的存在であると同時に、社会的存在である。人間らしい生活を営むためには、人間の生活のこの2つの要素を満たす「生活の質」を確保する必要がある。

第1に、人間の生理的・生物的存在に必要な「生活の質」として、「適切な栄養をえているか」「雨露をしのぐことができるか」「避けられる病気にかかっていないか」「健康状態にあるか」といった基本的な「生活の質」が必要である（アマルティア・センの言う生活の「機能」、ア

マルティア・セン著、池本幸生・野上裕生・佐藤仁訳『不平等の再検討』岩波書店、1999年、参照）。

第2に、人間の社会的存在に必要な「生活の質」として、「読み書きができるか」「移動することができるか」「人前に出て恥をかかないでいられるか」「自尊心を保つことができるか」「社会生活に参加しているか」といった社会的・文化的「生活の質」が必要である（アマルティア・センの言う生活の「機能」、前掲書参照）。

こうした「生活の質」は憲法25条が規定する「健康で文化的な最低限度の生活」のより具体的な意味内容であると考えた。

朝日訴訟の最高裁判決では、「健康で文化的な最低限度の生活」をその時々における文化の発達の程度、経済的・社会的条件、一般的な国民生活の状況等との相関関係において判断決定されるものであると述べ、その概念は「抽象的・相対的」なものであるとしている。そしてその具体化に当たっては、国の財政事情を無視することができず、また多方面にわたる複雑多様な、しかも高度な専門的技術的な考察とそれに基づいた政策的判断を必要とするとしている。

しかし、ここで述べた「生活の質」は、「健康で文化的な最低限度の生活」の意味内容について、一步踏み込んだ解釈をするものである。相対的概念という意味で言えば、上記の「生活の質」を達成するためのさまざまな財やサービスが、時代とともに社会とともに変化するということである。しかし、上記の「生活の質」そのものは、歴史的にも社会的にも「絶対的」なものであると考える。

言うまでもなく、個々人が自分の価値や目的あるいは人生設計を選択し、それに向かって活動することは自由（「積極的自由」）である。その意味では価値や目的、生活は多様化するのである。自分が選択した価値や目的あるいは人生設計が、その人の人格を形成することになる。しかし、人格は、それを取り巻く社会的・経済的あるいは文化的環境によって、影響を受けることが多いのである。低所得層や貧困層は、長い人生の中でさまざまな大切なものを失いながら生きていく場合が多いであろう。その悲哀ははかりしれないものがある。また、個々人が置かれている貧困や差別や身体的・精神的状態の違いによって、自分自身の欲求・価値・目的を抑制する可能性も高いのであり、将来に対する希望や勇気を持ち得ない状態となりやすいのである。したがって、価値の多様性を言う前に、こうした個々人が置かれている身体的・精神的状況の多様性や、貧困や差別などの社会的状況の多

様性に配慮する必要があるのである。人格を取り巻く環境・状況の改善なくして、個々人の自由は保障されないと考えるのである。言い換えるならば、貧困からの自由としての最低生活の保障、差別からの自由、身体的・精神的状況からの自由といった「消極的自由」（「何々からの自由」として「何々からの解放」を意味している）が、公共政策によって実現されてこそ、積極的な自分自身の選択した価値や目的に向かって活動する自由が保障されるのである。

(3) 「生活の質」を達成する最低生計費とは

「人間らしい生活」というのは、上記の最低限必要な「生活の質」を達成することである。そのためには、最低限の「所得」が必要であることはいうまでもないが、個々人の身体的・精神的特徴の違いや人々が置かれている社会状況の違いといった人間存在の多様性に配慮してはじめて、人々を等しく取り扱う「公平」性が確保でき、それによって「人間らしい生活」が実現されるものである。また、その上で、個々人の価値や目的、人生設計を選択する自由が保障されるものであるが、「人間らしい生活」を考える場合にも、その積極的自由の余地を最低限保障するものでなければ、個々人の人格の形成や発達を保障するものとはならないと考えた。

つまり、以下で試算される「最低生計費」なるものは、それ以上でも以下でもないといった最低生活の費用（minimum cost）というのではなく、一定の幅がある最低基準（minimum standard）と考えたのである。それは、社会経済や文化の発展につれて、「生活の質」を達成するための財やサービスが変化していくことはもちろんのこと、人間としての発達や自由が保障されるものでなければならないと考えたからである。それに対する社会的合意がどこまで形成されるかが問題であるが、この試算では、個々人の価値や目的、人生設計を選択する自由の幅として「こづかい」なる名称をもちいてきわめてつつましい額であるが計上している。また、人間存在の多様性への配慮として、個々人の身体的・精神的特徴の違いや置かれている社会状況の違いの幅として「予備費」なる名称を用いて計上した。

(4) 算定の前提

最低生計費は、その前提となる社会諸制度の在り方によって異なり、最低生計費と社会諸制度との関係はトレードオフの関係にあり、これら社会諸制度が変われば、「最低生計費」も変わる性格のものである。

前記の最低限必要な「生活の質」を達成するためには、所得に加え、人間存在の多様性を配慮した社会制度（社

会保障・社会福祉諸制度や、住宅・教育などの「生活基盤」など)を必要とするが、その社会制度を一定とすれば、所得が最低限必要な「生活の質」を達成するための要件となる。したがって、ここでは、現在の社会的諸制度を前提とした。

本来、最低限の所得保障と並んで、人間存在の多様性を配慮した社会保障制度や社会福祉制度、「生活基盤」、人権保障そして平和な状態など総合的な現代のナショナルミニマムが必要とされるところである。

(5) 算定の方法

試算の方法としては、マーケットバスケット方式(全物量積み上げ方式)を採用した。それは、上記の目的を達成するために必要であるからである。最低限必要な「生活の質」を満たすために、どれだけの財やサービスが必要かを測るためには、必要な物量を一つ一つ積み上げる方法が最も適している。また、その当否を判断するのに理解しやすいと考えた。それがこの方式を採用した最大の理由であるが、また、この方式の欠点も古くから指摘されている。それは、食費についてはカロリー計算や必要栄養を満たすような栄養学による一定の指標が存在するが、それ以外の費目については、具体的な指標が存在しない、といった指摘である。この欠点をどれだけ克服できるかが、この方式を採用して算定する場合、最大の鍵となる。この欠点を克服するために、ここでは、「持ち物財調査」や「生活実態調査」、「価格調査」を実施している。実態に即した「最低生計費」を算定しているところに、従来と異なるマーケットバスケット方式が考案されている^(注1)。

したがって、ここで算定した「最低生計費」は一種の

理論的生計費ではあるが、最低生活をありうべき一定の理想として現実の生活から遊離させて考えているわけではない。今日の労働者世帯の生活様式、慣習、社会活動を把握するために、「持ち物財調査」や「生活実態調査」「価格調査」を実施し、それに即して算定しているところに特徴がある。

その際、「持ち物財調査」によって、原則7割以上保有の品目を必需品として、積み上げる方法をとっているが、保有率7割以上の品目は、所得弾力性や支出弾力性^(注2)が小さく必需品としての性格を持つものと考えたからである。人々の嗜好は、市場において集計的に表すことができると考えられる。他の人々がどれだけその品目を重視しているかは、市場における購買を促し、保有率を高めるのである。それは、その社会その時代の生活様式や文化水準、社会活動を反映しているものと考えられる。それはまた、人間が生理的生物的存在として必要なものであり、また人間の社会的存在として必要な物でもあろう。センが生活の「機能」として挙げている「人前に出て恥をかかないでいられるか」といった生活の質を達成できることをも意味しているとともに、それは同時に「自尊心を保つことができるか」といった生活の質をも達成することを意味している。7割以上の保有率を持つ品目を必需品として積み上げる方式は、人々の合意を得やすいものであろう。

① 家具・家事用品、被服及び履物、教養娯楽耐久財、書籍・他の印刷物、教養娯楽用品、理美容用品、身の回り用品などは、「持ち物財調査」に基づいて、原則7割以上の保有率の物を、それぞれの品目毎に積み上げて算定した。また、耐用年数については、国税庁「減価償却

注1：マーケットバスケット方式で算定した例として、1974年に当時の総評が算定した「理論生計費」がある。これは、労働者の「あるべき生活像」を想定して算定している点に特徴がある。例えば、「より人間らしい生活」として次のように想定している。「労働時間短縮等を反映した能動型、主体的行動型の余暇を考慮すべきだ」として、「ハイキング、スキー、登山、家族旅行などの比重を高めたほか、単身世帯では語学研修、複数世帯では主婦のけいこごと、夫の趣味(釣り)、長男のサイクリング、長女のピアノのレッスンなどを配慮することにした。」と述べている。その結果、算定された「理論生計費」は、現実の賃金とは大きくかけ離れたものとなった。この例は、労働者の現実の生活様式や社会慣習、社会活動から遊離して理論的に生計費を算定したものと見える。

それに対し、江口英一は、「持ち物財調査」など労働者・国民の生活の実態を調査し、それを基礎資料として「最低基準生活費」をマーケットバスケット方式で算定している(江口英一・松崎余太郎著「第5章第1節生活再構築のための最低生活基準」、江口英一編著『生活分析から福祉へ』光生館、1987年、所収。江口英一・金澤誠一著「第5章第2節最低基準・最低標準生活費」、江口英一編著『改定新版生活分析から福祉へ』光生館、1998年、所収)。ここで算定した「最低生計費」も、江口英一の方法を用いたものである。

注2：所得弾力性とは、消費量変化の割合/所得変化の割合として表される。所得弾力性が1よりも小さい場合には「必需品」としての性格を表し、1よりも大きい場合には奢侈品としての性格を表す。

支出弾力性とは、消費支出の各費目の変化の割合/消費支出変化の割合として表される。総務省「家計調査」では、支出弾力性が1未満の場合には「基礎的支出(必需品)」と分類し、1以上の場合には「選択的支出(贅沢品)」と分類している。

資産の耐用年数等に関する政令」を参考にした。

購入先について、生活実態調査に基づき想定した。これによれば、世帯類型により多少の違いは認められるが、最も多いのが、「大型スーパー」や「大型電気店」「ホームセンター」であった。比較的高価な物を置いている「百貨店」は少なかった。調査に基づき購入先を特定したのは、それぞれに異なる価格帯があるからである。大型スーパー等の価格帯は、明らかに百貨店よりも低いのである。これらの購入先で価格調査を実施している。

「価格調査」の方法としては、それぞれの品目のそのお店の最低価格、最多・標準価格、最高価格を調査した。外出用の品目については、「人前に出て恥をかかないように」最低価格は避けて、標準価格を用いた。それ以外については、最低価格を用いている。

② 食費については、2007年の総務庁「家計調査年報」の品目分類に基づいて、最も年間収入の低い第1五分位階層の100g当たりの消費単価を4つの食品群に分けてそれぞれ計算した。なお、2009年5月時点での食費の消費者物価の上昇率は、2007年に比べ3.47%増となっていることを考慮している。

次に、女子栄養大学出版部『2008年版五訂増補食品成分表資料編』に基づき、世帯モデル毎に、1日当たりの必要なカロリーを算出した。

また、「4つの食品群の年齢別・性別・身体活動レベル別食品構成(1人1日当たりの重量=g)」(香川芳子：女子栄養大学教授案)に基づいて必要な栄養を満たすように、食費を試算した。香川教授の試算に基づきエネルギー必要量の1割は嗜好品でまかなうようにした。なお、食べ残しなどの廃棄率を5%とした。なお、家で食べる食事は、基本的に食材を購入して調理することを想定としている。上記の「4つの食品群の年齢別・性別・身体活動レベル別食品構成」は、家で食べる場合である。外食・会食については、別途、それぞれ算定している。

朝食、昼食、夕食、仕事帰りや休日の会食については、生活実態調査に基づき、以下の通り、若年単身世帯と2人以上世帯の実態に基づいて算定した。

③ 住居費については、公営住宅は少なく、現実に入ることが困難であるため、民間借家を想定した。居住面積については、国土交通省「住生活基本計画」(平成18年度から平成27年度)による「最低居住面積水準」に基づき、単身世帯25㎡、2人世帯30㎡、3人世帯40㎡、4人世帯50㎡とした。

家賃や更新料については、生活実態調査及び北上市内及び会津若松市内での民間賃貸アパートについて住宅情

報誌やチラシなどを用いた調査に基づいて算定した。

④ 教育費については、文科省平成18年度「子どもの学習費調査」に基づいて、試算した。この調査の結果、支出率が7割を超える費目について、その支出者平均額を計上した。それは、小学生の場合には、学校教育費、学校外活動費として家庭内学習費、スポーツ・リクリエーション活動、教養・その他が含まれる。中学1年の場合には、学校教育費、学校外教育費として家庭内学習費が含まれる。

表1. 公立小学校4年生「子どもの学習費調査」による学習費総額とその内訳

ただし、支出額は支出者平均額			
学習費総額	320,000円		
内訳 学校教育費	42,000円	最低生計費に計上する	
学校外活動費	238,000円		
補助学習費	107,000円		
家庭内学習費	19,000円	最低生計費に計上する	
家庭教師費等	36,000円	同 計上せず	
学習塾費	152,000円	同 計上せず	
その他	5,000円	同 計上せず	
その他の学校外活動費	147,000円		
体験・地域活動	18,000円	同 計上せず	
芸術文化活動	84,000円	同 計上せず	
スポ・レク活動	67,000円	同 計上する	
教養・その他	42,000円	同 計上する	
学校給食費	41,000円	食費に計上	

最低生計費の計上する小学校4年生の	教育費	170,000円	月当たり	14,167円
内 学校教育費	42,000円	月当たり	3,500円	
学校外教育費	128,000円	月当たり	10,667円	

表2. 公立中学校2年生「子どもの学習費調査」による学習費総額とその内訳

ただし、支出額は支出者平均額			
学習費総額	479,000円		
内訳 学校教育費	188,000円	最低生計費に計上する	
学校外活動費	258,000円		
補助学習費	183,000円		
家庭内学習費	34,000円	最低生計費に計上する	
家庭教師費等	66,000円	同 計上せず	
学習塾費	180,000円		
(120,000円)		同 計上する	
その他	8,000円	同 計上せず	
その他の学校外活動費	94,000円		
体験・地域活動	16,000円	同 計上せず	
芸術文化活動	82,000円	同 計上せず	
スポ・レク活動	54,000円	同 計上せず	
教養・その他	26,000円	同 計上せず	
学校給食費	42,000円	食費に計上	

最低生計費の計上する中学校1年生の	教育費	342,000円	月当たり	28,500円
内 学校教育費	188,000円	月当たり	15,667円	
学校外教育費	154,000円	月当たり	12,833円	

⑤ 教養娯楽サービスについて、生活実態調査の日帰り旅行、一泊以上の旅行、休日や余暇の過ごし方の項目の結果に基づいて算定した。

⑥ 理美容サービス

北上市及び会津若松市内の調査に基づき、理髪料として、成人男性の場合、1回3,000円、中学男性1回2,500円、小学女性1,500円、ヘアカット・シャンプー代1回3,500円として算定した。2か月に1回利用とした。

⑦ 交通・通信費

交通費は「生活実態調査」及び現地での調査に基づいて算定した。通信費は、「平成16年全国消費実態調査」より、モデル毎の推定年間所得階層別の通信費を用いた。

⑧ 水道・光熱費については、「平成16年全国消費実態調査」より、気候の違いにより、光熱費の違いがでることが予想されることから、単身世帯の場合には、東北地方勤労者の平均値を用いた。2人以上世帯の場合には、世帯類型別に算定したが、東北地方の特徴を配慮して、全国平均と東北地方平均とを比較した比率を加味して算定した。

⑨ 医療費については、所得弾力性が低いことから、「平成16年全国消費実態調査」より、世帯モデル毎の平均を用いた。

⑩ 交際費・その他については、生活実態調査の結果から、第1に、親戚などの結婚式・お葬式などの参加回数、費用を算定した。

第2に、見舞金やお年玉・その他の贈り物についても生活実態調査からその回数、費用を算定した。

第3に、お中元やお歳暮についても、生活実態調査の結果から算定した。

第4に、自治会費などの負担費や社会福祉協議会の会費、赤い羽根募金、お祭りの寄付を想定し、年間3,600円とした。

第5に、住宅関係負担費として、共益費は「生活実態調査」に基づき、2,000円とした。

第6に、学生時代の同窓会、年末年始の新年会や忘年会(二次会費を含め)を年3回として算定した。

第7に、労働組合費として月3,000円を想定した。

第8に、その他会費として、年間3,000円を想定している。

⑪ こづかいについては、これまでの算定では計上しなかった教養娯楽費としての切り花代、鉢植え代など、オーディオ関係、スポーツ関係など、また、飲食費としての喫茶店でのコーヒー代などを、こづかいとして一括してここに計上した。これらは、「持ち物財調査」では保有率が分散していて7割には満たないが、個々人の趣味・価値観などによる生活の多様性を考慮したものである。その額は、1人当たり1日200円として月6,000円とした。

(注) コーヒー代は、食費に含まれ、2重計算ではないか、と思われるがちであるが、食費は外食とそれ以外に分けて計算しており、外食の中にはコーヒー代は含めていない。

⑫ その他、予備費として、消費支出の1割を計上している。これは、これまで計上してきた最低生計費は、いわば平均的な人間を想定したものである。しかし、実際には、個々人の多様性が存在し、例えば、身長や体重の違いにより熱エネルギー量は異なる。また、めがねを必要としたり補聴器を必要としたり、その人の健康状態によっても異なる。医療費や交通通信費、冠婚葬祭費などもその時々によって異なる可能性がある。また、家屋や電気、水回り、その他の修繕・修理代も想定される。そういった点を考慮して予備費を設けたのである。

Ⅲ 東北地方最賃Cランク「最低生計費」試算

1. 食費の算定

食品群別、100g当たり消費単価

表1-1. 4つの食品群別にみた、100g当たりの消費単価

第1群		第2群			
乳・乳製品	卵	魚介・肉	豆・豆製品		
22.57円	26.63円	151.00円	32.44円		
第3群		第4群			
野菜・海草	いも類	果物	穀類	砂糖	油脂
44.57円	25.81円	41.04円	44.06円	21.06円	40.07円
嗜好品（外食を除いた菓子、飲料、酒類）100カロリー当り92.24円					

嗜好品(外食を除いた菓子、飲料、酒類) 100カロリー当り92.24円

*外食については別に算定する。

(1)「若年単身世帯モデル」

① 1か月の必要なカロリーと栄養群別単価

25歳男性 1日当たり2,650kカロリー

表1-2. 25歳、男性、身体活動レベルⅡ、4つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第1群		第2群		第3群		第4群	
乳・乳製品	卵	魚介・肉	豆・豆製品	野菜・海草	いも類	穀類	砂糖
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
300g	67.7円	50g	13.3円	140g	211.4円	80g	26.0円
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
350g	156.0円	100g	25.8円	200g	82.1円	400g	176.2円
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
400g	176.2円	10g	2.1円	30g	12.0円		

* 1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、
 2,385kカロリー 772.6円
 嗜好品・265kカロリー 244.4円
 合計 1,017.0円
 1,017.0円*30日=30,510円

②全て家で食事をする場合の1か月の食費

25歳男性・・・30,510円
 廃棄率(5%) 1,525円
 計 32,035円

③朝食及び昼食、夕食、仕事の後や休日の会食の算定

朝食及び昼食、夕食、仕事の後や休日の会食については、若年単身世帯の生活実態調査に基づきそれぞれを算定した。

* 朝食について、調査の結果、第1位が「家でしっかり食べる」の43.5%、第2位「朝食は食べない」の30.4%、第3位「通勤途上や職場でパンやそばなど」の13.0%、第4位「家で牛乳やコーヒーですます」の8.7%と続いていた。家で食べるが合計52.2%を占めていることから、家で食べるが一般的といえる。

* 昼食について、調査の結果、第1位が「弁当やパンなど」の43.5%、第2位の「食堂や喫茶店や出前を利用」の17.4%、第3位の「職場の食堂」の13.0%、第3位「職場の給食」の13.0%と続いていた。このことから、昼食は、弁当を持ってくる例は少なく、外食が一般的である。その費用は、第1位が「500円台」の29.3%、第2位「400円台」の19.7%、第3位「100円未満」の17.6%、「300円台」の11.7%と続いていた。500円台が最も多いことから、1食500円とした。

* 夕食について、調査の結果、第1位が「家で別々に」の73.9%、第2位「食堂などを利用」の26.1%であった。家で食べることが圧倒的に多いことが分かった。

* 仕事の帰りや休日の会食などについて、調査の結果、第1位が「月に数回程度」の60.9%、第2位「ほとんどない」の30.4%、第3位「週2〜3回程度」の8.7%と続いていた。この結果から月数回の会食が一般的と言えるが、恋人や友人などとの会食として月3回とした。その費用については、第1位「5,000円台」の25.0%、第2位「2,000円」「3,000円台」「4,000円台」の12.5%、第5位「1,000円台」と「1,000円未満」の6.3%であった。2,000円台から4,000円台が最も多いことから、1回2,500円の費用とした。

* 以上の調査の結果から、昼食の弁当と友人などとの会食は、次の通り算定した。

弁当 1食 730kカロリー 500円
 1ヶ月 20食 14,600kカロリー 10,000円
 会食 1回 定食(刺身天ぷら膳)とビール中びん2本
 986kカロリー+390kカロリー=1,376kカロリー
 月3回 4,128kカロリー 7,500円

④家での食事、昼食・外食、会食の内訳と1か月の食費の合計額

家での食事 56,797kカロリー 21,797円
 昼食 14,600kカロリー 10,000円
 会食 4,128kカロリー 7,500円
 廃棄率(5%) 3,975kカロリー 1,525円
 合計 79,500kカロリー 40,822円

(2)「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

①1か月の必要なカロリーと栄養群別単価

35歳男性 1日当たり2,650kカロリー
 33歳女性 1日当たり2,000kカロリー
 計 4,650kカロリー

表1-3. 33歳、男性、身体活動レベルⅡ、4つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第1群				第2群			
乳・乳製品		卵		魚介・肉		豆・豆製品	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
300g	67.7円	50g	13.3円	140g	211.4円	80g	26.0円
第3群				第4群			
野菜・海藻		いも類		果物		油脂	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
350g	156.0円	100g	25.8円	200g	82.1円		
穀類		砂糖		油脂			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
400g	176.2円	10g	2.1円	30g	12.0円		

* 1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、
 2,385kカロリー 772.6円
 嗜好品・265kカロリー 244.4円
 合計 1,017.0円
 1,017.0円*30日=30,510円

表1-4. 30歳、女性、身体活動レベルⅡ、4つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第1群				第2群				第3群				第4群			
乳・乳製品		卵		魚介・肉		豆・豆製品		野菜・海藻		いも類		穀類		砂糖	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
250 g	56.4 円	50 g	13.3 円	100 g	151.0 円	80 g	26.0 円	350 g	156.0 円	100 g	25.8 円	270 g	119.0 円	10 g	2.1 円

表1-6. 33歳、女性、身体活動レベルⅡ、4つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第1群				第2群				第3群				第4群			
乳・乳製品		卵		魚介・肉		豆・豆製品		野菜・海藻		いも類		穀類		砂糖	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
250g	56.4円	50g	13.3円	100g	151.0円	80g	26.0円	350g	156.0円	100g	25.8円	200g	82.1円	270g	119.0円
第3群		第4群		第5群		第6群		第7群		第8群		第9群		第10群	
野菜・海藻		いも類		果物		油脂		穀類		砂糖		油脂		穀類	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
350g	156.0円	100g	25.8円	200g	82.1円	15g	6.0円	270g	119.0円	10g	2.1円	15g	6.0円	270g	119.0円

表1-8. 45歳、男性、身体活動レベルⅡ、4つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第1群				第2群				豆・豆製品			
乳・乳製品		卵		魚介・肉							
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
300g	67.7円	50g	13.3円	140g	211.4円			80g	26.0円		
第3群											
野菜・海草		いも類		果物							
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
350g	156.0円	100g	25.8円	200g	82.1円						
第4群											
穀類		砂糖		油脂							
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
400g	176.2円	10g	2.1円	30g	12.0円						

* 1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、
 2,385kカロリー 772.6円
 嗜好品・265kカロリー 244.4円
 合計 1,017.0円
 1,017.0円*30日=30,510円

表1-10. 13歳、男性、身体活動レベルⅡ、4つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第1群				第2群				豆・豆製品			
乳・乳製品		卵		魚介・肉							
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
400g	90.3円	50g	13.3円	160g	241.6円			100g	32.4円		
第3群											
野菜・海草		いも類		果物							
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
350g	156.0円	100g	25.8円	200g	82.1円						
第4群											
穀類		砂糖		油脂							
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
370g	163.0円	10g	2.1円	25g	10.0円						

* 1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、
 2,385kカロリー 816.6円
 嗜好品・265kカロリー 244.4円
 合計 1,061.0円
 1,061円*30日=31,830円

表1-9. 43歳、女性、身体活動レベルⅡ、4つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第1群				第2群				豆・豆製品			
乳・乳製品		卵		魚介・肉							
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
250g	56.4円	50g	13.3円	100g	151.0円			80g	26.0円		
第3群											
野菜・海草		いも類		果物							
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
350g	156.0円	100g	25.8円	200g	82.1円						
第4群											
穀類		砂糖		油脂							
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
270g	119.0円	10g	2.1円	15g	6.0円						

* 1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、
 1,800kカロリー 637.7円
 嗜好品・200kカロリー 184.5円
 合計 822.2円
 822.2円*30日=24,666円

表1-11. 9歳、女性、身体活動レベルⅡ、4つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第1群				第2群				豆・豆製品			
乳・乳製品		卵		魚介・肉							
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
330g	74.5円	50g	13.3円	100g	151.0円			80g	26.0円		
第3群											
野菜・海草		いも類		果物							
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
300g	133.7円	60g	15.5円	200g	82.1円						
第4群											
穀類		砂糖		油脂							
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
230g	101.3円	10g	2.1円	15g	6.0円						

* 1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、
 1,620kカロリー 606.6円
 嗜好品・180kカロリー 166.0円
 合計 772.6円
 772.6円*30日=23,178円

②全て家で食事をする場合の1か月の食費

45歳男性・・・30,510円
 43歳女性・・・24,666円
 13歳男性・・・31,830円
 9歳女性・・・23,178円
 廃棄率(5%) 5,509円
 計 115,693円

③朝食及び昼食、夕食、仕事の後や休日の会食の算定の仕方

朝食及び昼食、夕食、仕事の後や休日の会食については、生活実態調査に基づきそれぞれを算定した。

*朝食について、家で食べることにした。

*昼食について、家から弁当持参とした。

*夕食について、家で食べることにした。

*仕事の帰りや休日の会食などについて、月2回の会食として、その費用を1回大人1人当たり2,500円、子どもは1回1人当たり829円とした。子どもと一緒にの会食は月1回とした。

*以上の調査の結果から、家族や友人などとの会食は、次の通り算定した。

〈会食〉

大人1回 定食(刺身天ぷら膳)とビール中びん2本
 $986\text{kカロリー} + 390\text{kカロリー} = 1,376\text{kカロリー}$
 大人月2回 $2,752\text{kカロリー} \times 2人 = 5,504\text{kカロリー}$
 $5,000\text{円} \times 2人 = 10,000\text{円}$

子ども月1回ハンバーグステーキランチ

子ども月1回 $712\text{kカロリー} \times 2人 = 1,424\text{kカロリー}$
 $829\text{円} \times 2人 = 1,658\text{円}$

〈子どもの学校給食〉

年間197日 月額 4,000円

年間カロリー $830\text{kカロリー} \times 197\text{日} = 163,510\text{kカロリー}$
 月平均カロリー

$163,510\text{kカロリー} \div 12\text{カ月} = 13,626\text{kカロリー}$

年間197日 月額 4,000円

年間カロリー $650\text{kカロリー} \times 197\text{日} = 128,050\text{kカロリー}$
 月平均カロリー

$128,050\text{kカロリー} \div 12\text{カ月} = 10,671\text{kカロリー}$

④家での食事、会食の内訳と1か月の食費の合計額

家での食事 241,775kカロリー 97,581円

会食 6,928kカロリー 11,658円

学校給食 24,297kカロリー 8,000円

廃棄率(5%) 13,650kカロリー 5,509円

合計 286,650kカロリー 122,748円

2. 住居費の算定

(1)「若年単身世帯モデル」

生活実態調査では、家賃で最も多かったのが「4万円台」で30.8%、次いで「6万円台」の23.1%、「3万円台」の15.4%、「5万円台」の15.4%と、3万円台から6万円台に集中していた。駐車場代は、生活実態調査の結果、第1位が「5千円未満」の46.2%、第2位「なし」の30.8%、第3位「5千円～1万円未満」の23.1%であっ

た。会津若松市での不動産店での調査では、1k 25㎡程度の家賃は、最低3万円から4万円台が中心であった。最低家賃の30,000円を採用した。更新料はこの地方ではないのが通例であることが分かった。

合計		30,000円
家賃	月	30,000円
更新料	月当たり	0円

(2)「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

会津若松市での調査では、2K 30㎡程度の家賃は、3万円台から4万円台となっていた。このことから、家賃を35,000円とし、更新料なしとした。

合計		35,000円
家賃	月	35,000円
更新料	月当たり	0円

(3)「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

会津若松市での調査では、2DK 40㎡程度の家賃は、4万円台から5万円台がほとんどであった。このことから、家賃を40,000円、更新料なしとした。

合計		40,000円
家賃	月	40,000円
更新料	月当たり	0円

(4)「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

会津若松市での調査では、3DK 50㎡程度の家賃は、5万円前後から6万円台であった。このことから、家賃を48,000円、更新料なしとした。

合計		48,000円
家賃	月	48,000円
更新料	月当たり	0円

3. 水道・光熱費の算定

(1)「若年単身世帯モデル」

合計	9,017円
電気代	3,736円
ガス代	2,582円
他の光熱	538円
上下水道代	2,161円

(2)「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

合計	13,369円
電気代	5,509円

ガス代	3,746円
他の光熱	824円
上下水道代	3,290円

(3)「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

合計	19,031円
電気代	8,562円
ガス代	4,109円
他の光熱	1,244円
上下水道代	5,116円

(4)「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

合計	21,861円
電気代	8,897円
ガス代	4,923円
他の光熱	1,778円
上下水道代	6,263円

4. 家具・家事用品の算定

(1)「若年単身世帯モデル」

合計	3,417円
----	--------

a. 家庭用耐久消費財 月額 1,921円

家事用耐久財

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
自動炊飯器	6,980	6年	1	97	3合炊
電気冷蔵庫	19,800	6年	1	275	
電気掃除機	3,480	6年	1	48	
電気洗濯機	19,800	6年	1	275	
電子レンジ	10,800	6年	1	150	
ガステーブル	14,253	6年	1	198	
小計				1,043	

冷暖房用機器

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ルームエアコン	51,800	6年	1	719	
電気こたつ	5,990	6年	1	83	
小計				802	

一般家具

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
整理ダンス	9,800	15年	1	54	チェスト
食卓用テーブル	1,990	15年	1	11	ロウテーブル
本棚	1,995	15年	1	11	ラック
小計				76	

b. 室内装備品 月額 175円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
目覚まし時計	399	8年	1	4	
照明器具	3,980	8年	1	41	
カーテン	2,100	5年	2	70	1.0m×1.33m
座布団	599	5年	1	10	
こたつ布団	2,990	5年	1	50	
小計				175	

c. 寝具類 月額 398円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
掛け布団	2,990	5年	1	50	
敷き布団	2,400	5年	1	40	
タオルケット	999	3年	1	28	
毛布	2,079	3年	1	58	
まくら	579	3年	1	16	
シーツ	1,290	2年	2	108	
ふとんカバー	777	2年	2	65	
まくらカバー	399	2年	2	33	
小計				398	

d. 家事雑貨 月額 499円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
飯茶碗	98	2年	2	8	
湯飲み茶碗	98	2年	2	8	
コーヒー・紅茶茶碗	399	2年	2	33	
どんぶり	298	2年	2	25	
吸い物茶碗	98	2年	2	8	
盛り皿・盛り鉢	198	2年	2	17	
小皿	298	2年	2	25	
コップ	98	2年	2	8	
スプーン	98	5年	2	3	
フォーク	98	5年	2	3	
ナイフ	198	5年	2	7	
醤油さし	750	5年	1	13	
タッパ	298	5年	1	5	
中なべ	348	5年	1	6	
小なべ	348	5年	1	6	
フライパン	399	5年	1	7	
やかん	798	5年	1	13	
水切りかご・ざる	278	5年	1	5	
ボール	598	5年	1	10	
包丁	998	5年	1	17	
まな板	248	5年	1	4	
たわし・スポンジ	88	1年	2	15	
はし	98	5年	2	3	
しゃもじ	198	5年	1	3	
ふきん	195	1年	1	3	5枚組
フライ返し	148	5年	1	2	
干し物さお	598	5年	1	10	
くずかご	298	5年	1	5	
洗濯バサミハンガー	597	2年	1	25	
タオル	399	1年	5	83	2枚組
バスタオル	298	1年	2	50	
蛍光灯	479	2年	1	20	
ドライバー	178	15年	1	1	
バスマット	525	2年	2	44	
洗面器	250	5年	1	4	
小計				499	

e. 家庭用消耗品 月額 424円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ポリ袋	198	1年	48	40	45L×20枚
ラップ	75	1年	3	19	30cm×40m
ティッシュペーパー	188	1年	36	113	5個
トイレトペーパー	358	1年	18	45	12R
台所用洗剤	128	1年	4	43	
トイレ用洗剤	148	1年	4	49	
洗濯用洗剤	148	1年	6	74	粉末1.2kg
トイレ用ブラシ	105	2年	1	4	
風呂用ブラシ	399	2年	1	17	
灯油用ポリタン	609	5年	2	20	
小計				424	

(2)「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

合計 8,016円

a. 家庭用耐久消費財 月額 3,176円

家事用耐久財

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
自動炊飯器	7,980	6年	1	111	5.5合炊
電気冷蔵庫	68,800	6年	1	956	300 L 程度
電気掃除機	3,480	6年	1	48	
電気洗濯機	21,570	6年	1	300	全自動5 K g
電子レンジ	10,800	6年	1	150	
ガステーブル	14,253	6年	1	198	2口
トースター	1,980	6年	1	28	
電気アイロン	1,480	6年	1	21	
ホットプレート	2,980	6年	1	41	
小 計				1,853	

冷暖房用機器

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ルームエアコン	51,800	6年	1	719	本造9畳まで2.2kw
石油ストーブ	15,000	6年	1	208	石油ファンヒーター
電気こたつ	5,990	6年	1	83	
扇風機	4,980	6年	1	69	
小 計				1,079	

一般家具

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
整理ダンス	19,900	15年	1	111	5段
洋服ダンス	12,900	15年	1	72	
食卓用テーブル	1,990	15年	1	11	ロウテーブル
食器戸棚	4,990	15年	1	28	
本箱・本棚	3,990	15年	1	22	
小 計				244	

b. 室内装備品 月額 324円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
目覚まし時計	399	8年	1	4	
柱時計	980	8年	1	10	
照明器具	3,980	8年	2	83	
カーテン	2,100	5年	4	140	
座布団	599	5年	3	30	
こたつ布団	2,990	5年	1	50	
花板	199	5年	2	7	
小 計					

c. 寝具類 月額 1,202円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
敷き布団	2,990	5年	3	149	
掛け布団	2,400	5年	3	120	
タオルケット	999	3年	3	83	
毛布	2,079	3年	3	173	
まくら	579	3年	3	48	
シーツ	1,290	2年	5	269	
ふとんカバー	1,290	2年	3	161	
まくらカバー	399	2年	3	50	
マットレス	2,980	5年	3	149	
小 計				1,202	

d. 家事雑貨 月額 1,991円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
飯茶碗	98	2年	4	16	
湯飲み茶碗	98	2年	4	16	
蒸し茶碗	98	2年	4	16	
コーヒー・紅茶茶碗	98	2年	4	16	
どんぶり	298	2年	4	50	
吸い物茶碗	98	2年	4	16	
盛り皿・盛り鉢	198	2年	4	33	
スープ皿	198	2年	4	33	
パン・ケーキ皿	198	2年	4	33	
果物用ガラス皿	198	2年	4	33	
グラタン皿	399	2年	4	67	
盛り皿	598	2年	4	100	
中皿	298	2年	4	50	
小皿	298	2年	4	50	
さしみ皿	399	2年	4	67	
中鉢	378	2年	4	63	
小鉢	100	2年	4	17	
角皿	300	2年	4	50	
コップ	98	2年	6	24	
とっくり	420	2年	2	35	
さかずき	300	2年	4	50	
スプーン	98	5年	4	7	
フォーク	98	5年	4	7	
ナイフ	198	5年	4	13	
魔法瓶	1,480	5年	1	25	
水筒	497	5年	1	8	
菓子ばち	511	5年	1	9	
茶筒	478	5年	1	8	
きゅうす	548	5年	1	9	
砂糖入れ	348	5年	1	6	
醤油さし	750	5年	1	13	
弁当箱	1,180	5年	2	39	
クッパ	298	5年	5	25	
鉢	498	5年	2	17	
大なべ	1,780	5年	1	30	
中なべ	348	5年	1	6	
小なべ	348	5年	1	6	
フライパン	399	5年	1	7	
土鍋	1,980	5年	2	66	
てんぷらなべ	898	5年	1	15	
やかん	798	5年	1	13	
米びつ	498	5年	1	8	
洗い桶	498	5年	1	8	
水切りかご・ざる	278	5年	4	19	
ボール	598	5年	2	20	
台所用はかり	598	5年	1	10	
包丁	998	5年	2	33	
まな板	248	5年	1	4	
すり鉢・すりこぎ	298	5年	1	5	
たわし・スポンジ	88	1年	2	15	
おろし器	298	5年	1	5	
ふきん掛け	698	5年	1	12	
はし	98	5年	6	10	
しゃもじ	198	5年	1	3	
ふきん	195	1年	4	13	5枚組
フライ返し	148	5年	1	2	
あわたてき	198	5年	1	3	
干し物さお	598	5年	1	10	
ポリバケツ(ごみ入れ)	998	5年	1	17	
くずかご	298	5年	2	10	
座敷ほうき	872	5年	1	15	
洗濯バサミハンガー	597	2年	2	50	
洗濯用バケツ	399	5年	1	7	
ホース	1,290	5年	1	22	
タオル	399	1年	8	133	2枚組
バスタオル	298	1年	4	99	
電球	98	1年	1	8	
蛍光灯	479	2年	2	40	
裁縫箱	1,890	5年	1	32	
裁ちばさみ	1,180	5年	1	20	
アイロン台	598	5年	1	10	
ドライバー	178	15年	1	1	
金づち	348	15年	1	2	
ペンチ	298	15年	1	2	
空気入れ	598	5年	1	10	
じょうろ	348	5年	1	6	
園芸用スコップ	798	5年	1	13	
鉢・プランタン	178	5年	4	12	
玄関マット	998	5年	1	17	
表札	4,200	10年	1	35	
脚立	2,480	10年	1	21	
郵便受け	1,480	10年	1	12	
懐中電灯	148	5年	2	5	
バスマット	525	2年	2	44	
洗面器	250	5年	1	4	
小 計					

e. 家庭用消耗品 月額 1,323円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ポリ袋	198	1年	96	79	45 L * 20枚
ラップ	75	1年	24	150	
ティッシュペーパー	248	1年	48	198	5個
トイレトペーパー	358	1年	48	119	12 R
台所用洗剤	128	1年	12	128	700 ml
住宅用洗剤	75	1年	12	75	
トイレ用洗剤	148	1年	12	148	
洗濯用洗剤	148	1年	12	148	粉末 1.2kg
漂白剤	138	1年	12	138	
トイレ芳香剤	198	1年	6	99	
トイレ用ブラシ	105	2年	1	4	
風呂用ブラシ	399	2年	1	17	
灯油用ポリタン	609	5年	2	20	
小計				1,323	

(3)「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

合計 9,081円

a. 家庭用耐久消費財 月額 3,286円

家事用耐久財

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
自動炊飯器	7,980	6年	1	111	5.5合炊
電気冷蔵庫	68,800	6年	1	956	300 L程度
電気掃除機	3,480	6年	1	48	
電気洗濯機	21,570	6年	1	300	全自動 5 Kg
電子レンジ	10,800	6年	1	150	
ガステーブル	14,253	6年	1	198	3口
トースター	1,980	6年	1	28	
電気アイロン	1,480	6年	1	21	
ホットプレート	2,980	6年	1	41	
小計				1,853	

冷暖房用機器

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ルームエアコン	51,800	6年	1	719	木造9畳まで 2.2kw
石油ストーブ	15,000	6年	1	208	石油ファンヒーター
電気こたつ	5,990	6年	1	83	
扇風機	4,980	6年	1	69	
小計				1,079	

一般家具

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
整理ダンス	19,900	15年	1	111	5段
洋服ダンス	12,900	15年	1	72	
食卓用テーブル	1,990	15年	1	11	ロウテーブル
食器戸棚	4,990	15年	1	28	
腰掛机	19,800	15年	1	110	
本箱・本棚	3,990	15年	1	22	
小計				354	

b. 室内装備品 月額 334円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
目覚まし時計	399	8年	1	4	
柱時計	980	8年	1	10	
照明器具	3,980	8年	2	83	
カーテン	2,100	5年	4	140	
座布団	599	5年	4	40	
こたつ布団	2,990	5年	1	50	
花瓶	199	5年	2	7	
小計				334	

c. 寝具類 月額 1,622円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
敷き布団	2,990	5年	4	199	
掛け布団	2,400	5年	4	160	
タオルケット	999	3年	4	111	
毛布	2,079	3年	4	231	
まくら	579	3年	4	64	
シーツ	1,290	2年	7	376	
ふとんカバー	1,290	2年	4	215	
まくらカバー	399	2年	4	67	
マットレス	2,980	5年	4	199	
小計				1,622	

d. 家事雑貨 月額 2,309円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
飯茶碗	98	2年	5	20	
湯飲み茶碗	98	2年	5	20	
蒸し茶碗	98	2年	5	20	
コーヒー・紅茶茶碗	98	2年	5	20	
どんぶり	298	2年	5	62	
吸い物茶碗	98	2年	5	20	
盛り皿・盛り鉢	198	2年	5	41	
スーパ皿	198	2年	5	41	
パン・ケーキ皿	198	2年	5	41	
果物用ガラス皿	198	2年	5	41	
グラタン皿	399	2年	5	83	
盛り皿	598	2年	5	125	
中皿	298	2年	5	62	
小皿	298	2年	5	62	
さし皿	398	2年	5	83	
中鉢	378	2年	5	79	
小鉢	100	2年	5	21	
角皿	300	2年	5	63	
コップ	98	2年	8	33	
とっくり	420	2年	2	35	
さかずき	300	2年	4	50	
スプーン	98	5年	5	8	
フォーク	98	5年	5	8	
ナイフ	198	5年	5	17	
魔法瓶	1,480	5年	1	25	
水筒	497	5年	1	8	
菓子ばち	511	5年	1	9	
茶筒	478	5年	1	8	
きゅうす	548	5年	1	9	
砂糖入れ	348	5年	1	6	
醤油さし	750	5年	1	13	
弁当箱	1,180	5年	3	59	
タッパ	298	5年	8	40	
盆	498	5年	2	17	
大なべ	1,780	5年	1	30	
中なべ	348	5年	1	6	
小なべ	348	5年	1	6	
フライパン	399	5年	1	7	
土鍋	1,980	5年	3	99	
てんぷらなべ	898	5年	1	15	
やかん	798	5年	1	13	
米びつ	498	5年	1	8	
洗い桶	498	5年	1	8	
水切りかご・ざる	278	5年	4	19	
ボール	598	5年	2	20	
台所用はかり	598	5年	1	10	
包丁	998	5年	2	33	
まな板・すりこぎ	248	5年	1	4	
すり鉢・スポンジ	298	5年	1	15	
たわし・スポンジ	88	1年	2	5	
おろし器	298	5年	1	5	
ふきん掛け	698	5年	1	12	
はし	98	5年	8	13	
しゃもじ	198	5年	1	3	
ふきん	195	1年	4	13	
フライ返し	148	5年	1	2	
あわたてき	198	5年	1	3	
干し物受お	598	5年	1	10	
ポリケツ(ごみ入れ)	998	5年	1	17	
くずかご	298	5年	2	10	
座敷はうき	872	5年	1	15	
洗濯バサミハンガー	597	2年	3	75	
洗濯用バケツ	399	5年	1	7	
ホース	1,290	5年	1	22	
タオル	399	1年	8	133	
バスタオル	298	1年	5	124	
電球	98	1年	1	8	
蛍光灯	479	2年	2	40	
裁縫箱	1,890	5年	1	32	
裁ちばさみ	1,180	5年	1	20	
アイロン台	598	5年	1	10	
ドライバー	178	15年	1	1	
金づち	348	15年	1	2	
ペンチ	298	15年	1	2	
空気入れ	598	5年	1	10	
じょうろ	348	5年	1	6	
園芸用スコップ	798	5年	1	13	
鉢・プランタン	178	5年	4	12	
玄関マット	998	5年	1	17	
表札	4,200	10年	1	35	
脚立	2,480	10年	1	21	
郵便受け	1,480	10年	1	12	
懐中電灯	148	5年	2	5	
バスマット	525	2年	2	44	
洗面器	250	5年	2	8	
小計				2,309	

e. 家庭用消耗品 月額 1,530円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ポリ袋	198	1年	144	119	45 L * 20枚
ラップ	75	1年	30	188	
ティッシュペーパー	248	1年	60	248	5個
トイレットペーパー	358	1年	60	149	12 R
台所用洗剤	128	1年	12	128	700 m l
住宅用洗剤	75	1年	12	75	
トイレ用洗剤	148	1年	12	148	
洗濯用洗剤	148	1年	16	197	粉末1.2kg
漂白剤	138	1年	12	138	
トイレ芳香剤	198	1年	6	99	
トイレ用ブラシ	105	2年	1	4	
風呂用ブラシ	399	2年	1	17	
灯油用ポリタン	609	5年	2	20	
小 計				1,530	

(4)「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

合計 10,179円

a. 家庭用耐久消費財 月額 3,396円

家事用耐久財

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
自動炊飯器	7,980	6年	1	111	5.5合炊
電気冷蔵庫	68,800	6年	1	956	300 L程度
電気掃除機	3,480	6年	1	48	
電気洗濯機	21,570	6年	1	300	全自動5 Kg
電子レンジ	10,800	6年	1	150	
ガステーブル	14,253	6年	1	198	3口
トースター	1,980	6年	1	28	
電気アイロン	1,480	6年	1	21	
ホットプレート	2,980	6年	1	41	
小 計				1,853	

冷暖房用機器

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ルームエアコン	51,800	6年	1	719	木造9畳まで2.2 kw
石油ストーブ	15,000	6年	1	208	石油ファンヒーター
電気こたつ	5,990	6年	1	83	
扇風機	4,980	6年	1	69	
小 計				1,079	

一般家具

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
整理ダンス	19,900	15年	1	111	5段
洋服ダンス	12,900	15年	1	72	
食卓用テーブル	1,990	15年	1	11	ロウテーブル
食器戸棚	4,990	15年	1	28	
腰掛机	19,800	15年	2	220	
本箱・本棚	3,990	15年	1	22	
小 計				464	

b. 室内装備品 月額 344円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
目覚まし時計	399	8年	1	4	
柱時計	980	8年	1	10	
照明器具	3,980	8年	2	83	
カーテン	2,100	5年	4	140	
座布団	599	5年	5	50	
こたつ布団	2,990	5年	1	50	
花瓶	199	5年	2	7	
小 計				344	

c. 寝具類 月額 2,041円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
敷き布団	2,990	5年	5	249	
掛け布団	2,400	5年	5	200	
タオルケット	999	3年	5	139	
毛布	2,079	3年	5	289	
まくら	579	3年	5	80	
シーツ	1,290	2年	9	484	
ふとんカバー	1,290	2年	5	269	
まくらカバー	399	2年	5	83	
マットレス	2,980	5年	5	248	
小 計				2,041	

d. 家事雑貨 月額 2,634円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
飯茶碗	98	2年	6	24	
湯飲み茶碗	98	2年	6	24	
蒸し茶碗	98	2年	6	24	
コーヒー・紅茶茶碗	98	2年	6	24	
どんぶり	298	2年	6	74	
吸い物茶碗	98	2年	6	24	
盛り皿・盛り鉢	198	2年	6	50	
スープ皿	198	2年	6	50	
パン・ケーキ皿	198	2年	6	50	
果物用ガラス皿	198	2年	6	50	
クラタン皿	399	2年	6	100	
盛り皿	598	2年	6	149	
中皿	298	2年	6	74	
小皿	298	2年	6	74	
さしみ皿	399	2年	6	100	
中鉢	378	2年	6	95	
小鉢	100	2年	6	25	
角皿	300	2年	6	75	
コップ	98	2年	8	33	
とっくり	420	2年	2	35	
さかずき	300	2年	4	50	
スプーン	98	5年	6	10	
フォーク	98	5年	6	10	
ナイフ	198	5年	6	20	
魔法瓶	1,480	5年	1	25	
水筒	497	5年	1	8	
菓子ばち	511	5年	1	9	
茶筒	478	5年	1	8	
きゅうす	548	5年	1	9	
砂糖入れ	348	5年	1	6	
醤油さし	750	5年	1	13	
弁当箱	1,180	5年	4	79	
タッパ	298	5年	8	40	
盆	498	5年	2	17	
大なべ	1,780	5年	1	30	
中なべ	348	5年	1	6	
小なべ	348	5年	1	6	
フライパン	399	5年	1	7	
土鍋	1,980	5年	4	132	
てんぷらなべ	898	5年	1	15	
やかん	798	5年	1	13	
米びつ	498	5年	1	8	
洗い桶	498	5年	1	8	
水切りかご・ざる	278	5年	4	19	
ボール	598	5年	2	20	
台所用はかり	598	5年	1	10	
包丁	998	5年	2	33	
まな板	248	5年	1	4	
すり鉢・すりこぎ	298	5年	1	5	
たわし・スポンジ	88	1年	2	15	
おろし器	298	5年	1	12	
ふきん掛け	698	5年	1	1	
はし	98	5年	8	13	
しゃもじ	198	5年	1	3	
ふきん	195	1年	4	13	5枚組
フライ返し	148	5年	1	2	
あわたてき	198	5年	1	3	
干し物さお	598	5年	1	10	
ポリバケツ(ごみ入れ)	998	5年	1	17	
くずかご	298	5年	1	15	
座敷ばうき	872	5年	3	15	
洗濯バサミハンガー	597	2年	3	75	
洗濯用バケツ	399	2年	1	7	
ホース	1,290	5年	1	22	
タオル	399	1年	10	166	2枚組
バスタオル	298	1年	6	149	
電球	98	1年	1	8	
蛍光灯	479	2年	3	60	
裁縫箱	1,890	5年	1	32	
裁ちばさみ	1,180	5年	1	20	
アイロン台	598	5年	1	10	
ドライパー	178	15年	1	1	
金づち	348	15年	1	2	
ペンチ	298	15年	1	2	
空気入れ	598	5年	1	10	
じょうろ	348	5年	1	6	
園芸用スコップ	798	5年	1	13	
鉢・プランタン	178	5年	4	12	
玄関マット	998	5年	1	17	
表札	4,200	10年	1	35	
脚立	2,480	10年	1	21	
郵便受け	1,480	10年	1	12	
懐中電灯	148	5年	2	5	
バスマット	525	2年	2	44	
洗面器	250	5年	2	8	
小 計				2,634	

e. 家庭用消耗品 月額 1,764円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ポリ袋	198	1年	192	158	45L*20枚
ラップ	75	1年	36	225	
ティッシュペーパー	248	1年	80	331	5個
トイレットペーパー	358	1年	80	199	12R
台所用洗剤	128	1年	12	128	700ml
住宅用洗剤	75	1年	12	75	
トイレ用洗剤	148	1年	12	148	
洗濯用洗剤	148	1年	18	222	粉末1.2kg
漂白剤	138	1年	12	138	
トイレ芳香剤	198	1年	6	99	
トイレ用ブラシ	105	2年	1	4	
風呂用ブラシ	399	2年	1	17	
灯油用ポリタン	609	5年	2	20	
小 計				1,764	

5. 被服および履物の算定

(1)「若年単身世帯モデル」

被服	4,148円
履物	1,074円
洗濯代	467円
合計	5,689円

洋服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
礼服	18,000	10年	1	150	
背広	14,000	4年	3	875	
替ズボン	1,980	4年	3	124	
ジャンパー	2,980	4年	2	124	
パーカー	4,095	4年	2	171	
防寒具	3,479	4年	1	72	
小 計				1,516	

シャツ・セーター類

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ワイシャツ	1,300	2年	5	271	
長袖シャツ	980	2年	5	204	
半袖シャツ	980	2年	5	204	
ポロシャツ	1,290	2年	3	161	
セーター・カーデガン	1,995	2年	3	249	
小 計				1,089	

下着

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
シャツ(含・冬)	500	2年	3	62	
シャツ(夏)	500	2年	5	104	
Tシャツ	500	2年	5	104	
ジャージ	2,979	2年	2	248	
トレーナー	777	2年	2	65	
パンツ・ブリーフ	445	2年	10	185	
小 計				768	

他の被服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
靴下	315	1年	12	315	
ネクタイ	3,350	4年	5	349	
手袋	670	4年	1	14	
マフラー	1,500	4年	1	31	
ベルト・バンド	1,990	5年	2	66	
小 計				775	

履物

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
スリッパ	198	2年	1	8	
サンダル	1,990	2年	1	83	
靴	9,800	2年	2	817	
運動靴・スニーカー	1,990	2年	2	166	
小 計				1,074	

洗濯代

スーツ3着分を想定した。

1着1,400円*4/12=月額 467円

(2)「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

被服	9,464円
履物	2,577円
洗濯代	1,167円
合計	13,208円

男性被服(4,748円)

洋服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
礼服	18,000	10年	1	150	
背広	14,000	4年	3	875	
オーバーコート	13,900	4年	1	290	
ジャケット	5,800	4年	2	242	
替ズボン	1,980	4年	5	206	
ジャンパー	2,980	4年	2	124	
防寒具	3,479	4年	1	72	
小 計				1,959	

シャツ・セーター類

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ワイシャツ	1,300	2年	5	271	
長袖シャツ	980	2年	5	204	
半袖シャツ	980	2年	5	204	
ポロシャツ	1,290	2年	3	161	
セーター・カーデガン	1,995	2年	3	249	
小 計				1,089	

下着

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
シャツ(含・冬)	500	2年	3	62	
シャツ(夏)	500	2年	5	104	
Tシャツ	500	2年	5	104	
ジャージ	2,979	2年	2	248	
トレーナー	777	2年	2	65	
パンツ・ブリーフ	445	2年	10	185	
パジャマ(夏)	770	2年	2	64	
パジャマ(冬)	770	2年	2	64	
小 計				896	

他の被服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
靴下	315	2年	12	158	
手袋	670	4年	2	28	
マフラー	1,500	4年	2	63	
ネクタイ	3,350	4年	7	489	
ベルト・バンド	1,990	5年	2	66	
小 計				804	

男性履物 (1,515円)

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
スリッパ	198	2年	1	8	
サンダル	1,990	2年	1	83	
靴	9,800	2年	3	1,225	
長靴・ゴム長	798	2年	1	33	
運動靴・スニーカー	1,990	2年	2	166	
小 計				1,515	

女性被服 (4,716円)

和服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ゆかた	25,000	4年	1	521	
小 計				521	

洋服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
アンサンブル	9,900	4年	2	413	
礼服	20,000	8年	1	208	
ワンピース	4,500	4年	2	188	
オーバーコート	13,500	5年	2	450	
ジャケット	5,600	5年	3	280	
スカート	2,870	3年	5	399	
スラックス	2,780	3年	5	386	
ジャンパー	2,300	4年	2	96	
防寒具	4,900	4年	1	102	
小 計				2,522	

シャツ・セーター類

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ブラウス	1,270	2年	4	212	
Tシャツ	450	2年	10	188	
長袖・半袖シャツ	450	2年	5	94	
セーター・カーデガン	1,470	3年	5	204	
小 計				698	

下着

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
スリッパ	780	2年	3	98	
パンティー	190	2年	10	79	
ブラジャー	380	2年	5	79	
ガードル	480	2年	3	60	
シャツ(肌着)	580	2年	5	121	
パジャマ	970	2年	3	121	
ジャージ	570	2年	2	48	
トレーナー	970	2年	2	81	
小 計				687	

他の被服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
パンティストッキング	680	1年	5	57	5足
ソックス	190	2年	10	79	
スカーフ	970	5年	3	48	
手袋	390	2年	2	33	
ベルト	450	5年	2	15	
エプロン	450	2年	3	56	
小 計				288	

女性履物 (1,062円)

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
スリッパ	390	1年	1	33	
サンダル	670	2年	2	56	
靴・ブーツ	4,900	2年	4	817	
運動靴・スニーカー	1,870	2年	2	156	
小 計				1,062	

洗濯代

スーツ、オーバーコート、アンサンブル、ワンピース
10着分を想定した。

1着 1,400円 * 10 / 12 = 月額 1,167円

(3)「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

被服 11,008円

履物 2,731円

洗濯代 1,283円

合計 15,022円

男性被服 (4,748円)

洋服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
礼服	18,000	10年	1	150	
背広	14,000	4年	3	875	
オーバーコート	13,900	4年	1	290	
ジャケット	5,800	4年	2	242	
替ズボン	1,980	4年	5	206	
ジャンパー	2,980	4年	2	124	
防寒具	3,479	4年	1	72	
小 計				1,959	

シャツ・セーター類

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ワイシャツ	1,300	2年	5	271	
長袖シャツ	980	2年	5	204	
半袖シャツ	980	2年	5	204	
ポロシャツ	1,290	2年	3	161	
セーター・カーデガン	1,995	2年	3	249	
小 計				1,089	

下着

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
シャツ(合・冬)	500	2年	3	62	
シャツ(夏)	500	2年	5	104	
Tシャツ	500	2年	5	104	
ジャージ	2,979	2年	2	248	
トレーナー	777	2年	2	65	
パンツ・ブリーフ	445	2年	10	185	
パジャマ(夏)	770	2年	2	64	
パジャマ(冬)	770	2年	2	64	
小 計				896	

他の被服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
靴下	315	2年	12	158	
手袋	670	4年	2	28	
マフラー	1,500	4年	2	63	
ネクタイ	3,350	4年	7	489	
ベルト・バンド	1,990	5年	2	66	
小 計				804	

男性履物 (1,515円)

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
スリッパ	198	2年	1	8	
サンダル	1,990	2年	1	83	
靴	9,800	2年	3	1,225	
長靴・ゴム長	798	2年	1	33	
運動靴・スニーカー	1,990	2年	2	166	
小 計				1,515	

女性被服 (4,716円)

和服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ゆかた	25,000	4 年	1	521	
小 計				521	

洋服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
アンサンブル	9,900	4 年	2	413	
礼服	20,000	8 年	1	208	
ワンピース	4,500	4 年	2	188	
オーバーコート	13,500	5 年	2	450	
ジャケット	5,600	5 年	3	280	
スカート	2,870	3 年	5	399	
スラックス	2,780	3 年	5	386	
ジャンパー	2,300	4 年	2	96	
防寒具	4,900	4 年	1	102	
小 計				2,522	

シャツ・セーター類

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ブラウス	1,270	2 年	4	212	
Tシャツ	450	2 年	10	188	
長袖・半袖シャツ	450	2 年	5	94	
セーター・カーデガン	1,470	3 年	5	204	
小 計				698	

下着

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
スリッパ	780	2 年	3	98	
パンティー	190	2 年	10	79	
ブラジャー	380	2 年	5	79	
ガードル	480	2 年	3	60	
シャツ (肌着)	580	2 年	5	121	
パジャマ	970	2 年	3	121	
ジャージ	570	2 年	2	48	
トレーナー	970	2 年	2	81	
小 計				687	

他の被服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
パンティストッキング	680	1 年	5	57	
ソックス	190	2 年	10	79	
スカーフ	970	5 年	3	48	
手袋	390	2 年	2	33	
ベルト	450	5 年	2	15	
エプロン	450	2 年	3	56	
小 計				288	

女性履物 (1,062円)

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
スリッパ	390	1 年	1	33	
サンダル	670	2 年	2	56	
靴・ブーツ	4,900	2 年	4	817	
運動靴・スニーカー	1,870	2 年	2	156	
小 計				1,062	

子ども被服 (1,544)

洋服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
オーバーコート	2,870	2 年	1	120	
ジャンパー	1,870	2 年	2	156	
パーカー	970	2 年	2	81	
Tシャツ	390	2 年	5	81	
スカート	990	2 年	2	83	
ズボン・Gパン	700	2 年	4	117	
ショートパンツ	700	2 年	2	58	
防寒具	1,990	2 年	1	83	
小 計				779	

シャツ・セーター類

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
セーター・カーデガン	1,380	2 年	3	173	
小 計				173	

下着

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
シャツ (肌着)	580	2 年	5	121	
パンツ	150	2 年	8	50	
パジャマ (夏用)	970	2 年	2	81	
パジャマ (冬用)	970	2 年	2	81	
ジャージ	980	2 年	2	82	
トレーナー	980	2 年	2	82	
小 計				497	

他の被服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ソックス	500	2 年	8	33	5足
手袋	498	2 年	1	21	
マフラー	990	2 年	1	41	
小 計				95	

子ども履物 (154円)

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
運動靴・スニーカー	970	2 年	3	121	
長靴	780	2 年	1	33	
小 計				154	

洗濯代

スーツ、オーバーコート、アンサンブル、ワンピース
11着分を想定した。

1着 1,400円 * 11 / 12 = 月額 1,283円

(4)「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

被服 11,916円

履物 2,763円

洗濯代 1,633円

合計 16,312円

男性被服 (4,798円)

洋服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
礼服	18,000	10 年	1	150	
背広	14,000	4 年	3	875	
オーバーコート	13,900	4 年	1	290	
ジャケット	5,800	4 年	2	242	
替ズボン	1,980	4 年	5	206	
半ズボン	1,200	4 年	2	50	
ジャンパー	2,980	4 年	2	124	
防寒具	3,479	4 年	1	72	
小 計				2,009	

シャツ・セーター類

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ワイシャツ	1,300	2 年	5	271	
長袖シャツ	980	2 年	5	204	
半袖シャツ	980	2 年	5	204	
ポロシャツ	1,290	2 年	3	161	
セーター・カーデガン	1,995	2 年	3	249	
小 計					

下着

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
シャツ(合・冬)	500	2年	3	62	
シャツ(夏)	500	2年	5	104	
Tシャツ	500	2年	5	104	
ジャージ	2,979	2年	2	248	
トレーナー	777	2年	2	65	
パンツ・ブリーフ	445	2年	10	185	
パジャマ(夏)	770	2年	2	64	
パジャマ(冬)	770	2年	2	64	
小 計				896	

他の被服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
靴下	315	2年	12	158	
手袋	670	4年	2	28	
マフラー	1,500	4年	2	63	
ネクタイ	3,350	4年	7	489	
ベルト・バンド	1,990	5年	2	66	
小 計				804	

男性履物(1,515円)

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
スリッパ	198	2年	1	8	
サンダル	1,990	2年	1	83	
靴	9,800	2年	3	1,225	
長靴・ゴム長	798	2年	1	33	
運動靴・スニーカー	1,990	2年	2	166	
小 計				1,515	

女性被服(4,716円)

和服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ゆかた	25,000	4年	1	521	
小 計				521	

洋服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
アンサンブル	9,900	4年	2	413	
礼服	20,000	8年	1	208	
ワンピース	4,500	4年	2	188	
オーバーコート	13,500	5年	2	450	
ジャケット	5,600	5年	3	280	
スカート	2,870	3年	5	399	
スラックス	2,780	3年	5	386	
ジャンパー	2,300	4年	2	96	
防寒具	4,900	4年	1	102	
小 計				2,522	

シャツ・セーター類

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ブラウス	1,270	2年	4	212	
Tシャツ	450	2年	10	188	
長袖・半袖シャツ	450	2年	5	94	
セーター・カーデガン	1,470	3年	5	204	
小 計				698	

下着

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
スリッパ	780	2年	3	98	
パンティー	190	2年	10	79	
ブラジャー	380	2年	5	79	
ガードル	480	2年	3	60	
シャツ(肌着)	580	2年	5	121	
パジャマ	970	2年	3	121	
ジャージ	570	2年	2	48	
トレーナー	970	2年	2	81	
小 計				687	

他の被服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
パンティストッキング	680	1年	5	57	
ソックス	190	2年	10	79	
スカーフ	970	5年	3	48	
手袋	390	2年	2	33	
ベルト	450	5年	2	15	
エプロン	450	2年	3	56	
小 計				288	

女性履物(1,062円)

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
スリッパ	390	1年	1	33	
サンダル	670	2年	2	56	
靴・ブーツ	4,900	2年	4	817	
運動靴・スニーカー	1,870	2年	2	156	
小 計				1,062	

子ども被服(2,402円)

洋服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
オーバーコート	2,870	2年	2	239	
ジャンパー	1,870	2年	2	156	
パーカー	970	2年	2	81	
Tシャツ	390	2年	10	163	
スカート	990	2年	2	83	
ズボン・Gパン	700	2年	6	175	
ショートパンツ	700	2年	3	87	
防寒具	1,990	2年	2	166	
小 計				1,150	

シャツ・セーター類

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
セーター・カーデガン	1,380	2年	4	230	
小 計				230	

下着

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
シャツ(肌着)	580	2年	10	242	
パンツ	150	2年	16	100	
パジャマ(夏用)	970	2年	2	81	
パジャマ(冬用)	970	2年	2	81	
ジャージ	980	2年	4	163	
トレーナー	980	2年	4	163	
小 計				830	

他の被服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ソックス	500	2年	16	67	5足
手袋	498	2年	2	42	
マフラー	990	2年	2	83	
小 計				192	

子ども履物(186円)

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
運動靴・スニーカー	970	2年	3	121	
長靴	780	2年	2	65	
小 計				186	

洗濯代

スーツ、オーバーコート、アンサンブル、ワンピース
11着分を想定した。

1着1,400円×14÷12=月額 1,633円

6. 保健医療費の算定

(1) 「若年単身世帯モデル」

合計	2,465円
医薬品	603円
健康保持用摂取品	141円
保健医療用品・器具	792円
保健医療サービス	929円

(2) 「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

合計	7,682円
医薬品	799円
健康保持用摂取品	300円
保健医療用品・器具	1,974円
保健医療サービス	4,609円

(3) 「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

合計	9,779円
医薬品	1,252円
健康保持用摂取品	528円
保健医療用品・器具	2,112円
保健医療サービス	5,887円

(4) 「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

合計	11,235円
医薬品	1,550円
健康保持用摂取品	821円
保健医療用品・器具	2,078円
保健医療サービス	6,786円

7. 交通・通信費の算定

「生活実態調査」によれば、自動車やバイクがあるかという問いに対し、「ない」と答えた人の割合は、若年単身世帯モデルでわずかに13.0%、30歳代夫婦のみ世帯で3.4%、30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデルで0%、40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデルでも2.3%であった。

どの世帯モデルでも最も多いのが普通車であった。しかしまた、軽自動車、小型小 計車もほぼ同じくらいの割合であり、その差は小さかった。

また、自動車の必要性についての問いに対しては、「生活必需品」と答えた人が最も多く、若年単身世帯モデルで65.2%、30歳代夫婦のみ世帯モデル及び30歳代夫婦と未婚子1人モデル、40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル

では、それぞれ79.3%、96.0%、76.7%と極めて高い割合となっていた。

自家用車の利用目的の問いに対しては、最も多いのが「通勤」で、次いで「買い物」、「ドライブ・娯楽」と続いていた。

東北地方であり、公共交通機関が不便である場合が多く、通勤をはじめ買い物、通院、娯楽など移動するためには、自家用車は必需品とみることができる。

以上の調査結果に基づき、自動車の所有を想定し、その車種としては「小型自動車」とした。

自動車購入費は、小型車中古として、価格390,000円、耐久年数を4年として計算すると、月当たり8,125円となる。自動車関係費については、別途、「自動車関係費調査」を実施した。その結果を参考にして算定した。居住地は会津若松市の郊外とし、月の走行距離を約700kmとした。そのことからガソリン代を月9,569円と推計した。また、2年に1度の車検代を11万円(月当たり4,583円)とし、車保険年額を35,000円(月当たり2,917円)、車税金年額35,000円(月当たり2,917円)、その他(タイヤ、スタッドレスタイヤ、冬季用ワイパー、オイル交換、洗車代、工賃)として月3,000円とした。

車の所有に伴い、駐車場が必要となる場合が考えられる。「生活実態調査」では、借りている駐車場の数をまず聞いている。場合によっては、自宅近くと駅や勤め先の近くの両方に借りていることが予想されたからである。しかし、調査の結果からは、駐車場の数は、最も多いのが「1か所」で62.9%、次いで「2か所」の29.0%であった。この結果を踏まえ、駐車場の数は1か所とした。また、1か月の駐車場代についても、最も多いのが「5000円未満」で42.5%、次いで「なし」の25.2%、「5000～10000円未満」の22.8%、「10000円台」の7.9%と続いていた。また、会津若松市での民間賃貸アパート・マンションについての調査では、駐車場代は、2,000円が最低ラインであった。これらの調査結果から駐車場代は月2,000円とした。

これら自動車関係費を合計すると、月24,986円となる。以上のことから、自動車購入および自動車関係費の合計は、月33,111円となる。車の所有に伴い、通常は、公共交通手段は、使用しないものとした。

また、自転車の保有率は、若年単身世帯では65.4%、夫婦のみ世帯では68.9%、夫婦と子ども1人世帯の場合で83.7%、夫婦と子ども2人世帯で90.3%であった。このことから、自転車の保有は、若年単身世帯の場合にはないものとした。2人以上の世帯ではありとし、この自転車は、配偶者の通勤手段とした。

(1) 「若年単身世帯モデル」

合計	42,252円		
交通			33,111円
自動車購入費	390,000円	月当たり	8,125円
自動車関係費			24,986円
通信			9,141円

(2) 「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

合計	48,003円		
交通			33,315円
自動車購入費	390,000円	月当たり	8,125円
自動車関係費	24,986円		
自転車購入費	9,800円	月当たり	204円
通信			14,688円

(3) 「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

合計	46,153円		
交通			33,315円
自動車購入費	390,000円	月当たり	8,125円
自動車関係費	24,986円		
自転車購入費	9,800円	月当たり	204円
通信			12,838円

(4) 「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

合計	47,747円		
交通			33,315円
自動車購入費	390,000円	月当たり	8,125円
自動車関係費	24,986円		
自転車購入費	9,800円	月当たり	204円
通信			14,432円

8. 教育費

(1) 「若年単身世帯モデル」

0円

(2) 「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

0円

(3) 「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

学校教育費	3,500円
学校外教育費	10,667円
教育費合計	月 14,167円

(4) 「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

学校教育費	19,167円
学校外教育費	23,500円
教育費合計	月 42,667円

9. 教養娯楽費の算定

(1) 「若年単身世帯モデル」

合計 16,650円

娯楽用耐久財及び書籍・他の印刷物については、持ち物財調査による若年単身世帯の保有率を用いて算定した。

教養娯楽サービスについては、生活実態調査による若年単身世帯の集計結果に基づいて算定した。それによると、日帰り旅行については、約6割の人が、「なし」と答えていた。しかし、休日や余暇の過ごし方については、第3位に「日帰り旅行」34.8%が入っていた。このことから推測されるのは、月何回かという間に対して「なし」と答えたが、年にすれば何回かの日帰り旅行をしている可能性が高いことになる。したがって、日帰り旅行を、年2回とした。また、その費用としては、最も多かったのが「5,000～1万円未満」の66.7%、次いで「5,000円未満」の22.2%であった。その費用としては車の保有を考慮して、1回3,000円とした。

1泊以上の旅行については、年に「なし」の34.8%が最も多いのであるが、それ以外では、1回が17.4%、2回が13.0%、3回が13.0%の順になっていた。また、5回以上が8.7%である。首都圏での調査に比べれば、「なし」が多い結果となっていた。それは、首都圏の場合には、帰省することが比較的多く、東北地方の場合には、地元出身が多いことによるものであろう。しかし、1回から4回までの合計が5割であることを考慮して、年2回の1泊旅行を想定した。その費用については、最も多いのが「1万～2万5,000円未満」で53.3%、次いで「2万5,000円～5万円未満」の20.0%、「5万～7万5,000円未満」の13.3%、「1万円未満」の13.3%と続いていた。この結果から、1回の費用として、2万5,000円とした。

また、休日や余暇の過ごし方（複数回答）として、最も多いのが「自宅での休養」で78.3%、次いで「友人や知人との交際」39.1%、「日帰り旅行」の34.8%、「ショッピング」30.4%、「持ち帰り残業」の26.1%などが続いていた。その他、園芸・野菜づくり、けいこ事、その他趣味を合計すると39.0%となる。これらのことから、上記の旅行を除いて、映画・観劇・音楽・絵画やスポー

ツなどの鑑賞を恋人や友人などと一緒に月2回とし、その費用を1回2,000円とした。

a. 娯楽用耐久財

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
カラーテレビ	63,800	5年	1	1,063	Officeソフトを含む
パソコン	54,800	4年	1	1,142	
小 計				2,205	

b. 書籍・他の印刷物

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
日刊新聞	3,850		月1紙	3,850	
単行本・雑誌類	1,000		年6冊	500	
小 計				4,350	

c. 教養娯楽用品

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
USBフラッシュメモリー	1,000		年1本	83	
小 計				83	

d. 教養娯楽サービス

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
婦省・旅行	25,000		年2回	4,167	
日帰り旅行	3,000		年2回	500	
レジャー・スポーツ	2,000		月2回	4,000	
NHK受信料	1,345			1,345	
小 計				10,012	

(2)「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

合計 22,478円

娯楽用耐久財及び書籍・他の印刷物については、持ち物財調査による、2人以上世帯の集計結果に基づいて算定した。

教養娯楽サービスについては、生活実態調査による2人以上世帯の集計結果に基づいている。日帰り旅行については、67.4%の人が、「なし」と答えていた。しかし、休日や余暇の過ごし方についての問では、第4位に「日帰り旅行」27.4%が入っていた。前記と同様の理由で、年にすれば何回かの日帰り旅行をしている可能性が高いことになる。したがって、日帰り旅行を、年2回と想定した。また、その費用としては、最も多かったのが「5,000円未満」の31.7%、次いで「5,000～1万円未満」の29.8%、「1万～1万5,000円未満」の26.0%であった。夫婦揃って行楽に行くこととして、その費用を1回1人3,000円とした。

1泊以上の旅行については、年に2回の31.0%と「なし」の39.4%が最も多いのであるが、それ以外では、1回の24.6%、2回の19.1%、3回の6.2%、4回の5.2%の順になっていた。また、5回以上が4.6%であった。

55.1%が1回から4回に集中していた。この結果から、年2回の1泊旅行を想定した。その費用については、最も多いのが「1万から2万5,000円未満」の35.1%、次いで「2万5,000円～5万円未満」の28.9%、「1万円未満」の13.9%、「5万～7万5,000円未満」の12.4%と続いていた。6割超が1万から5万円未満に集中していることから、その費用は、大人は1回1人2万5,000円とした。

また、休日や余暇の過ごし方(複数回答)として、最も多いのが「自宅での休養」で72.6%、次いで「ショッピング」の32.0%、「家事や育児」の29.8%、「日帰り旅行」の27.4%、「園芸や野菜づくり」の19.1%などと続いていた。その他、映画の鑑賞、けいこ事、その他趣味を合計すると31.8%となる。これらのことから、上記の旅行を除いて、映画・観劇・音楽・絵画やスポーツなどの鑑賞を月1回とし、その費用を1回1人2,000円とした。

a. 娯楽用耐久財

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
カラーテレビ	63,800	5年	1	1,063	Officeソフトを含む
ラジカセ	3,980	5年	1	66	
ビデオデッキ	13,000	5年	1	217	
カメラ	12,800	5年	1	213	
プリンター	6,980	5年	1	116	
パソコン	54,800	4年	1	1,142	
小 計				2,817	

b. 書籍・他の印刷物

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
日刊新聞	3,850		月1紙	3,850	
単行本	1,000		年12冊	1,000	
小 計				4,850	

c. 教養娯楽用品

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ビデオカセット	200		年3本	50	
USBフラッシュメモリー	1,000		年1本	83	
小 計				133	

d. 教養娯楽サービス

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
1泊以上旅行	50,000		年2回	8,333	
日帰り旅行	6,000		年2回	1,000	
レジャー・スポーツ	4,000		月1回	4,000	
NHK受信料	1,345			1,345	
小 計				14,678	

(3)「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

合計 25,812円

娯楽用耐久財及び書籍・他の印刷物については、持ち

物財調査による、2人以上世帯の集計結果に基づいて算定した。

教養娯楽サービスについては、日帰り旅行は、年2回とした。その費用を1回1人3,000円とし、子どもは半額とした。

1泊以上の旅行については、年2回とした。その費用は、大人は1回1人2万5,000円とし、子どもは半額とした。

また、映画・観劇・音楽・絵画やスポーツなどの鑑賞を月1回とし、その費用を1回1人2,000円とし、子どもは半額とした。

a. 娯楽用耐久財

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
カラーテレビ	63,800	5年	1	1,063	
ラジカセ	3,980	5年	1	66	
ビデオデッキ	13,000	5年	1	217	
カメラ	12,800	5年	1	213	
プリンター	6,980	5年	1	116	
パソコン	54,800	4年	1	1,142	Officeソフトを含む
小計				2,817	

b. 書籍・他の印刷物

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
日刊新聞	3,850		月1紙	3,850	
単行本	1,000		年12冊	1,000	
小計				4,850	

c. 教養娯楽用品

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ビデオカセット	200		年3本	50	
USBフラッシュメモリー	1,000		年1本	83	
小計				133	

d. 教養娯楽サービス

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
1泊以上旅行	62,500		年2回	10,417	
日帰り旅行	7,500		年2回	1,250	
レジャー・スポーツ	5,000		月1回	5,000	
NHK受信料	1,345			1,345	
小計				18,012	

(4)「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

合計 32,478円

娯楽用耐久財及び書籍・他の印刷物については、持ち物財調査による、2人以上世帯の集計結果に基づいて算定した。

娯楽用耐久財及び書籍・他の印刷物については、持ち物財調査による、2人以上世帯の集計結果に基づいて算定した。

教養娯楽サービスについては、日帰り旅行は、年2回とした。その費用を1回1人3,000円とし、子どもは半

額とした。

1泊以上の旅行については、年2回とした。その費用は、大人は1回1人2万5,000円とし、子どもは半額とした。

また、映画・観劇・音楽・絵画やスポーツなどの鑑賞を月1回とし、その費用を1回1人2,000円とし、子どもは半額とした。

a. 娯楽用耐久財

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
カラーテレビ	63,800	5年	1	1,063	
ラジカセ	3,980	5年	1	66	
ビデオデッキ	13,000	5年	1	217	
カメラ	12,800	5年	1	213	
プリンター	6,980	5年	1	116	
パソコン	54,800	4年	1	1,142	Officeソフトを含む
小計				2,817	

b. 書籍・他の印刷物

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
日刊新聞	3,850		月1紙	3,850	
単行本	1,000		年12冊	1,000	
小計				4,850	

c. 教養娯楽用品

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ビデオカセット	200		年3本	50	
USBフラッシュメモリー	1,000		年1本	83	
小計				133	

d. 教養娯楽サービス

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
1泊以上旅行	87,500		年2回	14,583	
日帰り旅行	10,500		年2回	1,750	
レジャー・スポーツ	7,000		月1回	7,000	
NHK受信料	1,345			1,345	
小計				24,678	

10. 理美容費の算定

(1)「若年単身世帯モデル」

合計 2,158円

a. 理美容用品 658円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ヘアードライヤー	1,680	6年	1	23	
ヘアブラシ	300	3年	1	8	
歯ブラシ	78	1年	3	20	
かみそり	178	1年	36	178	3本
化粧石鹸	198	1年	6	33	3個
シャンプー	248	1年	6	124	550ml
ヘアリンス	248	1年	6	124	
ボディシャンプー	248	1年	6	124	550ml
歯磨き	98	1年	3	24	
小計				658	

b. 理美容サービス 月 1,500円

(2)「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

合計 7,476円

a. 理美容用品 4,226円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ヘアードライヤー	1,680	6年	1	23	
ヘアブラシ	300	3年	1	8	
歯ブラシ	78	1年	6	39	
かみそり	178	1年	36	178	3本
化粧石鹸	198	1年	12	66	3個
シャンプー	248	1年	12	248	550ml
ヘアリンス	248	1年	12	248	
ボディシャンプー	248	1年	12	248	550ml
歯磨き	98	1年	12	98	
化粧クリーム	1,200	1年	12	1,200	
化粧水	840	1年	6	420	
乳液	1,200	1年	6	600	
ファンデーション	1,280	1年	6	640	
口紅	420	1年	6	210	
小計				4,226	

b. 理美容サービス 月 3,250円

(3)「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

合計 8,700円

a. 理美容用品 4,700円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ヘアードライヤー	1,680	6年	1	23	
ヘアブラシ	300	3年	1	8	
歯ブラシ	78	1年	9	59	
かみそり	178	1年	36	178	3本
化粧石鹸	198	1年	18	99	3個
シャンプー	248	1年	18	372	550ml
ヘアリンス	248	1年	18	372	
ボディシャンプー	248	1年	18	372	550ml
歯磨き	98	1年	18	147	
化粧クリーム	1,200	1年	12	1,200	
化粧水	840	1年	6	420	
乳液	1,200	1年	6	600	
ファンデーション	1,280	1年	6	640	
口紅	420	1年	6	210	
小計				4,700	

b. 理美容サービス 月 4,000円

(4)「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

合計 10,423円

a. 理美容用品 5,173円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ヘアードライヤー	1,680	6年	1	23	
ヘアブラシ	300	3年	1	8	
歯ブラシ	78	1年	12	78	
かみそり	178	1年	36	178	3本
化粧石鹸	198	1年	24	132	3個
シャンプー	248	1年	24	496	550ml
ヘアリンス	248	1年	24	496	
ボディシャンプー	248	1年	24	496	550ml
歯磨き	98	1年	24	196	
化粧クリーム	1,200	1年	12	1,200	
化粧水	840	1年	6	420	
乳液	1,200	1年	6	600	
ファンデーション	1,280	1年	6	640	
口紅	420	1年	6	210	
小計				5,173	

b. 理美容サービス 月 5,250円

11. 身の回り用品の算定

(1)「若年単身世帯モデル」

身の回り用品 合計 360円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
傘	998	2年	2	83	
旅行用かばん	3,900	5年	1	65	
リュックサック	1,470	5年	1	25	
財布	1,480	5年	1	25	
腕時計	2,000	10年	1	17	
ハンカチ	348	1年	5	145	
小計				360	

(2)「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

身の回り用品 合計 1,085円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
傘	998	2年	3	125	
旅行用かばん	3,900	5年	2	130	
ショルダーバッグ(男性用)	1,870	5年	1	31	
ショルダーバッグ(女性用)	1,870	5年	1	31	
ハンドバッグ	2,900	5年	1	48	
ショッピングバッグ	980	5年	1	16	
リュックサック	1,470	5年	2	49	
財布	1,480	5年	2	49	
腕時計(男子用)	2,000	10年	1	17	
腕時計(女性用)	2,000	10年	1	17	
指輪	4,200	10年	2	70	
ブローチ	3,500	10年	3	87	
ネックレス	3,500	10年	1	29	
イヤリング	1,500	10年	2	25	
帽子	570	2年	3	71	
ハンカチ	348	1年	10	290	
小計				1,085	

(3)「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

身の回り用品 合計 1,295円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
傘	998	2年	4	166	
旅行用かばん	3,900	5年	2	130	
ショルダーバッグ(男性用)	1,870	5年	1	31	
ショルダーバッグ(女性用)	1,870	5年	1	31	
ハンドバッグ	2,900	5年	1	48	
ショッピングバッグ	980	5年	1	16	
リュックサック	1,470	5年	2	49	
財布	1,480	5年	2	49	
腕時計(男子用)	2,000	10年	1	17	
腕時計(女性用)	2,000	10年	1	17	
指輪	4,200	10年	2	70	
ブローチ	3,500	10年	3	87	
ネックレス	3,500	10年	1	29	
イヤリング	1,500	10年	2	25	
帽子	570	2年	4	95	
ハンカチ	348	1年	15	435	
小計				1,295	

(4)「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

身の回り用品 合計 1,621円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
傘	998	2年	5	208	
旅行用かばん	3,900	5年	3	195	
ショルダーバッグ(男性用)	1,870	5年	1	31	
ショルダーバッグ(女性用)	1,870	5年	1	31	
ハンドバッグ	2,900	5年	1	48	
ショッピングバッグ	980	5年	1	16	
リュックサック	1,470	5年	3	74	
財布	1,480	5年	3	74	
腕時計(男子用)	2,000	10年	1	17	
腕時計(女性用)	2,000	10年	1	17	
指輪	4,200	10年	2	70	
ブローチ	3,500	10年	3	87	
ネックレス	3,500	10年	1	29	
イヤリング	1,500	10年	2	25	
帽子	570	2年	5	119	
ハンカチ	348	1年	20	580	
小計				1,621	

12. 交際費・その他の算定

(1)「若年単身世帯モデル」

交際費・その他 月額 14,167円

生活実態調査の結果をみると、第1に、親戚などの結婚式・お葬式などに参加しているかとの問に対し、最も多いのが「ほとんど参加」の52.2%、次いで「最近ほとんどよばれない」の17.4%、「他の費目を節約して参加」の17.4%と続いていた。その回数は、最も多いのが年1回と2回の31.3%、次いで3回の18.8%、5回以上の12.5%、4回以上の6.3%と続いている。この結果から、年2回の結婚式やお葬式・法事などへの参加を想定した。その費用は、1回3万円とした。

第2に、見舞金やお年玉・その他の贈り物をあげているか、という問に対しては、最も多いのが「機会があるごとにあげている」で65.2%、次いで「最近上げる機会がない」の13.0%、「あげないことにしている」の17.4%と続いている。この結果から、お見舞金やお年玉などを年4回として1回5,000円と想定した。

第3に、お中元やお歳暮については、最も多い回答は「贈らないことにしている」の65.2%で、次いで「贈ってくれる人だけ」の13.0%、「最近減らしている」の8.7%と続いていた。このことから、若年単身の場合には、お中元やお歳暮を贈る習慣がないものと判断される。調査の結果は、年齢階層によってかなりの差がみられた。

第4に、自治会費などの負担費として、地元の聴き取りから年間3,000円とした。生活実態調査では、近所づきあいがほとんどないことが分かる。ほとんど顔を合わせないあいさつ程度である。実際には、自治会費も払っていない可能性が高いが、地域のお祭りや運動会などへの参加はないものとしても、自治会費を負担するの

は、地域住民の義務であろうと考えた。

第5に、住宅関係費として、共益費は、生活実態調査では、「なし」が最も多く28.8%、次いで2千円台の25.4%、3千円台の16.9%、千円台の10.2%と続いていた。会津若松市周辺の賃貸住宅情報誌による調査では、なしも多かったが、2000円が最も多かった。このことから、共益費を2,000円とした。

第6に、同窓会、新年会、忘年会を年3回とし、2次会も含めて1回8,000円の参加費として算定した。

第7に、労働組合費として月3,000円とした。

第8に、その他会費として、年間3,000円とした。

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
贈与金	30,000		年2回	5,000	
見舞金・お年玉など贈与金	5,000		年4軒	1,667	
住宅関係負担費	2,000		月	2,000	
自治会費等負担費	3,000		年	250	
同窓会・新年会・忘年会参加費	8,000		年3回	2,000	
労働組合費	3,000		月	3,000	
その他会費	3,000		年	250	
小計				14,167	

(2)「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

交際費・その他 月額 16,684円

生活実態調査の2人以上の世帯の集計結果をみると、第1に、親戚などの結婚式・お葬式などに参加しているかとの問に対し、最も多いのが「ほとんど参加」の71.1%、次いで「他の費目を節約して参加」の11.7%、「最近ほとんどよばれない」の9.5%、「経済的に無理」の5.2%と続いていた。その回数は、最も多いのが3回の25.7%、次いで5回以上の24.2%、2回の21.2%、1回の13.8%、4回の12.6%と続いている。この結果からみると、年3回が2人以上世帯の平均とみることができると、30歳代と40歳代ではやや異なる調査結果となっていたことから、30歳代夫婦の場合には年2回の結婚式やお葬式・法事などへの参加とした。(40歳代夫婦の場合には年3回とした。)その費用は、1回3万円とした。貸し衣装代、着付け代、パーマ代、旅費等を考慮すると、3万円では足りないであろうが、2回の内1回はお葬式への出席としてその費用を1万円程度とした。

第2に、見舞金やお年玉・その他の贈り物をあげているか、という問に対しては、最も多いのが「機会があるごとにあげている」で63.4%、次いで「無理してあげる」の17.5%などと続いている。この結果から、お見舞金やお年玉などは挙げることにし、その回数は年4回、1回5,000円とした。

第3に、お中元やお歳暮については、最も多い回答は「毎年決まって贈っている」の45.8%、次いで「贈らないことにしている」の18.5%、「贈ってくれる人だけに」

の12.3%、「最近減らしている」の8.3%と続いていた。その軒数は、生活実態調査によれば、最も多いのが3軒で19.9%、次いで5軒の18.6%、2軒の18.2%、4軒の15.2%と続いている。2軒から5軒に7割以上占めていた。ただし、30歳代と40歳代とを比較すると、40歳代でやや多い傾向にあることを考慮して、30歳代で年2軒に、40歳代では年3軒にお中元とお歳暮を贈ることとした。1軒当たりの金額は、圧倒的に3,000円台が多く5割近くを占めていた。このことから1軒当たり3,000円とした。

第4に、自治会費などの負担費として、年間6,200円とした。自治会費、お祭りの寄付、赤い羽根の寄付、社会福祉協議会会費などをこれに含めた。

第5に、住宅関係費として、共益費は、2,000円とした。

第6に、同窓会、新年会、忘年会を夫婦2人で年3回とし、1回5,000円の参加費として算定した。

第7に、労働組合費として月3,000円を想定した。

第8に、その他会費として、年間3,000円を想定している。

第9に、その他・信仰費として、お彼岸やお盆に際してのお墓参りを年3回想定した。お花代、お線香代、ロウソク代、お布施などを含め1回3,000円とした。

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
冠婚葬祭贈与金	30,000		年2回	5,000	
お中元・お歳暮贈与金	3,000		年4軒	1,000	
見舞金・お年玉など贈与金	5,000		年4軒	1,667	
住宅関係負担費	2,000		月	2,000	
自治会費等	6,200		年	517	
労働組合費	3,000		月1回	3,000	
新年会・忘年会等参加費	5,000		年6回	2,500	
その他会費	3,000		年	250	
お寺参り	3,000		年3回	750	
小 計				16,684	

(3)「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

交際費・その他 月額 16,684円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
冠婚葬祭贈与金	30,000		年2回	5,000	
お中元・お歳暮贈与金	3,000		年4軒	1,000	
見舞金・お年玉など贈与金	5,000		年4軒	1,667	
住宅関係負担費	2,000		月	2,000	
自治会費等	6,200		年	517	
労働組合費	3,000		月1回	3,000	
新年会・忘年会等参加費	5,000		年6回	2,500	
その他会費	3,000		年	250	
お寺参り	3,000		年3回	750	
小 計				16,684	

(4)「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

交際費・その他 月額 19,684円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
冠婚葬祭贈与金	30,000		年3回	7,500	
お中元・お歳暮贈与金	3,000		年6軒	1,500	
見舞金・お年玉など贈与金	5,000		年4軒	1,667	
住宅関係負担費	2,000		月	2,000	
自治会費等	6,200		年	517	
労働組合費	3,000		月1回	3,000	
新年会・忘年会等参加費	5,000		年6回	2,500	
その他会費	3,000		年	250	
お寺参り	3,000		年3回	750	
小 計				19,684	

13. こづかいの算定

(1)「20歳代単身世帯モデル」

月 6,000円

(2)「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

月 12,000円

夫婦2人 12,000円

(3)「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

月 13,000円

9歳女性 1,000円

夫婦2人 12,000円

(4)「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

月 16,000円

9歳女性 1,000円

13歳男性 3,000円

夫婦2人 12,000円

Ⅳ 東北地方最賃Dランク「最低生計費」試算

1. 食費の算定

①食品群別、100g当たり消費単価

表1-1. 4つの食品群別にみた、100g当たりの消費単価

第1群			第2群		
乳・乳製品	卵		魚介・肉	豆・豆製品	
22.57円	26.63円		151.00円	32.44円	
第3群			第4群		
野菜・海草	いも類	果物	穀類	砂糖	油脂
44.57円	25.81円	41.04円	44.06円	21.06円	40.07円
嗜好品(菓子、飲料、酒類)					
100カロリー当り 92.24円					

(1)「若年単身世帯モデル」

①1か月の必要なカロリーと栄養群別単価

25歳男性 1日当たり2,650kカロリー

表1-2. 25歳、男性、身体活動レベルⅡ、4つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第1群				第2群			
乳・乳製品	卵			魚介・肉	豆・豆製品		
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
300g	67.7円	50g	13.8円	140g	211.4円	80g	26.0円
第3群				第4群			
野菜・海草	いも類	果物		穀類	砂糖	油脂	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
350g	156.0円	100g	25.8円	200g	82.1円		
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
400g	176.2円	10g	2.1円	30g	12.0円		

* 1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、

2,385kカロリー 772.6円

嗜好品・265kカロリー 244.4円

合計 1,017.0円

1,017.0円*30日=30,510円

②全て家で食事をする場合の1か月の食費

25歳男性・・・30,510円

廃棄率(5%) 1,525円

計 32,035円

③朝食及び昼食、夕食、仕事の後や休日の会食の算定の仕方

朝食及び昼食、夕食、仕事の後や休日の会食について

は、若年単身世帯の生活実態調査に基づきそれぞれを算定した。

*朝食について、調査の結果、第1位が「家でしっかり食べる」の37.3%、第2位「朝食は食べない」の23.9%、第3位「家で牛乳やコーヒーですます」の19.4%、第4位「通勤途上や職場でパンやそばなど」の11.9%と続いていた。家で食べるが合計56.7%を占めていることから、家で食べるが一般的といえる。

*昼食について、調査の結果、第1位が「弁当やパンなど」の44.8%、第2位の「家から弁当」の14.9%、第3位の「職場の食堂」の11.9%、第4位「職場の給食」の11.9%と続いていた。このことから、昼食は、弁当を持ってくる例は少なく、外食とすることが一般的であるといえる。その費用は、第1位が「500円台」の40.0%、第2位「400円台」の20.0%、第3位「300円台」の16.4%と続いていた。500円台が最も多く、しかも500円を挟んでそれ以上とそれ以下がそれぞれほぼ半数存在していることから、1食500円とした。

*夕食について、調査の結果、第1位が「家で別々に」の89.6%、第2位「食堂などを利用」の7.5%、第3位「家で家族と一緒に」の1.5%と続いていた。家で食べることが圧倒的に多いことがわかった。

*仕事の帰りや休日の会食などについて、調査の結果、第1位が「月に数回程度」の65.7%、第2位「ほとんどない」の29.9%、第3位「週2～3回程度」の1.5%と続いていた。この結果から月数回の会食が一般的と言えるが、恋人や友人などとの会食として月3回とやや多めに取った。その費用については、第1位「3,000円台」32.6%、第2位「5,000円台」の17.4%、第3位「1,000円未満」の10.9%、第4位「2,000円台」の8.7%と続いていた。このことから、3,000円台が最も多いがまたそれ以下も20%ほど存在することから、1回2,500円の費用とした。

*以上の調査の結果から、昼食の弁当と友人などとの会食は、次の通り算定した。

弁当 1食 730kカロリー、500円

1ヶ月 20食 14,600kカロリー 10,000円

会食 1回 定食(刺身天ぷら膳)とビール中びん2本
986kカロリー+390kカロリー=1,376kカロリー

月3回 4,128kカロリー 7,500円

④家での食事、昼食・外食、会食の内訳と1か月の食費の合計額

家での食事 56,797kカロリー 21,797円

昼食 14,600kカロリー 10,000円

会食	4,128k カロリー	7,500円
廃棄率(5%)	3,975k カロリー	1,525円
合計	79,500k カロリー	40,822円

(2)「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

① 1か月の必要なカロリーと栄養群別単価

35歳男性	1日当たり2,650k カロリー
33歳女性	1日当たり2,000k カロリー
計	4,650k カロリー

表1-3. 33歳、男性、身体活動レベルⅡ、4つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第1群				第2群				豆・豆製品			
乳・乳製品		卵		魚介・肉							
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
300g	67.7円	50g	13.3円	140g	211.4円			80g	26.0円		
第3群											
野菜・海藻		いも類		果物							
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
350g	156.0円	100g	25.8円	200g	82.1円						
第4群											
穀類		砂糖		油脂							
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
400g	176.2円	10g	2.1円	30g	12.0円						

* 1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、
 2,385k カロリー 772.6円
 嗜好品・265k カロリー 244.4円
 合計 1,017.0円
 1,017.0円*30日=30,510円

表1-4. 30歳、女性、身体活動レベルⅡ、4つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第1群				第2群				豆・豆製品			
乳・乳製品		卵		魚介・肉							
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
250g	56.4円	50g	13.3円	100g	151.0円			80g	26.0円		
第3群											
野菜・海藻		いも類		果物							
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
350g	156.0円	100g	25.8円	200g	82.1円						
第4群											
穀類		砂糖		油脂							
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
270g	119.0円	10g	2.1円	15g	6.0円						

* 1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、
 1,800k カロリー 637.7円
 嗜好品・200k カロリー 184.5円
 合計 822.2円

822.2円*30日=24,666円

② 全て家で食事をする場合の1か月の食費

33歳男性	30,510円
30歳女性	24,666円
廃棄率(5%)	2,759円
計	57,935円

③ 朝食及び昼食、夕食、仕事の後や休日の会食の算定の仕方

朝食及び昼食、夕食、仕事の後や休日の会食については、2人以上世帯の生活実態調査に基づきそれぞれを算定した。

* 朝食について、調査の結果、第1位が「家でしっかり食べる」の78.4%、第2位「家で牛乳やコーヒーで済ます」の9.1%、第3位「朝食はとらない」の6.3%と続いていた。家で食べるが合計87.5%を占めていた。このことから、家で食べることが一般的であると言える。

* 昼食について、調査の結果、第1位が「家から弁当」の59.2%、第2位の「弁当やパンを購入」の12.0%、第3位の「家で食べる」の11.6%と続いていた。若年単身者と異なり昼食は、家から弁当を持ってくる場合が6割近く占めることから、昼食は弁当持参が一般的と言える。

* 夕食について、調査の結果、第1位が「家で家族と一緒に」の81.4%、第2位「家で別々に」の14.7%であった。ほとんどの人が家で食べることが分かる。

* 仕事の帰りや休日の会食などについて、調査の結果、第1位が「ほとんどない」の50.2%、第2位「月に数回程度」の45.0%、第3位「週2~3回程度」の3.0%と続いていた。この結果からみると、ほとんどないと月数回がほぼ半々である。男女別に違いがみられ、男性の場合には月数回が上回ることを考慮して、月数回の会食とした。その回数は、若年単身者よりもやや少なめに月2回とした。その費用については、第1位「5,000円台」25.0%、第2位「1,000円未満」の19.3%、第3位「3,000円台」の17.6%、第4位「2,000円未満」の10.1%と続いていた。ばらつきが見られるが、3,000円台以下が4割存在することから、1回2,500円の費用とした。

* 以上の調査の結果から、家族や友人などとの会食は、次の通り算定した。

会食 1回 定食(刺身天ぷら膳)とビール中びん2本
 986k カロリー+390k カロリー=1,376k カロリー
 月2回 2,752k カロリー 5,000円×2人=10,000円

④家での食事、会食の内訳と1か月の食費の合計額

家での食事	133,996k カロリー	52,999円
会食	5,504k カロリー	10,000円
廃棄率(5%)	6,975k カロリー	2,759円
合計	146,475k カロリー	65,758円

1,800k カロリー	637.7円
嗜好品・200k カロリー	184.5円
合計	822.2円
822.2円 * 30日 = 24,666円	

(3)「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

①1か月の必要なカロリーと栄養群別単価

35歳男性	1日当たり2,650k カロリー
33歳女性	1日当たり2,000k カロリー
9歳女性	1日当たり1,800k カロリー
計	6,450k カロリー

表1-5. 35歳、男性、身体活動レベルⅡ、4つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第1群		第2群		第3群		第4群	
乳・乳製品	卵	魚介・肉	豆・豆製品	野菜・海藻	いも類	穀類	砂糖
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
300g	67.7円	50g	13.3円	350g	156.0円	400g	176.2円
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
300g	67.7円	50g	13.3円	100g	25.8円	10g	2.1円
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
300g	67.7円	50g	13.3円	200g	82.1円	30g	12.0円

* 1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、

2,385k カロリー 772.6円

嗜好品・265k カロリー 244.4円

合計 1,017.0円

1,017.0円 * 30日 = 30,510円

表1-6. 33歳、女性、身体活動レベルⅡ、4つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第1群		第2群		第3群		第4群	
乳・乳製品	卵	魚介・肉	豆・豆製品	野菜・海藻	いも類	穀類	砂糖
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
250g	56.4円	50g	13.3円	350g	156.0円	270g	119.0円
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
250g	56.4円	50g	13.3円	100g	25.8円	10g	2.1円
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
250g	56.4円	50g	13.3円	200g	82.1円	15g	6.0円

* 1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、

表1-7. 9歳、女性、身体活動レベルⅡ、4つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第1群		第2群		第3群		第4群	
乳・乳製品	卵	魚介・肉	豆・豆製品	野菜・海藻	いも類	穀類	砂糖
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
330g	74.5円	50g	13.3円	300g	133.7円	230g	101.3円
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
330g	74.5円	50g	13.3円	200g	82.1円	10g	2.1円
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
330g	74.5円	50g	13.3円	200g	82.1円	15g	6.0円

* 1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、

1,620k カロリー	606.6円
嗜好品・180k カロリー	166.0円
合計	772.6円
772.6円 * 30日 = 23,178円	

②全て家で食事をする場合の1か月の食費

33歳男性・・・	30,510円
30歳女性・・・	24,666円
9歳女性・・・	23,178円
廃棄率(5%)	3,918円
計	82,272円

③朝食及び昼食、夕食、仕事の後や休日の会食の算定の仕方

朝食及び昼食、夕食、仕事の後や休日の会食については、2人以上世帯の生活実態調査に基づきそれぞれを算定した。

* 朝食について、家で食べることにした。

* 昼食について、弁当持参とした。

* 夕食について、家で食べることにした。

* 仕事の帰りや休日の会食などについて、月2回の会食とした。その費用については1回大人1人当たり2,500円、子どもは1回1人当たり829円とした。子どもと一緒に会食は月1回とした。

* 以上の調査の結果から、家族や友人などとの会食は、次の通り算定した。

〈会食〉

大人1回 定食(刺身天ぷら膳)とビール中びん2本

986k カロリー + 390k カロリー = 1,376k カロリー
 大人月2回 2,752k カロリー × 2 = 5,504k カロリー
 5,000円 × 2人 = 10,000円
 子ども月1回ハンバーグステーキランチ
 712k カロリー 829円

〈子どもの学校給食〉

年間197日 月額 4,000円
 年間カロリー
 650k カロリー × 197日 = 128,050k カロリー
 月平均カロリー
 128,050k カロリー ÷ 12カ月 = 10,671k カロリー

④家での食事、会食の内訳と1か月の食費の合計額

家での食事 176,613k カロリー 71,516円
 会食 6,216k カロリー 10,829円
 学校給食 10,671k カロリー 4,000円
 廃棄率(5%) 9,675k カロリー 3,918円
 合計 203,175k カロリー 90,263円

(4)「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

①1か月の必要なカロリーと栄養群別単価

45歳男性 1日当たり2,650k カロリー
 43歳女性 1日当たり2,000k カロリー
 13歳男性 1日当たり2,650k カロリー
 9歳女性 1日当たり1,800k カロリー
 計 9,100k カロリー

表1-8. 45歳、男性、身体活動レベルⅡ、4つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第1群		第2群		第3群		第4群	
乳・乳製品	卵	魚介・肉	豆・豆製品	野菜・海藻	いも類	果物	穀類
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
300g	67.7円	50g	13.3円	140g	211.4円	80g	26.0円
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
350g	156.0円	100g	25.8円	200g	82.1円		
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
400g	176.2円	10g	2.1円	30g	12.0円		

* 1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、
 2,385k カロリー 772.6円
 嗜好品・265k カロリー 244.4円
 合計 1,017.0円
 1,017.0円 × 30日 = 30,510円

表1-9. 43歳、女性、身体活動レベルⅡ、4つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第1群		第2群		第3群		第4群	
乳・乳製品	卵	魚介・肉	豆・豆製品	野菜・海藻	いも類	果物	穀類
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
250g	56.4円	50g	13.3円	100g	151.0円	80g	26.0円
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
350g	156.0円	100g	25.8円	200g	82.1円		
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
270g	119.0円	10g	2.1円	15g	6.0円		

* 1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、
 1,800k カロリー 637.7円
 嗜好品・200k カロリー 184.5円
 合計 822.2円
 822.2円 × 30日 = 24,666円

表1-10. 13歳、男性、身体活動レベルⅡ、4つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第1群		第2群		第3群		第4群	
乳・乳製品	卵	魚介・肉	豆・豆製品	野菜・海藻	いも類	果物	穀類
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
400g	90.3円	50g	13.3円	160g	241.6円	100g	32.4円
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
350g	156.0円	100g	25.8円	200g	82.1円		
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
370g	163.0円	10g	2.1円	25g	10.0円		

* 1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、
 2,385k カロリー 816.6円
 嗜好品・265k カロリー 244.4円
 合計 1,061.0円
 1,061.0円 × 30日 = 31,830円

表1-11. 9歳、女性、身体活動レベルⅡ、4つの栄養群別、必要な食品構成と金額

第1群				第2群				第3群				第4群			
乳・乳製品		卵		魚介・肉		豆・豆製品		野菜・海藻		いも類		穀類		砂糖	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
330g	74.5円	50g	13.3円	100g	151.0円	80g	26.0円	300g	133.7円	60g	15.5円	200g	82.1円	230g	101.3円
第3群				第4群				第5群				第6群			
野菜・海藻		いも類		果物		油脂		穀類		砂糖		油脂		穀類	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
300g	133.7円	60g	15.5円	200g	82.1円	15g	6.0円	230g	101.3円	10g	2.1円	15g	6.0円	230g	101.3円

(3)「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

北上市での調査では、2DK 40㎡程度の家賃は、4万円台から5万円台がほとんどであった。このことから、家賃を40,000円、更新料なしとした。

合計	40,000円
家賃	月 40,000円
更新料	月当たり 0円

(4)「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

北上市での調査では、3DK 50㎡程度の家賃は、5万円前後から6万円台であった。このことから、家賃を48,000円、更新料なしとした。

合計	48,000円
家賃	月 48,000円
更新料	月当たり 0円

3. 水道・光熱費の算定

(1)「若年単身世帯モデル」

合計	9,017円
電気代	3,736円
ガス代	2,582円
他の光熱	538円
上下水道代	2,161円

(2)「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

合計	13,369円
電気代	5,509円
ガス代	3,746円
他の光熱	824円
上下水道代	3,290円

(3)「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

合計	19,031円
電気代	8,562円
ガス代	4,109円
他の光熱	1,244円
上下水道代	5,116円

(4)「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

合計	21,861円
電気代	8,897円
ガス代	4,923円
他の光熱	1,778円
上下水道代	6,263円

4. 家具・家事用品の算定

(1)「若年単身世帯モデル」

合計 3,362円

a. 家庭用耐久消費財 月額 1,954円

家事用耐久財

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
自動炊飯器	5,980	6年	1	83	3.5合炊
電気冷蔵庫	19,800	6年	1	275	96" 138 L
電気掃除機	6,000	6年	1	83	
電気洗濯機	19,800	6年	1	275	全自動3.5Kg
電子レンジ	7,970	6年	1	111	
ガステーブル	14,700	6年	1	204	2口
小計				1,031	

冷暖房用機器

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ルームエアコン	45,800	6年	1	636	木造9畳まで2.2kw
石油ストーブ	15,000	6年	1	208	石油ファンヒーター
小計				844	

一般家具

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
整理ダンス	9,800	15年	1	54	チェスト
食卓用テーブル	2,500	15年	1	14	ロウテーブル
本箱	1,995	15年	1	11	ラック
小計				79	

b. 室内装備品 月額 110円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
目覚まし時計	777	8年	1	8	
照明器具	4,970	8年	1	52	
カーテン	1,500	5年	2	50	1.0m×1.33m
小計				110	

c. 寝具類 月額 382円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
敷き掛けセット	4,970	5年	1	83	
タオルケット	777	3年	1	22	
毛布	2,079	3年	1	58	
まくら	497	3年	1	14	
シーツ	777	2年	2	65	
ふとんカバー	777	2年	2	65	
まくらカバー	900	2年	2	75	
小計				382	

d. 家事雑貨 月額 510円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
飯茶碗	97	2年	2	8	
湯飲み茶碗	97	2年	2	8	
コーヒー・紅茶茶碗	97	2年	2	8	
どんぶり	197	2年	2	16	
吸い物茶碗	97	2年	2	8	
盛り皿・盛り鉢	497	2年	2	41	
小皿	97	2年	2	8	
コップ	97	2年	2	8	
スプーン	100	5年	2	3	
フォーク	100	5年	2	3	
醤油さし	750	5年	1	13	
タッパ	298	5年	1	5	
中なべ	777	5年	1	13	
小なべ	680	5年	1	11	20cm
フライパン	777	5年	1	13	
やかん	970	5年	1	16	20cm
水切りかご・ざる	970	5年	1	16	2.2 L

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ボール	497	5 年	1	8	30cm
包丁	798	5 年	1	13	30cm
まな板	497	5 年	1	8	木製
たわし・スポンジ	77	1 年	2	13	1 個
はし	100	5 年	2	3	
しゃもじ	127	5 年	1	2	木製
ふきん	197	1 年	1	16	1 枚
フライ返し	197	5 年	1	3	
干し物さお	970	5 年	1	16	ステンレス 1 本
くずかご	497	5 年	1	8	小サイズ
洗濯バサミハンガー	597	2 年	1	25	アルミ 30 ピンチ
タオル	250	1 年	5	52	2 枚セット
バスタオル	448	1 年	2	75	
蛍光灯	479	2 年	1	20	30 W × 2
ドライバー	277	15 年	1	2	
バスマット	525	2 年	2	44	
洗面器	250	5 年	1	4	
小 計					

e. 家庭用消耗品 月額 406円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ポリ袋	128	1 年	48	51	45 L × 10 枚
ラップ	60	1 年	3	15	30cm × 40 m
ティッシュペーパー	188	1 年	36	113	160 W × 5 個
トイレットペーパー	298	1 年	18	37	12 R
台所用洗剤	98	1 年	4	33	700 ml
トイレ用洗剤	177	1 年	4	59	
洗濯用洗剤	148	1 年	6	74	粉末 1.2kg
トイレ用ブラシ	105	2 年	1	4	
灯油用ポリタン	609	5 年	2	20	
小 計				406	

(2)「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

合計 7,100円

a. 家庭用耐久消費財 月額 3,082円

家事用耐久財

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
自動炊飯器	6,980	6 年	1	97	5 合炊
電気冷蔵庫	59,800	6 年	1	831	300 L 程度
電気掃除機	6,000	6 年	1	83	
電気洗濯機	24,700	6 年	1	343	全自動 5 Kg
電子レンジ	7,970	6 年	1	111	
ガステーブル	19,700	6 年	1	274	3 口
トースター	1,970	6 年	1	27	
電気アイロン	1,970	6 年	1	27	
ホットプレート	2,980	6 年	1	41	
小 計				1,834	

冷暖房用機器

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ルームエアコン	45,800	6 年	1	636	木造9畳まで 2.2kw
石油ストーブ	15,000	6 年	1	208	石油ファンヒーター
電気こたつ	5,990	6 年	1	83	
扇風機	4,980	6 年	1	69	
小 計					

一般家具

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
整理ダンス	19,900	15 年	1	111	5 段
洋服ダンス	12,900	15 年	1	72	
食卓用テーブル	2,500	15 年	1	14	ロウテーブル
食器戸棚	5,980	15 年	1	33	
本箱・本棚	3,990	15 年	1	22	
小 計				252	

b. 室内装備品 月額 315円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
目覚まし時計	777	8 年	1	8	
柱時計	997	8 年	1	10	
照明器具	4,970	8 年	2	104	
カーテン	1,500	5 年	4	100	1.0 m × 1.33 m
座布団	397	5 年	3	20	
こたつ布団	2,990	5 年	1	50	
花瓶	697	5 年	2	23	
小 計				315	

c. 寝具類 月額 899円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
敷き掛けセット	4,970	5 年	3	248	
タオルケット	777	3 年	3	65	
毛布	2,079	3 年	3	173	
まくら	497	3 年	3	41	
シーツ	777	2 年	5	162	
ふとんカバー	777	2 年	3	97	
まくらカバー	900	2 年	3	113	
小 計				899	

d. 家事雑貨 月額 1,713円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
飯茶碗	97	2 年	4	16	
湯飲み茶碗	97	2 年	4	16	
蒸し茶碗	97	2 年	4	16	
コーヒー・紅茶茶碗	97	2 年	4	16	
どんぶり	197	2 年	4	33	
吸い物茶碗	97	2 年	4	16	
盛り皿・盛り鉢	497	2 年	4	83	
中皿	398	2 年	4	66	
小皿	97	2 年	4	16	
さしみ皿	298	2 年	4	50	
中鉢	198	2 年	4	33	
小鉢	97	2 年	4	16	
角皿	298	2 年	4	50	
コップ	97	2 年	6	24	
とっくり	420	2 年	2	35	
さかずき	300	2 年	4	50	
スプーン	100	5 年	4	7	
フォーク	100	5 年	4	7	
ナイフ	300	5 年	4	20	
水筒	497	5 年	1	8	
菓子ばち	511	5 年	1	9	
茶筒	800	5 年	1	13	
きゅうす	398	5 年	1	7	
砂糖入れ	100	5 年	1	2	
醤油さし	750	5 年	1	13	
弁当箱	1,180	5 年	2	39	
タッパー	298	5 年	5	25	
盆	598	5 年	2	20	
大なべ	1,280	5 年	1	21	
中なべ	777	5 年	1	13	20cm
小なべ	680	5 年	1	11	
フライパン	777	5 年	1	13	20cm
土鍋	877	5 年	2	29	
やかん	970	5 年	1	16	2.2 L
米びつ	588	5 年	1	10	
洗い桶	498	5 年	1	8	
水切りかご・ざる	970	5 年	4	65	30cm
ボール	497	5 年	2	17	30cm
台所用はかり	980	5 年	1	16	
包丁	798	5 年	2	27	
まな板	497	5 年	1	8	木製
すり鉢・すりこぎ	198	5 年	1	3	
たわし・スポンジ	77	1 年	2	13	1 個
おろし器	228	5 年	1	4	
ふきん掛け	298	5 年	1	5	
はし	100	5 年	6	10	
しゃもじ	127	5 年	1	2	木製
ふきん	197	1 年	4	66	1 枚
フライ返し	197	5 年	1	3	
あわたてき	197	5 年	1	3	

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
干し物さお	970	5年	1	16	ステンレス1本
ポリバケツ(ごみ入れ)	970	5年	1	16	
くずかご	497	5年	2	17	小サイズ
座敷ほうき	872	5年	1	15	
洗濯バサミハンガー	597	2年	2	50	アルミ30ピンチ
洗濯用バケツ	298	5年	1	5	
ホース	498	5年	1	8	
タオル	250	1年	8	83	2枚セット
バスタオル	448	1年	4	149	
電球	98	1年	1	8	60w
蛍光灯	479	2年	2	40	30W×2
裁縫箱	1,890	5年	1	32	
裁ちばさみ	399	5年	1	7	
アイロン台	598	5年	1	10	
ドライパー	277	15年	1	2	
金づち	399	15年	1	2	
ペンチ	397	15年	1	2	
空気入れ	798	5年	1	13	
じょうろ	147	5年	1	2	
園芸用スコップ	98	5年	1	2	
鉢・プランタン	147	5年	4	10	
表札	4,200	10年	1	35	
玄関マット	398	5年	1	7	
脚立	5,470	10年	1	46	
郵便受け	1,480	10年	1	12	
懐中電灯	198	5年	2	7	
バスマット	525	2年	2	44	
洗面器	250	5年	1	4	
小 計				1,713	

e. 家庭用消耗品 月額 1,091円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ポリ袋	128	1年	96	102	45L×10枚
ラップ	60	1年	12	60	30cm×40m
ティッシュペーパー	188	1年	48	150	160W×5個
トイレットペーパー	298	1年	48	99	12R
台所用洗剤	98	1年	12	98	700ml
住宅用洗剤	60	1年	12	60	
トイレ用洗剤	177	1年	12	177	
洗濯用洗剤	148	1年	12	148	粉末1.2kg
漂白剤	97	1年	12	97	
トイレ芳香剤	128	1年	6	64	
トイレ用ブラシ	105	2年	1	4	
風呂用ブラシ	298	2年	1	12	
灯油用ポリタン	609	5年	2	20	
小 計				1,091	

(3)「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

合計 8,458円

a. 家庭用耐久消費財 月額 3,192円

家事用耐久財

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
自動炊飯器	6,980	6年	1	97	5合炊
電気冷蔵庫	59,800	6年	1	831	300L程度
電気掃除機	6,000	6年	1	83	
電気洗濯機	24,700	6年	1	343	全自動5Kg
電子レンジ	7,970	6年	1	111	
ガステーブル	19,700	6年	1	274	3口
トースター	1,970	6年	1	27	
電気アイロン	1,970	6年	1	27	
ホットプレート	2,980	6年	1	41	
小 計				1,834	

冷暖房用機器

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ルームエアコン	45,800	6年	1	636	木造9畳まで2.2kw
石油ストーブ	15,000	6年	1	208	石油ファンヒーター
電気こたつ	5,990	6年	1	83	
扇風機	4,980	6年	1	69	
小 計				996	

一般家具

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
整理ダンス	19,900	15年	1	111	5段
洋服ダンス	12,900	15年	1	72	
食卓用テーブル	2,500	15年	1	14	ロウテーパー
食器戸棚	5,980	15年	1	33	
学習机	19,800	15年	1	110	
本箱・本棚	3,990	15年	1	22	
小 計				362	

b. 室内装備品 月額 321円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
目覚まし時計	777	8年	1	8	
柱時計	997	8年	1	10	
照明器具	4,970	8年	2	104	
カーテン	1,500	5年	4	100	1.0m×1.33m
座布団	397	5年	4	26	
こたつ布団	2,990	5年	1	50	
花瓶	697	5年	2	23	
小 計				321	

c. 寝具類 月額 1,210円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
敷き掛けセット	4,970	5年	4	331	
タオルケット	777	3年	4	86	
毛布	2,079	3年	4	231	
まくら	497	3年	4	55	
シーツ	777	2年	7	227	
ふとんカバー	777	2年	4	130	
まくらカバー	900	2年	4	150	
小 計				1,210	

d. 家事雑貨 月額 2,499円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
飯茶碗	97	2年	5	20	
湯飲み茶碗	97	2年	5	20	
蒸し茶碗	97	2年	5	20	
コーヒー・紅茶茶碗	97	2年	5	20	
どんぶり	197	2年	5	41	
吸い物茶碗	97	2年	5	20	
盛り皿・盛り鉢	497	2年	5	104	
スープ皿	297	2年	5	62	
パン・ケーキ皿	511	2年	5	106	
果物用ガラス皿	198	2年	5	41	
グラタン皿	198	2年	5	41	
盛り皿	598	2年	5	125	
中皿	398	2年	5	83	
小皿	97	2年	5	20	
さしみ皿	298	2年	5	62	
中鉢	198	2年	5	41	
小鉢	97	2年	5	20	
角皿	298	2年	5	62	
コップ	97	2年	8	32	
とっくり	420	2年	2	35	
さかずき	300	2年	5	63	
スプーン	100	5年	5	8	
フォーク	100	5年	5	8	
ナイフ	300	5年	5	25	
魔法瓶	2,980	5年	2	99	
水筒	497	5年	2	17	
菓子ばち	511	5年	1	9	
茶筒	800	5年	1	13	
きゅうす	398	5年	1	7	
砂糖入れ	100	5年	1	2	
醤油さし	750	5年	1	13	

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
弁当箱	1,180	5年	3	59	
タッパ	298	5年	8	40	
盆	598	5年	2	20	
大なべ	1,280	5年	1	21	
中なべ	777	5年	1	13	
小なべ	680	5年	1	11	
フライパン	777	5年	1	13	20cm
土鍋	877	5年	3	44	
てんぷらなべ	970	5年	1	16	20cm
やかん	970	5年	1	16	
米びつ	598	5年	1	10	
洗い桶	498	5年	1	8	2.2 L
水切りかご・ざる	970	5年	4	65	
ボール	497	5年	2	17	
台所用はかり	980	5年	1	16	30cm
包丁	798	5年	2	27	30cm
まな板	497	5年	1	8	
すり鉢・すりこぎ	198	5年	1	3	
たわし・スポンジ	77	1年	2	13	木製
おろし器	228	5年	1	4	
ふきん掛け	298	5年	1	5	1個
はし	100	5年	8	13	
しゃもじ	127	5年	1	2	
ふきん	197	1年	4	66	
フライ返し	197	5年	1	3	木製
あわたてき	197	5年	1	3	1枚
ハンドミキサー	1,980	5年	1	33	
干し物さお	970	5年	1	16	
ポリバケツ(ごみ入れ)	970	5年	1	16	
くすかご	497	5年	2	17	ステンレス1本
座敷はうき	872	5年	1	15	
洗濯バサミハンガー	597	2年	3	75	小サイズ
洗濯用バケツ	298	5年	1	5	
ホース	498	5年	1	8	アルミ30ピンチ
タオル	250	1年	8	83	
バスタオル	448	1年	5	187	
電球	98	1年	1	8	2枚セット
蛍光灯	479	2年	2	40	
裁縫箱	1,890	5年	1	32	60w
歳ちばさみ	399	5年	1	7	30 W × 2
アイロン台	598	5年	1	10	
ドライパー	277	15年	1	2	
金づち	399	15年	1	2	
ペンチ	397	15年	1	2	
空気入れ	798	5年	1	13	
園芸用スコップ	98	5年	1	2	
じょうろ	147	5年	1	2	
鉢・プランタン	147	5年	4	10	
玄関マット	398	5年	1	7	
表札	4,200	10年	1	35	
脚立	5,470	10年	1	46	
郵便受け	1,480	10年	1	12	
懐中電灯	198	5年	2	7	
バスマット	525	2年	2	44	
洗面器	250	5年	2	8	
小 計				2,499	

e. 家庭用消耗品 月額 1,236円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ポリ袋	128	1年	144	154	45 L * 10枚
ラップ	60	1年	18	90	30cm × 40m
ティッシュペーパー	188	1年	60	188	160 W * 5個
トイレトペーパー	298	1年	60	124	12 R
台所用洗剤	98	1年	12	98	700 ml
住宅用洗剤	60	1年	12	60	
トイレ用洗剤	177	1年	12	177	
洗濯用洗剤	148	1年	12	148	粉末1.2kg
漂白剤	97	1年	12	97	
トイレ芳香剤	128	1年	6	64	
トイレ用ブラシ	105	2年	1	4	
風呂用ブラシ	298	2年	1	12	
灯油用ポリタン	609	5年	2	20	
小 計				1,236	

(4)「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

合計 9,526円

a. 家庭用耐久消費財 月額 3,302円

家事用耐久財

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
自動炊飯器	6,980	6年	1	97	5合炊
電気冷蔵庫	59,800	6年	1	831	300 L程度
電気掃除機	6,000	6年	1	83	
電気洗濯機	24,700	6年	1	343	全自動5 Kg
電子レンジ	7,970	6年	1	111	
ガステーブル	19,700	6年	1	274	3口
トースター	1,970	6年	1	27	
電気アイロン	1,970	6年	1	27	
ホットプレート	2,980	6年	1	41	
小 計				1,834	

冷暖房用機器

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ルームエアコン	45,800	6年	1	636	木造9畳まで2.2kw
石油ストーブ	15,000	6年	1	208	石油ファンヒーター
電気こたつ	5,990	6年	1	83	
扇風機	4,980	6年	1	69	
小 計				996	

一般家具

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
整理ダンス	19,900	15年	1	111	5段
洋服ダンス	12,900	15年	1	72	
食卓用テーブル	2,500	15年	1	14	ロウテーブル
食器戸棚	5,980	15年	1	33	
腰掛机	19,800	15年	2	220	
本箱・本棚	3,990	15年	1	22	
小 計				472	

b. 室内装備品 月額 378円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
目覚まし時計	777	8年	1	8	
柱時計	997	8年	1	10	
照明器具	4,970	8年	2	104	
カーテン	1,500	5年	6	150	1.0 m × 1.33 m
座布団	397	5年	5	33	
こたつ布団	2,990	5年	1	50	
花瓶	697	5年	2	23	
小 計				378	

c. 寝具類 月額 1,521円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
敷き掛けセット	4,970	5年	5	414	
タオルケット	777	3年	5	108	
毛布	2,079	3年	5	289	
まくら	497	3年	5	69	
シーツ	777	2年	9	291	
ふとんカバー	777	2年	5	162	
まくらカバー	900	2年	5	188	
小 計				1,521	

d. 家事雑貨 月額 2,829円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
飯茶碗	97	2年	6	24	
湯飲み茶碗	97	2年	6	24	
蒸し茶碗	97	2年	6	24	
コーヒー・紅茶茶碗	97	2年	6	24	
どんぶり	197	2年	6	49	
吸い物茶碗	97	2年	6	24	
盛り皿・盛り鉢	497	2年	6	124	
スープ皿	297	2年	6	74	
パン・ケーキ皿	511	2年	6	128	
果物用ガラス皿	198	2年	6	50	
グラタン皿	198	2年	6	50	
盛り皿	598	2年	6	149	
中皿	398	2年	6	99	
小皿	97	2年	6	24	
さしみ皿	298	2年	6	74	
中鉢	198	2年	6	50	
小鉢	97	2年	6	24	
角皿	298	2年	6	74	
コップ	97	2年	8	32	
とっくり	420	2年	2	35	
さかずき	300	2年	4	50	
スプーン	100	5年	6	10	
フォーク	100	5年	6	10	
ナイフ	300	5年	6	30	
魔法瓶	2,980	5年	2	99	
水筒	497	5年	3	25	
菓子ばち	511	5年	1	9	
茶筒	800	5年	1	13	
きゅうす	398	5年	1	7	
砂糖入れ	100	5年	1	2	
醤油さし	750	5年	1	13	
弁当箱	1,180	5年	4	79	
タッパー	298	5年	8	40	
盆	598	5年	2	20	
大なべ	1,280	5年	1	21	
中なべ	777	5年	1	13	20cm
小なべ	680	5年	1	11	
フライパン	777	5年	1	13	20cm
土鍋	877	5年	4	58	
てんぷらなべ	970	5年	1	16	
やかん	970	5年	1	16	2.2 L
米びつ	598	5年	1	10	
洗い桶	498	5年	1	8	
水切りかご・ざる	970	5年	4	65	30cm
ボール	497	5年	2	17	30cm
台所用はかり	980	5年	1	16	
包丁	798	5年	2	27	
まな板	497	5年	1	8	木製
すり鉢・すりこぎ	198	5年	1	3	
たわし・スポンジ	77	1年	2	13	1個
おろし器	228	5年	1	4	
ふきん掛け	298	5年	1	5	
はし	100	5年	8	13	
しゃもじ	127	5年	1	2	木製
ふきん	197	1年	4	66	1枚
フライ返し	197	5年	1	3	
あわたてき	197	5年	1	3	
ハンドミキサー	1,980	5年	1	33	
干し物さお	970	5年	1	16	ステンレス1本
ポリバケツ(ごみ入れ)	970	5年	1	16	
くずかご	497	5年	3	25	小サイズ
座敷ほうき	872	5年	1	15	
洗濯バサミハンガー	597	2年	4	100	アルミ30ピンチ
洗濯用バケツ	298	5年	1	5	
ホース	498	5年	1	8	
タオル	250	1年	10	104	2枚セット
バスタオル	448	1年	6	224	
電球	98	1年	1	8	60w
蛍光灯	479	2年	3	60	30W×2
裁縫箱	1,890	5年	1	32	
裁ちばさみ	399	5年	1	7	
アイロン台	598	5年	1	10	
ドライバー	277	15年	1	2	
金づち	399	15年	1	2	
ベンチ	397	15年	1	2	
空気入れ	798	5年	1	13	
園芸用スコップ	98	5年	1	2	
じょうろ	147	5年	1	2	
鉢・プランタン	147	5年	4	10	
玄関マット	398	5年	1	7	
表札	4,200	10年	1	35	
脚立	5,470	10年	1	46	
郵便受け	1,480	10年	1	12	
懐中電灯	198	5年	2	7	
バスマット	525	2年	2	44	
洗面器	250	5年	2	8	
小 計				2,829	

e. 家庭用消耗品 月額 1,496円

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ポリ袋	128	1年	192	205	45 L * 10枚
ラップ	60	1年	24	120	30cm × 40m
ティッシュペーパー	188	1年	80	251	160 W * 5個
トイレトペーパー	298	1年	80	166	12 R
台所用洗剤	98	1年	12	98	700 ml
住宅用洗剤	60	1年	12	60	
トイレ用洗剤	177	1年	12	177	
洗濯用洗剤	148	1年	18	222	粉末1.2kg
漂白剤	97	1年	12	97	
トイレ芳香剤	128	1年	6	64	
トイレ用ブラシ	105	2年	1	4	
風呂用ブラシ	298	2年	1	12	
灯油用ポリタン	609	5年	2	20	
小 計				1,496	

5. 被服および履物の算定

(1)「若年単身世帯モデル」

被服	4,142円
履物	623円
洗濯代	467円
合計	5,232円

洋服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
礼服	19,900	10年	1	166	
背広	16,200	4年	3	1,013	
替ズボン	1,980	4年	3	124	
ジャンパー	2,980	4年	2	124	
パーカー	4,095	4年	2	171	
防寒具	3,479	4年	1	72	
小 計				1,670	

シャツ・セーター類

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ワイシャツ	1,970	2年	5	410	
長袖シャツ	980	2年	5	204	
半袖シャツ	980	2年	5	204	
ポロシャツ	1,980	2年	3	248	
セーター・カーデガン	1,995	2年	3	249	
小 計				1,315	

下着

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
シャツ(合・冬)	390	2年	3	49	
シャツ(夏)	580	2年	5	121	
Tシャツ	480	2年	5	100	
ジャージ	980	2年	2	82	
トレーナー	777	2年	2	65	
パンツ・ブリーフ	180	2年	10	75	
小 計				492	

他の被服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
靴下	250	1年	12	250	
ネクタイ	3,000	4年	5	313	
手袋	398	4年	1	8	
マフラー	1,500	4年	1	31	
ベルト・バンド	1,900	5年	2	63	
小 計				665	

履物

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
スリッパ	198	2年	1	8	
サンダル	1,000	2年	1	42	
靴	5,880	2年	2	490	
運動靴・スニーカー	1,000	2年	2	83	
小 計				623	

洗濯代

スーツ3着分を想定した。

1着1,400円×4/12=月額 467円

(2)「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

被服 10,367円

履物 2,094円

洗濯代 1,167円

合計 13,628円

男性被服 (5,058円)

洋服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
礼服	19,900	10年	1	166	
背広	16,200	4年	3	1,013	
オーバーコート	19,800	4年	1	413	
ジャケット	5,300	4年	2	221	
替ズボン	1,980	4年	5	206	
ジャンパー	2,980	4年	2	124	
防寒具	3,479	4年	1	72	
小 計				2,215	

シャツ・セーター類

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ワイシャツ	1,970	2年	5	410	
長袖シャツ	980	2年	5	204	
半袖シャツ	980	2年	5	204	
ポロシャツ	1,980	2年	3	248	
セーター・カーデガン	1,995	2年	3	249	
小 計				1,315	

下着

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
シャツ(含・冬)	390	2年	3	49	
シャツ(夏)	580	2年	5	121	
Tシャツ	480	2年	5	100	
ジャージ	980	2年	2	82	
トレーナー	777	2年	2	65	
パンツ・ブリーフ	180	2年	10	75	
パジャマ(夏)	1,980	2年	2	165	
パジャマ(冬)	1,980	2年	2	165	
小 計				822	

他の被服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
靴下	250	2年	12	125	
手袋	398	4年	2	17	
マフラー	1,500	4年	2	63	
ネクタイ	3,000	4年	7	438	
ベルト・バンド	1,900	5年	2	63	
小 計				706	

男性履物 (901円)

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
スリッパ	198	2年	1	8	
サンダル	1,000	2年	1	42	
靴	5,880	2年	3	735	
長靴・ゴム長	798	2年	1	33	
運動靴・スニーカー	1,000	2年	2	83	
小 計				901	

女性被服 (5,309円)

和服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ゆかた	25,000	4年	1	521	
小 計				521	

洋服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
アンサンブル	9,900	4年	2	413	
礼服	20,000	8年	1	208	
ワンピース	4,500	4年	2	188	
オーバーコート	13,500	5年	2	450	
ジャケット	5,300	5年	3	265	
スカート	2,980	3年	5	414	
スラックス	2,980	3年	5	414	
ジャンパー	2,980	4年	2	124	
防寒具	4,095	4年	1	85	
小 計				2,561	

シャツ・セーター類

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ブラウス	1,200	2年	4	200	
Tシャツ	480	2年	10	200	
長袖・半袖シャツ	980	2年	5	204	
セーター・カーデガン	980	3年	5	136	
小 計				740	

下着

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
スリッパ	700	2年	3	87	
パンティー	180	2年	10	75	
ブラジャー	500	2年	5	104	
ガードル	780	2年	3	98	
シャツ(肌着)	700	2年	5	146	
パジャマ	1,980	2年	3	248	
ジャージ	1,980	2年	2	165	
トレーナー	980	2年	2	82	
小 計				1,005	

他の被服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
パンティストッキング	580	1年	5	81	3足
ソックス	280	2年	10	117	
スカーフ	900	5年	3	45	
手袋	980	2年	2	82	
ベルト	1,050	5年	2	35	
エプロン	980	2年	3	122	
小 計				482	

女性履物 (1,193円)

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
スリッパ	98	1年	1	8	
サンダル	1,280	2年	2	107	
靴・ブーツ	4,980	2年	4	830	
運動靴・スニーカー	2,980	2年	2	248	
小 計				1,193	

洗濯代

スーツ、オーバーコート、アンサンブル、ワンピース
10着分を想定した。

1着1,400円×10/12=月額 1,167円

(3)「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

被服	12,087円
履物	2,375円
洗濯代	1,283円
合計	15,745円

男性被服 (5,058円)

洋服

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
礼服	19,900	10年	1	166	
背広	16,200	4年	3	1,013	
オーバーコート	19,800	4年	1	413	
ジャケット	5,300	4年	2	221	
替ズボン	1,980	4年	5	206	
ジャンパー	2,980	4年	2	124	
防寒具	3,479	4年	1	72	
小計				2,215	

シャツ・セーター類

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ワイシャツ	1,970	2年	5	410	
長袖シャツ	980	2年	5	204	
半袖シャツ	980	2年	5	204	
ポロシャツ	1,980	2年	3	248	
セーター・カーデガン	1,995	2年	3	249	
小計				1,315	

下着

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
シャツ(合・冬)	390	2年	3	49	
シャツ(夏)	580	2年	5	121	
Tシャツ	480	2年	5	100	
ジャージ	980	2年	2	82	
トレーナー	777	2年	2	65	
パンツ・ブリーフ	180	2年	10	75	
パジャマ(夏)	1,980	2年	2	165	
パジャマ(冬)	1,980	2年	2	165	
小計				822	

他の被服

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
靴下	250	2年	12	125	
手袋	398	4年	2	17	
マフラー	1,500	4年	2	63	
ネクタイ	3,000	4年	7	438	
ベルト・バンド	1,900	5年	2	63	
小計				70	

男性履物 (901円)

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
スリッパ	198	2年	1	8	
サンダル	1,000	2年	1	42	
靴	5,880	2年	3	735	
長靴・ゴム長	798	2年	1	33	
運動靴・スニーカー	1,000	2年	2	83	
小計				901	

女性被服 (5,309円)

和服

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ゆかた	25,000	4年	1	521	
小計				521	

洋服

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
アンサンブル	9,900	4年	2	413	
礼服	20,000	8年	1	208	
ワンピース	4,500	4年	2	188	
オーバーコート	13,500	5年	2	450	
ジャケット	5,300	5年	3	265	
スカート	2,980	3年	5	414	
スラックス	2,980	3年	5	414	
ジャンパー	2,980	4年	2	124	
防寒具	4,095	4年	1	85	
小計				2,561	

シャツ・セーター類

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ブラウス	1,200	2年	4	200	
Tシャツ	480	2年	10	200	
長袖・半袖シャツ	980	2年	5	204	
セーター・カーデガン	980	3年	5	136	
小計				740	

下着

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
スリッパ	700	2年	3	87	
パンティー	180	2年	10	75	
ブラジャー	500	2年	5	104	
ガードル	780	2年	3	98	
シャツ(肌着)	700	2年	5	146	
パジャマ	1,980	2年	3	248	
ジャージ	1,980	2年	2	165	
トレーナー	980	2年	2	82	
小計				1,005	

他の被服

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
パンティストッキング	580	1年	5	81	3足
ソックス	280	2年	10	117	
スカーフ	900	5年	3	45	
手袋	980	2年	2	82	
ベルト	1,050	5年	2	35	
エプロン	980	2年	3	122	
小計				48	

女性履物 (1,193円)

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
スリッパ	98	1年	1	8	
サンダル	1,280	2年	2	107	
靴・ブーツ	4,980	2年	4	830	
運動靴・スニーカー	2,980	2年	2	248	
小計				1,193	

子ども被服 (1,720円)

洋服

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
オーバーコート	2,980	2年	1	124	
ジャンパー	1,980	2年	2	165	
パーカー	1,000	2年	2	83	
Tシャツ	490	2年	5	102	
スカート	980	2年	2	82	
ズボン・Gパン	980	2年	4	163	
ショートパンツ	980	2年	2	82	
防寒具	1,980	2年	1	83	
小計				884	

シャツ・セーター類

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
セーター・カーデガン	1,480	2年	3	185	
小 計				185	

下着

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
シャツ(肌着)	390	2年	5	81	
パンツ	240	2年	8	80	
パジャマ(夏用)	980	2年	2	82	
パジャマ(冬用)	980	2年	2	82	
ジャージ	980	2年	2	82	
トレーナー	980	2年	2	82	
小 計				489	

他の被服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ソックス	300	2年	8	100	
手袋	498	2年	1	21	
マフラー	990	2年	1	41	
小 計				162	

子ども履物(281円)

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
運動靴・スニーカー	1,980	2年	3	248	
長くつ	780	2年	1	33	
小 計				281	

洗濯代

スーツ、オーバーコート、アンサンブル、ワンピース

11着分を想定した。

1着 1,400円 * 11 / 12 = 月額 1,283円

(4)「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

被服 13,608円

履物 2,489円

洗濯代 1,633円

合計 17,730円

男性被服(5,058円)

洋服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
礼服	19,900	10年	1	166	
背広	16,200	4年	3	1,013	
オーバーコート	19,800	4年	1	413	
ジャケット	5,300	4年	2	221	
替ズボン	1,980	4年	5	206	
ジャンパー	2,980	4年	2	124	
防寒具	3,479	4年	1	72	
小 計				2,215	

シャツ・セーター類

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ワイシャツ	1,970	2年	5	410	
長袖シャツ	980	2年	5	204	
半袖シャツ	980	2年	5	204	
ポロシャツ	1,980	2年	3	248	
セーター・カーデガン	1,995	2年	3	249	
小 計				1,315	

下着

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
シャツ(合・冬)	390	2年	3	49	
シャツ(夏)	580	2年	5	121	
Tシャツ	480	2年	5	100	
ジャージ	980	2年	2	82	
トレーナー	777	2年	2	65	
パンツ・ブリーフ	180	2年	10	75	
パジャマ(夏)	1,980	2年	2	165	
パジャマ(冬)	1,980	2年	2	165	
小 計				822	

他の被服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
靴下	250	2年	12	125	
手袋	398	4年	2	17	
マフラー	1,500	4年	2	63	
ネクタイ	3,000	4年	7	438	
ベルト・バンド	1,900	5年	2	63	
小 計				706	

男性履物(901円)

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
スリッパ	198	2年	1	8	
サンダル	1,000	2年	1	42	
靴	5,880	2年	3	735	
長靴・ゴム長	798	2年	1	33	
運動靴・スニーカー	1,000	2年	2	83	
小 計				901	

女性被服(5,309円)

和服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ゆかた	25,000	4年	1	521	
小 計				521	

洋服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
アンサンブル	9,900	4年	2	413	
礼服	20,000	8年	1	208	
ワンピース	4,500	4年	2	188	
オーバーコート	13,500	5年	2	450	
ジャケット	5,300	5年	3	265	
スカート	2,980	3年	5	414	
スラックス	2,980	3年	5	414	
ジャンパー	2,980	4年	2	124	
防寒具	4,095	4年	1	85	
小 計				2,561	

シャツ・セーター類

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ブラウス	1,200	2年	4	200	
Tシャツ	480	2年	10	200	
長袖・半袖シャツ	980	2年	5	204	
セーター・カーデガン	980	3年	5	136	
小 計				740	

下着

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
スリッパ	700	2年	3	87	
パンティー	180	2年	10	75	
ブラジャー	500	2年	5	104	
ガードル	780	2年	3	98	
シャツ(肌着)	700	2年	5	146	
パジャマ	1,980	2年	3	248	
ジャージ	1,980	2年	2	165	
トレーナー	980	2年	2	82	
小 計				1,005	

他の被服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
バンティストッキング	580	1年	5	81	3足
ソックス	280	2年	10	117	
スカーフ	900	5年	3	45	
手袋	980	2年	2	82	
ベルト	1,050	5年	2	35	
エプロン	980	2年	3	122	
小 計				482	

女性履物 (1,193円)

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
スリッパ	98	1年	1	8	
サンダル	1,280	2年	2	107	
靴・ブーツ	4,980	2年	4	830	
運動靴・スニーカー	2,980	2年	2	248	
小 計				1,193	

子ども被服 (3,241円)

洋服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
オーバーコート	2,980	2年	2	248	
ジャンパー	1,980	2年	2	165	
パーカー	1,000	2年	2	83	
タウントップ	3,980	2年	2	332	
Tシャツ	490	2年	10	204	
ズボン・Gパン	980	2年	6	245	
スカート	980	2年	2	82	
ショートパンツ	980	2年	3	122	
防寒具	1,980	2年	2	165	
小 計				1,646	

シャツ・セーター類

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
セーター・カーデガン	1,480	2年	4	247	
小 計				247	

下着

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
シャツ(肌着)	390	2年	10	163	
ランニング	290	2年	4	48	
パンツ	240	2年	16	160	
パジャマ(夏用)	980	2年	4	163	
パジャマ(冬用)	980	2年	4	163	
ジャージ	980	2年	4	163	
トレーナー	980	2年	4	163	
小 計				1,023	

他の被服

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ソックス	300	2年	16	200	
手袋	498	2年	2	42	
マフラー	990	2年	2	83	
小 計				325	

子ども履物 (395円)

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
運動靴・スニーカー	1,980	2年	4	330	
長靴	780	2年	2	65	
小 計				395	

洗濯代

スーツ、オーバーコート、アンサンブル、ワンピース
14着分を想定した。

1着1,400円×14÷12=月額 1,633円

6. 保健医療費の算定

(1)「若年単身世帯モデル」

合計	2,465円
医薬品	603円
健康保持用摂取品	141円
保健医療用品・器具	792円
保健医療サービス	929円

(2)「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

合計	7,682円
医薬品	799円
健康保持用摂取品	300円
保健医療用品・器具	1,974円
保健医療サービス	4,609円

(3)「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

合計	9,779円
医薬品	1,252円
健康保持用摂取品	528円
保健医療用品・器具	2,112円
保健医療サービス	5,887円

(4)「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

合計	11,235円
医薬品	1,550円
健康保持用摂取品	821円
保健医療用品・器具	2,078円
保健医療サービス	6,786円

7. 交通・通信費の算定

「生活実態調査」によれば、自動車やバイクがあるかという問いに対し、「ない」と答えた人の割合は、若年単身世帯モデルでわずかに14.9%、30歳代夫婦のみ世帯、30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデルで0%、40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデルでも0%であった。

若年単身世帯モデルでは最も多いのが小型車で、それに対し、30歳代夫婦のみモデル及び30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル、40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデルでは最も多いのが普通車であった。しかしまた、これら多人数世帯では軽自動車、小型車も同じくらいの割合であり、その差は小さかった。

また、自動車の必要性についての問いに対しては、「生

活必需品」と答えた人が最も多く、若年単身世帯モデルで76.1%、30歳代夫婦のみ世帯モデル及び30歳代夫婦と未婚子1人モデル、40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデルでは、それぞれ96.3%、85.7%、95.2%と極めて高い割合となっていた。

自家用車の利用目的の問いに対しては、最も多いのが「通勤」で、次いで「買い物」、「ドライブ・娯楽」と続いていた。

東北地方であり、公共交通機関が不便である場合が多く、通勤をはじめ買い物、通院、娯楽など移動するためには、自家用車は必需品であるといえる。

以上の調査結果に基づき、自動車の所有を想定し、その車種としては「小型自動車」とした。

自動車購入費は、小型車中古として、価格390,000円、耐久年数を4年として計算すると、月当たり8,125円となる。自動車関係費については、別途、「自動車関係費調査」を実施した。その結果を参考にして算定した。居住地は北上市の郊外とし、月の走行距離を約700kmとした。そのことからガソリン代を月9,569円と推計した。また、2年に1度の車検代を11万円(月当たり4,583円)とし、車保険年額を35,000円(月当たり2,917円)、車税金年額35,000円(月当たり2,917円)、その他(タイヤ、スタッドレスタイヤ、冬季用ワイパー、オイル代、洗車代など)として月3,000円とした。

車の所有に伴い、駐車場が必要となる場合が考えられる。「生活実態調査」では、借りている駐車場の数をまず聞いている。場合によっては、自宅近くと駅や勤め先の近くの両方に借りていることが予想されたからである。しかし、調査の結果からは、駐車場の数は、最も多いのが「1か所」で64.2%、次いで「2か所」の28.4%であった。この結果を踏まえ、駐車場の数は1か所とした。また、1か月の駐車場代についても、最も多いのが「5000円未満」で43.4%、次いで「なし」の34.2%、「5000～10000円未満」の18.0%、「10000円台」の4.4%と続いていた。ただし、北上市での民間賃貸アパート・マンションについての調査では、駐車場代は、家賃に含まれている場合がほとんどであったことから、駐車場代をなしとした。

これら自動車関係費を合計すると、月22,986円となる。以上のことから、自動車購入および自動車関係費の合計は、月31,111円となる。上記の旅行などの他は、通常、公共交通手段は、使用しないものと想定した。

また、自転車の保有率は、若年単身世帯では55.1%と低かったが、夫婦のみ世帯では78.2%、夫婦と子ど

も1人世帯の場合で77.5%、夫婦と子ども2人世帯で96.4%と2人以上の世帯では高い保有率であった。このことから、自転車の保有は、若年単身世帯の場合にはなしとしたが、2人以上の世帯ではありとした。この自転車は、配偶者の通勤手段とした。

(1) 「若年単身世帯モデル」

合計	<u>40,252円</u>		
交通			31,111円
自動車購入費	390,000円	月当たり	8,125円
自動車維持費			22,986円
通信			9,141円

(2) 「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

合計	<u>46,003円</u>		
交通			31,315円
自動車購入費	390,000円	月当たり	8,125円
自動車維持費			22,986円
自転車購入費	9,800円	月当たり	204円
通信			14,688円

(3) 「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

合計	<u>44,153円</u>		
交通			31,315円
自動車購入費	390,000円	月当たり	8,125円
自動車関係費			22,986円
自転車購入費	9,800円	月当たり	204円
通信			12,838円

(4) 「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

合計	<u>45,747円</u>		
交通			31,315円
自動車購入費	390,000円	月当たり	8,125円
自動車関係費			22,986円
自転車購入費	9,800円	月当たり	204円
通信			14,432円

8. 教育費

(1) 「若年単身世帯モデル」

0円

(2) 「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

0円

(3) 「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

学校教育費	3,500円
学校外教育費	10,667円
教育費合計	月 14,167円

(4) 「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

学校教育費	19,167円
学校外教育費	23,500円
教育費合計	月 42,667円

9. 教養娯楽費の算定

(1) 「若年単身世帯モデル」

合計 16,608円

娯楽用耐久財及び書籍・他の印刷物については、持ち物財調査による若年単身世帯の保有率を用いて算定した。

教養娯楽サービスについては、生活実態調査による若年単身世帯の集計結果に基づいて算定した。それによると、日帰り旅行については、約6割の人が、「なし」と答えていた。しかし、休日や余暇の過ごし方についての問では、第4位に「日帰り旅行」26.9%が入っていた。このことから推測されるのは、月何回かという問に対して「なし」と答えたが、年にすれば何回かの日帰り旅行をしている可能性が高いことになる。したがって、日帰り旅行を、年2回と想定した。また、その費用としては、最も多かったのが「5,000～1万円未満」の48.0%、次いで「5,000円未満」の40.0%、「1万～1万5,000円未満」の12.0%であった。その費用としては車の保有を考慮すると最低に近い、1回3,000円とした。

1泊以上の旅行については、年に「なし」の46.3%が最も多いのであるが、それ以外では、1回が17.9%、2回が10.4%、3回が10.4%、4回が6.0%の順になっていた。また、5回以上が7.5%である。首都圏での調査に比べれば、「なし」が多い結果となっていた。しかし、「なし」と1回から4回までの合計が半々であることを考慮して、年2回の1泊旅行を想定した。その費用については、最も多いのが「2万5,000円から5万円未満」で34.3%、次いで「1万～2万5,000円未満」の28.6%、「5万～7万5,000円未満」の17.1%と続いていた。この結果から、1回の費用として、2万5,000円とした。

また、休日や余暇の過ごし方(複数回答)として、最も多いのが「自宅での休養」で88.1%、次いで「ショッ

ピング」の43.3%、「友人や知人との交際」32.8%、「日帰り旅行」の26.9%、「読書」の16.4%、「映画などの鑑賞」の14.9%、「スポーツなど体力づくり」の11.9%、などと続いていた。その他、園芸・野菜づくり、けいこ事、その他趣味を合計すると15.0%となる。これらのことから、上記の旅行を除いて、映画・観劇・音楽・絵画やスポーツなどの鑑賞を恋人や友人などと一緒に月2回とし、その費用を1回2,000円とした。

a. 娯楽用耐久財

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
カラーテレビ	59,980	5年	1	1,000	26インチ
パソコン	55,800	4年	1	1,163	Officeソフトを含む
小計				2,163	

b. 書籍・他の印刷物

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
日刊新聞	3,850		月1紙	3,850	
単行本・雑誌類	1,000		年6冊	500	
小計				4,350	

c. 教養娯楽用品

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
USBフラッシュメモリー	1,000		年1本	83	
小計				83	

d. 教養娯楽サービス

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
帰省・旅行	25,000		年2回	4,167	
日帰り旅行	3,000		年2回	500	
レジャー・スポーツ	2,000		月2回	4,000	
NHK受信料	1,345			1,345	
小計				10,012	

(2) 「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

合計 22,578円

娯楽用耐久財及び書籍・他の印刷物については、持ち物財調査による、2人以上世帯の集計結果に基づいて算定した。

教養娯楽サービスについては、生活実態調査による2人以上世帯の集計結果に基づいている。日帰り旅行については、月何回かの問に対し69.0%の人が、「なし」と答えていた。しかし、休日や余暇の過ごし方についての問では、第4位に「日帰り旅行」26.7%が入っていた。前記と同様の理由で、年にすれば何回かの日帰り旅行をしている可能性が高いことになる。したがって、日帰り旅行を、年2回とした。また、その費用としては、最も多かったのが「5,000円未満」の38.0%、次いで「5,000～1万円未満」の32.4%、「1万～1万5,000円未満」の

22.9%であった。問題は、日帰り旅行を何人で行くかということである。1人で団体に参加する場合もあるだろうし、夫婦で行く場合も考えられる。それによって費用も異なってくる。ここでは、夫婦揃って行楽に行くこととして、その費用を1回1人3,000円とした。

1泊以上の旅行については、年になしの44.4%が最も多いのであるが、それ以外では、1回が26.9%、3回の14.7%、3回の7.8%の順になっていた。また、5回以上が2.4%である。5割近くが1回から3回に集中していた。この結果から、年2回の1泊旅行を想定した。その費用については、最も多いのが「1万から2万5,000円未満」で30.5%、次いで「2万5,000円～5万円未満」の24.7%、「5万～7万5,000円未満」の19.8%、「1万円未満」の12.2%と続いていた。前記の日帰り旅行と同様に、何人で行くかによって費用は異なるが、夫婦揃っての旅行を想定すると、その費用は、大人で1回1人2万5,000円とした。

また、休日や余暇の過ごし方(複数回答)として、最も多いのが「自宅での休養」で72.4%、次いで「家事や育児」37.3%、「ショッピング」の33.0%、「日帰り旅行」の26.7%などと続いていた。その他、映画の鑑賞、園芸、けいこ事、その他趣味を合計すると42.2%となる。これらのことから、上記の旅行を除いて、映画・観劇・音楽・絵画やスポーツなどの鑑賞を月1回とし、その費用を1回1人2,000円とした。

a. 娯楽用耐久財

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
カラーテレビ	59,980	5年	1	1,000	液晶26型
ラジカセ	3,980	5年	1	66	
ビデオデッキ	6,980	5年	1	116	
カメラ	14,800	5年	1	247	
プリンター	19,480	5年	1	325	
パソコン	55,800	4年	1	1,163	Officeソフトを含む
小 計				2,917	

b. 書籍・他の印刷物

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
日刊新聞	3,850		月1紙	3,850	
単行本	1,000		年12冊	1,000	
小 計				4,850	

c. 教養娯楽用品

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ビデオカセット	200		年3本	50	
USBフラッシュメモリー	1,000		年1本	83	
小 計				133	

d. 教養娯楽サービス

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
1泊以上旅行	50,000		年2回	8,333	
日帰り旅行	6,000		年2回	1,000	
レジャー・スポーツ	4,000		月1回	4,000	
NHK受信料	1,345			1,345	
小 計				14,678	

(3)「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

合計 25,912円

娯楽用耐久財及び書籍・他の印刷物については、持ち物財調査による、2人以上世帯の集計結果に基づいて算定した。

教養娯楽サービスについては、日帰り旅行を、年2回とした。その費用を1回1人3,000円とし、子どもは半額とした。

1泊以上の旅行については、年2回とした。その費用は、大人は1回1人2万5,000円とし、子どもは半額とした。

また、映画・観劇・音楽・絵画やスポーツなどの鑑賞を月1回とし、その費用を1回1人2,000円とし、子どもは半額とした。

a. 娯楽用耐久財

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
カラーテレビ	59,980	5年	1	1,000	液晶26型
ラジカセ	3,980	5年	1	66	
ビデオデッキ	6,980	5年	1	116	
カメラ	14,800	5年	1	247	
プリンター	19,480	5年	1	325	
パソコン	55,800	4年	1	1,163	Officeソフトを含む
小 計				2,917	

b. 書籍・他の印刷物

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
日刊新聞	3,850		月1紙	3,850	
単行本	1,000		年12冊	1,000	
小 計				4,850	

c. 教養娯楽用品

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
ビデオカセット	200		年3本	50	
USBフラッシュメモリー	1,000		年1本	83	
小 計				133	

d. 教養娯楽サービス

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
1泊以上旅行	62,500		年2回	10,417	
日帰り旅行	7,500		年2回	1,250	
レジャー・スポーツ	5,000		月1回	5,000	
NHK受信料	1,345			1,345	
小 計				18,012	

(4)「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

合計 32,578円

娯楽用耐久財及び書籍・他の印刷物については、持ち物財調査による、2人以上世帯の集計結果に基づいて算定した。

教養娯楽サービスについては、日帰り旅行を、年2回とした。その費用を1回1人3,000円とし、子どもは半額とした。

1泊以上の旅行については、年2回とした。その費用は、大人は1回1人2万5,000円とし、子どもは半額とした。

また、映画・観劇・音楽・絵画やスポーツなどの鑑賞を月1回とし、その費用を1回1人2,000円とし、子どもは半額とした。

a. 娯楽用耐久財

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
カラーテレビ	59,980	5年	1	1,000	液晶26型
ラジカセ	3,980	5年	1	66	
ビデオデッキ	6,980	5年	1	116	
カメラ	14,800	5年	1	247	
プリンター	19,480	5年	1	325	
パソコン	55,800	4年	1	1,163	Officeソフトを含む
小計				2,917	

b. 書籍・他の印刷物

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
日刊新聞	3,850		月1紙	3,850	
単行本	1,000		年12冊	1,000	
小計				4,850	

c. 教養娯楽用品

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ビデオカセット	200		年3本	50	
USBフラッシュメモリー	1,000		年1本	83	
小計				133	

d. 教養娯楽サービス

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
1泊以上旅行	87,500		年2回	14,583	
日帰り旅行	10,500		年2回	1,750	
レジャー・スポーツ	7,000		月1回	7,000	
NHK受信料	1,345			1,345	
小計				24,678	

10. 理美容費の算定

(1)「若年単身世帯モデル」

合計 2,193円

a. 理美容用品 693円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ヘアードライヤー	970	6年	1	13	
ヘアブラシ	300	3年	1	8	
歯ブラシ	78	1年	3	20	
かみそり	78	1年	36	78	3本
化粧石鹸	197	1年	6	33	3個
シャンプー	248	1年	6	124	550ml
ヘアリンス	388	1年	6	194	
ボディシャンプー	397	1年	6	199	550ml
歯磨き	97	1年	3	24	
小計				693	

b. 理美容サービス 月 1,500円

(2)「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

合計 7,156円

a. 理美容用品 3,906円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ヘアードライヤー	970	6年	1	13	
ヘアブラシ	300	3年	1	8	
歯ブラシ	78	1年	6	39	
かみそり	78	1年	36	78	3本
化粧石鹸	197	1年	12	66	3個
シャンプー	248	1年	12	248	550ml
ヘアリンス	388	1年	12	388	
ボディシャンプー	397	1年	12	397	550ml
歯磨き	97	1年	12	97	
化粧クリーム	658	1年	12	658	
化粧水	1,200	1年	6	600	
乳液	1,200	1年	6	600	
ファンデーション	648	1年	6	324	
口紅	780	1年	6	390	
小計				3,906	

b. 理美容サービス 月 3,250円

(3)「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

合計 8,524円

a. 理美容用品 4,524円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ヘアードライヤー	970	6年	1	13	
ヘアブラシ	300	3年	1	8	
歯ブラシ	78	1年	9	59	
かみそり	78	1年	36	78	3本
化粧石鹸	197	1年	18	98	3個
シャンプー	248	1年	18	372	550ml
ヘアリンス	388	1年	18	582	
ボディシャンプー	397	1年	18	596	550ml
歯磨き	97	1年	18	146	
化粧クリーム	658	1年	12	658	
化粧水	1,200	1年	6	600	
乳液	1,200	1年	6	600	
ファンデーション	648	1年	6	324	
口紅	780	1年	6	390	
小計				4,524	

b. 理美容サービス 月 4,000円

(4)「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

合計 10,390円

a. 理美容用品 5,140円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ヘアードライヤー	970	6年	1	13	
ヘアブラシ	300	3年	1	8	
歯ブラシ	78	1年	12	78	
かみそり	78	1年	36	78	3本
化粧石鹸	197	1年	24	131	3個
シャンプー	248	1年	24	496	550ml
ヘアリンス	388	1年	24	776	
ボディシャンプー	397	1年	24	794	550ml
歯磨き	97	1年	24	194	
化粧クリーム	658	1年	12	658	
化粧水	1,200	1年	6	600	
乳液	1,200	1年	6	600	
ファンデーション	648	1年	6	324	
口紅	780	1年	6	390	
小計				5,140	

b. 理美容サービス 月 5,250円

(3)「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」

身の回り用品 合計 1,430円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
傘	796	2年	4	133	
旅行用かばん	2,980	5年	2	99	
ショルダーバック(男性用)	2,980	5年	1	50	
ショルダーバック(女性用)	2,980	5年	1	50	
ハンドバック	2,980	5年	1	50	
ショッピングバック	980	5年	1	16	
リュックサック	3,980	5年	2	133	
財布	2,970	5年	2	99	
腕時計(男子用)	3,592	10年	1	30	
腕時計(女性用)	4,800	10年	1	40	
指輪	6,800	10年	2	113	
ブローチ	1,155	10年	3	29	
ネックレス	1,500	10年	1	13	
イヤリング	1,050	10年	2	18	
帽子	980	2年	4	163	
ハンカチ	315	1年	15	394	
小計				1,430	

11. 身の回り用品の算定

(1)「若年単身世帯モデル」

身の回り用品 合計 393円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
傘	796	2年	2	66	
旅行用かばん	2,980	5年	1	50	
リュックサック	3,980	5年	1	66	
財布	2,970	5年	1	50	
腕時計	3,592	10年	1	30	
ハンカチ	315	1年	5	131	
小計				393	

(2)「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

身の回り用品 合計 1,226円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
傘	796	2年	3	100	
旅行用かばん	2,980	5年	2	99	
ショルダーバック(男性用)	2,980	5年	1	50	
ショルダーバック(女性用)	2,980	5年	1	50	
ハンドバック	2,980	5年	1	50	
ショッピングバック	980	5年	1	16	
リュックサック	3,980	5年	2	133	
財布	2,970	5年	2	99	
腕時計(男子用)	3,592	10年	1	30	
腕時計(女性用)	4,800	10年	1	40	
指輪	6,800	10年	2	113	
ブローチ	1,155	10年	3	29	
ネックレス	1,500	10年	1	13	
イヤリング	1,050	10年	2	18	
帽子	980	2年	3	123	
ハンカチ	315	1年	10	263	
小計				1,226	

(4)「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」

身の回り用品 合計 1,801円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
傘	796	2年	5	166	
旅行用かばん	2,980	5年	3	149	
ショルダーバック(男性用)	2,980	5年	1	50	
ショルダーバック(女性用)	2,980	5年	1	50	
ハンドバック	2,980	5年	1	50	
ショッピングバック	980	5年	1	16	
リュックサック	3,980	5年	3	199	
財布	2,970	5年	3	149	
腕時計(男子用)	3,592	10年	1	30	
腕時計(女性用)	4,800	10年	1	40	
指輪	6,800	10年	2	113	
ブローチ	1,155	10年	3	29	
ネックレス	1,500	10年	1	13	
イヤリング	1,050	10年	2	18	
帽子	980	2年	5	204	
ハンカチ	315	1年	20	525	
小計				1,801	

12. 交際費・その他の算定

(1)「若年単身世帯モデル」

交際費・その他 月額 14,217円

若年単身世帯の生活実態調査の結果をみると、第1に、親戚などの結婚式・お葬式などに参加しているかとの問に対し、最も多いのが「ほとんど参加」の61.2%、次いで「最近ほとんどよばれない」の17.9%、「他の費目を節約して参加」の9.0%と続いていた。その回数は、最も多いのが年1回で44.7%、次いで3回の23.4%、2回の19.1%、4回の4.3%、5回以上の4.3%と続いている。この結果から、年2回の結婚式やお葬式・法事などへの参加を想定した。その費用は、1回3万円とした。

第2に、見舞金やお年玉・その他の贈り物をあげているか、という問に対しては、最も多いのが「機会があるごとにあげている」で58.2%、次いで「最近上げる

機会がない」の16.4%、「あげないことにしている」の16.4%と続いている。この結果から、お見舞い金やお年玉などを年4回として1回5,000円と想定した。

第3に、お中元やお歳暮については、最も多い回答は「贈らないことにしている」の73.1%で、次いで「経済的に無理」の9.0%、「毎年決まって贈っている」の4.5%と続いていた。このことから、若年単身の場合には、お中元やお歳暮を贈る習慣がないものと判断される。調査の結果は、年齢階層によってかなりの差がみられた。

第4に、自治会費などの負担費として、年間3,600円を想定した。生活実態調査では、近所づきあいがほとんどないことが分かる。ほとんど顔を合わせないかあいさつ程度である。実際には、自治会費も払っていない可能性が高いが、地域のお祭りや運動会などへの参加はないものとしても、自治会費を負担するのは、地域住民の義務であろうと考えた。

第5に、住宅関係費として、共益費は、生活実態調査では、「なし」が最も多く35.1%、次いで2千円台の29.8%、千円台の12.3%、3千円台の8.8%と続いていた。北上市周辺の賃貸住宅情報誌による調査では、2,000円が最も多かった。このことから、この地方での共益費を2,000円とした。

第6に、同窓会、新年会、忘年会を年3回とし、2次会も含めて1回8,000円の参加費として算定した。

第7に、労働組合費として月3,000円とした。

第8に、その他会費として、年間3,000円とした。

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
贈与金	30,000		年2回	5,000	
見舞金・お年玉など贈与金	5,000		年4軒	1,667	
住宅関係負担費	2,000		月	2,000	
自治会費等負担費	3,600		年	300	
同窓会・新年会・忘年会参加費	8,000		年3回	2,000	
労働組合費	3,000		月	3,000	
その他会費	3,000		年	250	
小 計				14,217	

(2)「30歳代夫婦のみ世帯モデル」

交際費・その他 月額 16,684円

生活実態調査の2人以上世帯の集計結果をみると、第1に、親戚などの結婚式・お葬式などに参加しているかとの問に対し、最も多いのが「ほとんど参加」の69.8%、次いで「最近ほとんどよばれない」の13.7%、「他の費目を節約して参加」の11.6%と続いていた。その回数は、最も多いのが2回の28.4%、次いで3回の28.0%、1回の20.7%、5回以上の11.4%、4回の9.1%と続いていた。ただし、30歳代夫婦と40歳代夫婦とを比較すると、40歳代の方が回数が多くなる傾向があり、

30歳代夫婦については年2回の結婚式やお葬式・法事などへの参加としたが、下記の40歳代夫婦と子ども世帯の場合には年3回とした。その費用は、1回3万円とした。貸し衣装代、着付け代、パーマ代、旅費等を考慮すると、3万円では足りないであろうが、2回の内1回はお葬式への出席としてその費用を1万円程度とした。

第2に、見舞金やお年玉・その他の贈り物をあげているか、という問に対しては、最も多いのが「機会があるごとにあげている」で68.8%、次いで「無理してあげている」の17.8%などと続いている。この結果から、お見舞い金やお年玉などはあげることにし、その回数は年4回、1回5,000円とした。

第3に、お中元やお歳暮については、最も多い回答は「毎年決まって贈っている」の39.1%、次いで「贈らないことにしている」の22.6%、「贈ってくれる人だけに贈っている」の14.0%、「最近減らしている」の9.4%と続いていた。その軒数は、生活実態調査によれば、最も多いのが3軒で22.3%、次いで2軒の20.8%、5軒の16.8%、4軒の12.4%と続いている。ただし、30歳代と40歳代と比較すると、40歳代の方がやや多くなる傾向があり、30歳代は年2軒に、40歳代は年3軒にお中元とお歳暮を贈ることとした。1軒当たりの金額は、圧倒的に3,000円台が多く47.8%を占めていた。このことから1軒当たり3,000円とした。

第4に、自治会費などの負担費として、年間6,200円を想定した。自治会費、お祭りの寄付、赤い羽根の寄付、社会福祉協議会会費などをこれに含めた。

第5に、住宅関係費として、共益費は、なしとした。

第6に、同窓会、新年会、忘年会を夫婦2人で年3回とし、1回5,000円の参加費として算定した。

第7に、労働組合費として月3,000円を想定した。

第8に、その他会費として、年間3,000円を想定している。

第9に、その他・信仰費として、お彼岸やお盆に際してお墓参りを年3回想定した。お花代、お線香代、ロウソク代、お布施などを含め1回3,000円とした。

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
冠婚葬祭贈与金	30,000		年2回	5,000	
お中元・お歳暮贈与金	3,000		年4軒	1,000	
見舞金・お年玉など贈与金	5,000		年4軒	1,667	
住宅関係負担費	2,000		月	2,000	
自治会費等	6,200		年	517	
労働組合費	3,000		月1回	3,000	
新年会・忘年会等参加費	5,000		年6回	2,500	
その他会費	3,000		年	250	
お寺参り	3,000		年3回	750	
小 計				16,684	

(3)「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」交際費・その他 月額 16,684円

生活実態調査の2人以上世帯の集計結果から算定した。

第1に、年2回の結婚式やお葬式・法事などへの参加とした。その費用は、1回3万円とした。

第2に、お見舞い金やお年玉などを年4回とし、1回5,000円とした。

第3に、年2軒にお中元とお歳暮を贈ることにした。その費用は、1軒3,000円とした。

第4に、自治会費などの負担費として、年間6,200円を想定した。

第5に、住宅関係費として、共益費を2,000円とした。

第6に、同窓会、新年会、忘年会を夫婦2人で年6回とし、1回5,000円の参加費として算定した。

第7に、労働組合費として月3,000円を想定した。

第8に、その他会費として、年間3,000円を想定している。

第9に、その他・信仰費として、お彼岸やお盆に際してお墓参りを年3回想定した。お花代、お線香代、ロウソク代、お布施などを1回3,000円とした。

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
冠婚葬祭贈与金	30,000		年2回	5,000	
お中元・お歳暮贈与金	3,000		年4軒	1,000	
見舞金・お年玉など贈与金	5,000		年4軒	1,667	
住宅関係負担費	2,000		月	2,000	
自治会費等	6,200		年	517	
労働組合費	3,000		月1回	3,000	
新年会・忘年会等参加費	5,000		年6回	2,500	
その他会費	3,000		年	250	
お寺参り	3,000		年3回	750	
小 計				16,684	

(4)「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」交際費・その他 月額 19,684円

生活実態調査の2人以上世帯の集計結果から算定した。

第1に、年3回の結婚式やお葬式・法事などへの参加とした。その費用は、1回3万円とした。

第2に、お見舞い金やお年玉などを年4回とし、1回5,000円とした。

第3に、年2軒にお中元とお歳暮を贈ることにした。その費用は、1軒3,000円とした。

第4に、自治会費などの負担費として、年間6,200円を想定した。

第5に、住宅関係費として、共益費を2,000円とした。

第6に、同窓会、新年会、忘年会を夫婦2人で年6回とし、1回5,000円の参加費として算定した。

第7に、労働組合費として月3,000円を想定した。

第8に、その他会費として、年間3,000円を想定して

いる。

第9に、その他・信仰費として、お彼岸やお盆に際してお墓参りを年3回想定した。お花代、お線香代、ロウソク代、お布施などを1回3,000円とした。

品 目	価 格	耐用年数	消費量	月価格	備 考
冠婚葬祭贈与金	30,000		年3回	7,500	
お中元・お歳暮贈与金	3,000		年6軒	1,500	
見舞金・お年玉など贈与金	5,000		年4軒	1,667	
住宅関係負担費	2,000		月	2,000	
自治会費等	6,200		年	517	
労働組合費	3,000		月1回	3,000	
新年会・忘年会等参加費	5,000		年6回	2,500	
その他会費	3,000		年	250	
お寺参り	3,000		年3回	750	
小 計				19,684	

13. こづかいの算定**(1)「20歳代単身世帯モデル」**月 6,000円**(2)「30歳代夫婦のみ世帯モデル」**月 12,000円

夫婦2人 12,000円

(3)「30歳代夫婦と未婚子1人世帯モデル」月 13,000円

9歳女性 1,000円

夫婦2人 12,000円

(4)「40歳代夫婦と未婚子2人世帯モデル」月 16,000円

9歳女性 1,000円

13歳男性 3,000円

夫婦2人 12,000円

V-1 東北地方(最賃Cランク)最低生計費 総括表

	世帯主世帯	30代夫婦のみ世帯	30代夫婦と未婚子1人世帯	40代夫婦と未婚子2人世帯
	25歳男性	33歳男性 30歳女性	35歳男性 33歳女性 9歳女性	43歳男性 40歳女性 19歳男性 9歳女性
	賃貸アパート 1K25m ²	賃貸アパート 2k30m ²	賃貸アパート 2k40m ²	賃貸アパート 3k50m ²
消費支出	172,997	250,759	308,987	400,955
食費	40,822	65,758	90,263	122,748
家での食費	21,797	52,999	71,516	97,581
外食・昼食	10,000			
外食・会食	7,500	10,000	10,829	11,658
外食・子供学校給食			4,000	8,000
宿泊費5%を加算	1,525	2,759	3,918	6,609
住居費	30,000	35,000	40,000	48,000
電気	30,000	35,000	40,000	48,000
更新料 月当たり	0	0	0	0
光熱・水道	9,017	13,369	19,031	21,861
電気代	3,736	5,509	8,562	8,897
ガス代	2,582	3,746	4,109	4,923
他の光熱	538	824	1,244	1,778
上下水道	2,161	3,290	5,116	6,263
家具・家事用品	3,417	8,016	9,081	10,179
家庭用耐久財	1,921	3,176	3,286	3,396
室内洗濯・乾燥機	175	324	334	344
炊具類	398	1,202	1,622	2,041
衣類類	499	1,991	2,309	2,634
家事用品	424	1,323	1,530	1,764
娯楽及び贈り物	5,689	13,208	15,022	16,312
被服費	4,148	9,464	11,008	11,916
履き物	1,074	2,577	2,731	2,763
被服代	467	1,167	1,283	1,633
娯楽費	2,465	7,682	9,779	11,236
医薬品	603	799	1,252	1,550
障害者扶養費	141	300	528	821
保健医療用品・器具	792	1,974	2,112	2,078
福祉施設サービス	929	4,609	5,887	6,788

交通・通信	42,252	48,003	46,153	47,747
交通費	33,111	33,315	33,315	33,315
通信費	9,141	14,688	12,838	14,432
教育	—	—	14,167	42,667
学校教育費			3,500	19,167
学校外教育費			10,667	23,500
娯楽費	16,650	22,478	25,812	32,478
娯楽設備用耐久財	2,205	2,817	2,817	2,817
娯楽設備用品	83	133	133	133
娯楽・他の消費財	4,350	4,850	4,850	4,850
娯楽施設サービス	10,012	14,678	18,012	24,678
旅行・娯楽	4,667	9,333	11,667	16,333
レジャー・スポーツ	4,000	4,000	5,000	7,000
NHK受信料	1,345	1,345	1,345	1,345
その他	22,685	37,245	39,679	47,728
娯楽用品	658	4,228	4,700	5,173
娯楽サービス	1,500	3,250	4,000	5,250
娯楽用用品	360	1,085	1,295	1,621
娯楽代	6,000	12,000	13,000	16,000
交通費	14,167	16,684	16,684	19,684
消費支出	42,603	55,518	65,910	92,429
所得税	4,255	4,363	5,208	6,908
住民税	9,133	9,974	12,082	17,226
社会保険料	29,215	41,181	48,620	68,295
貯蓄・預金	17,000	25,000	31,000	40,000
最低生計費(税込み)	169,997	275,759	339,987	440,955
(税込み)月収	232,600	331,277	405,897	533,384
(税込み)年額	2,791,200	3,975,324	4,870,764	6,400,608
収入(税込み)内訳				
世帯主	232,600	231,277	305,897	433,384
配偶者		100,000	100,000	100,000
アルバイト収入				
奨学金				

V-2 東北地方(最賃Dランク)最低生計費 総括表

	20代前半世帯	30代夫婦のみ世帯	30代夫婦と未婚子1人世帯	40代夫婦と未婚子2人世帯
	25歳男性	33歳男性 30歳女性	35歳男性 33歳女性 9歳女性	43歳男性 40歳女性 13歳男性 9歳女性
	賃貸アパート 1K25m2	賃貸アパート 2k30m2	賃貸アパート 2k40m2	賃貸アパート 3k50m2
所得支出	170,561	248,184	307,146	399,967
食費	40,822	65,758	90,263	122,748
家での食費	21,797	52,999	71,516	97,581
外食・昼食	10,000			
外食・会食	7,500	10,000	10,829	11,658
外食・子供学校給食			4,000	8,000
献立率5%参加費	1,525	2,769	3,918	5,509
住居費	30,000	35,000	40,000	48,000
家賃	30,000	35,000	40,000	48,000
更新料 月当たり	0	0	0	0
光熱・水道	9,017	13,369	19,031	21,861
電気代	3,736	5,509	8,562	8,897
ガス代	2,582	3,746	4,109	4,923
他の光熱	538	824	1,244	1,778
上下水道	2,161	3,290	5,116	6,263
家具・家事用品	3,362	7,100	8,488	9,528
家電用品購入費	1,954	3,082	3,192	3,302
室内装飾・調飾品	110	315	321	378
家具類	382	899	1,210	1,521
家電修理費	510	1,713	2,499	2,829
家電消耗品	406	1,091	1,236	1,496
娯楽及び贈り物	5,232	13,628	15,745	17,730
娯楽費	4,142	10,367	12,087	13,608
贈り物	623	2,094	2,375	2,489
娯楽代	467	1,167	1,283	1,633
保健医療	2,465	7,682	9,779	11,235
医薬品	603	799	1,252	1,550
病院・診療所利用費	141	300	528	821
病院・診療所利用品・器具	792	1,974	2,112	2,078
病院・診療所サービス	929	4,609	6,887	6,786

交通・通信	40,252	46,003	44,153	45,747
交通費	31,111	31,315	31,315	31,315
通信費	9,141	14,688	12,838	14,432
教育	—	—	14,167	42,667
学校教育費			3,500	19,167
学校外教育費			10,667	23,500
教育保険	16,608	22,578	25,912	32,578
教育保険非利用費	2,163	2,917	2,917	2,917
教育保険用品	83	133	133	133
書籍・他の印刷物	4,350	4,850	4,850	4,850
映画・音楽サービス	10,012	14,678	18,012	24,678
旅行・娯楽	4,667	9,333	11,667	16,333
レジャー・スポーツ	4,000	4,000	5,000	7,000
NHK受信料	1,345	1,345	1,345	1,345
その他	22,803	37,066	39,638	47,875
娯楽用品	693	3,906	4,624	5,140
娯楽サービス	1,500	3,250	4,000	5,250
身の回り用品	393	1,226	1,430	1,801
こづかい	5,000	12,000	13,000	16,000
交通費	14,217	16,684	16,684	19,684
所得費支出	40,294	53,000	65,135	92,255
所得税	4,264	4,306	4,966	6,825
住民税	9,153	9,863	11,591	17,141
社会保険料	26,877	38,831	48,578	68,289
貯蓄・予備費	17,000	25,000	31,000	40,000
最低生計費(仮定)	187,561	273,184	338,146	439,967
(仮定)月額	227,855	326,184	403,281	532,222
(仮定)年額	2,734,260	3,914,208	4,839,372	6,386,664
収入(仮定)内訳				
世帯主	227,855	226,184	303,281	432,222
配偶者		100,000	100,000	100,000
アルバイト収入				
奨学金				

Ⅵ 全国一律最低賃金制の必要 —保護基準及び現行最低賃金との比較、 首都圏最低生計費との比較—

1. 生活保護基準との比較

(1) 若年単身世帯の場合

①生活保護基準

会津若松市及び北上市のような地方の小都会は、「3級地-1」とランクされ、基準額は下から2番目に低くなる。まず、日常生活費として算定される個人単位の「生活扶助費」として、「第1類」がある。その額は、年齢階層別に定められ、20歳～40歳は月額3万3,020円である。日常生活費の中の世帯単位消費される部分は「第2類」とされ、その額は世帯人員毎に定められ、単身者の場合には月額3万5,610円である。従って、生活扶助額の合計は、第1類と第2類を合わせた額となり、6万8,630円である。

その他、当該モデルのように賃貸アパートに住んでいる場合には、「住宅扶助」が支給される。その「一般基準」は月額8,000円以内としているが、多くの場合、このような低額のアパートは存在しないため、「特別基準」が定められている。北上市の場合、単身世帯で2万5,000円以内、会津若松市の場合には2万9,000円以内となっている。また、暖房費として冬季加算(11月から3月まで)が北上市(Ⅱ区)の場合には月14,280円が支給される。その他、期末一時扶助費(12月)として1万1,630円の支給がある。冬季加算と期末一時扶助費を月に直すと、6,919円となる。同様に、会津若松市(Ⅲ区)の場合には、冬季加算が月9,480円、期末一時金は同じであるから、合計し月に直すと、4,919円となる。

従って、生活扶助額と住宅扶助額、冬季加算、期末一時扶助費を合計すると、北上市で月10万0,549円、会津若松市で月10万2,549円ということになる。

ただし、勤労している場合には、勤労に伴う必要経費として「基礎控除」が認められる。また、年間収入に対する勤労に伴う必要経費として「特別控除」が認められる。それは、収入額に応じて決められるが、例えば、月の収入が10万円とすると、基礎控除は2万3,220円となる。また、特別控除は年間収入に対して1割と定めているので、その額は12万0,000円である。これを12ヶ月で割ると1万円となる。従って、基礎控除額と特別控除額を加えると月3万3,220円(賃金月10万円)の勤労に

ともなう必要経費(勤労控除)が認められる。

以上のことから、若年単身世帯モデルの生活保護制度による保護基準は、勤労控除を加えると会津若松市で13万5,769円、北上市で13万3,769円ということになる。

②算定された「最低生計費」の保護基準相当額との比較

算定された「最低生計費」と保護基準と比較する場合、保護受給世帯の場合には、税金や保険料が免除されていることや、医療費が医療扶助として現物で支給されること、通勤費や組合費などは実費控除されることを考慮する必要がある。そこで、「最低生計費」からこれらの保護基準には含まれていない費目を差し引いた額を「最低生計費」の「保護基準相当額」と呼ぶことにする。この保護基準相当額は、会津若松市では15万1,009円、北上市では15万573円となる。これを先の保護基準を1.00として比較すると、会津若松市で保護基準相当額が1万5,240円高く、1.11倍、北上市で1万6,804円高く、1.13倍となる。ただし、自家用車の保有をそれに含めた場合には、会津若松市で18万4,120円、北上市で18万1,684円必要となり、この場合には保護基準と比較すると、会津若松市で1.36倍、北上市で1.36倍となる。

(2) 30歳代夫婦のみ世帯の場合

①生活保護基準

上記と同様に、30歳代夫婦のみ世帯の場合、生活扶助費1類6万6,040円、同2類3万9,420円、住宅扶助特別基準上限会津若松市3万8,000円、北上市3万3,000円、冬季加算と期末一時扶助費の合計を月に直すと会津若松市6,084円、北上市8,673円、基礎控除額と特別控除額を加えると月4万1,868円(夫月13.3万円の賃金とすると)となり、これらを合計すると、会津若松市で19万1,412円、北上市で18万9,001円となる。

②算定された「最低生計費」の保護基準相当額との比較

上記と同様に、「最低生計費」の保護基準相当額は、会津若松市で23万2,691円、北上市で23万2,116円となる。これを先の保護基準を1.00として比較すると、会津若松市で保護基準相当額が4万1,279円高く、1.22倍、北上市で4万3,115円高く、1.23倍となる。これに、自動車の保有を含めた額は、会津若松で26万6,006円、北上市で26万3,431円となり、この場合には保護基準と比較すると、会津若松市で1.39倍、北上市で1.39倍となる。

(3) 30歳代夫婦と未婚子1人世帯の場合

①生活保護基準

上記と同様に、30歳代夫婦と未婚子1人世帯の場合、

生活扶助費1類9万3,980円、同2類4万3,700円、教育扶助(学校給食費を含む)6,770円、住宅扶助特別基準上限会津若松市3万8,000円、北上市3万3,000円、冬季加算と期末一時扶助費の合計を月に直すと会津若松市7,073円、北上市1万165円、基礎控除額と特別控除額を加えると月4万3,008円(夫月15万円の賃金とすると)となり、これらを合計すると、会津若松市で23万2,531円、北上市で23万623円となる。

②算定された「最低生計費」の保護基準相当額との比較

上記と同様に、「最低生計費」の保護基準相当額は、会津若松市で29万5,188円、北上市で29万5,347円となる。これを先の保護基準を1.00として比較すると、会津若松市で保護基準相当額が6万2,657円高く、1.27倍、北上市で6万4,724円高く、1.28倍となる。これに、自動車の保有を含めた額は、会津若松で32万8,503円、北上市で32万6,662円となり、この場合には保護基準と比較すると、会津若松市で1.41倍、北上市で1.42倍となる。

(4) 40歳代夫婦と未婚子2人世帯の場合

①生活保護基準

上記と同様に、40歳代夫婦と未婚子2人世帯の場合、生活扶助費1類12万6,780円、同2類4万5,230円、教育扶助(学校給食費含む)1万5,690円、住宅扶助特別基準上限会津若松市3万8,000円、北上市3万3,000円、冬季加算と期末一時扶助費の合計を月に直すと会津若松市7,890円、北上市1万1,398円、基礎控除額と特別控除額を加えると月4万3,568円(夫月20万円の賃金とすると)となり、これらを合計すると、会津若松市で27万7,158円、北上市で27万5,666円となる。

②算定された「最低生計費」の保護基準相当額との比較

上記と同様に、「最低生計費」の保護基準相当額は、会津若松市で39万4,959円、北上市で39万5,971円となる。これを先の保護基準を1.00として比較すると、会津若松市で保護基準相当額が11万7,801円高く、1.43倍、北上市で12万305円高く、1.44倍となる。これに、自動車の保有を含めた額は、会津若松で42万8,274円、北上市で42万7,286円となり、この場合には保護基準と比較すると、会津若松市で1.55倍、北上市で1.55倍となる。

2. 「最低生計費」未満率

(1) 若年単身世帯の場合

試算された若年単身世帯の「最低生計費」は、最賃Cランク(会津若松市)で年額279万1,200円である。これ

を厚労省の「国民生活基礎調査」の収入分布でみると、「最低生計費」未満率は、73.2%となる。同様に、最賃Dランク(北上市)の「最低生計費」年額273万4,260円の未満率は、72.2%となる。

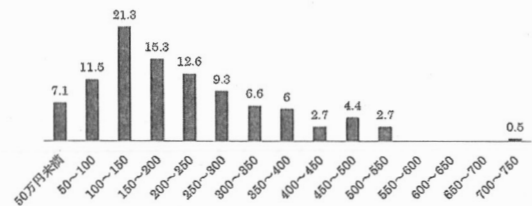


図1 29歳以下、単身世帯の年間収入金額階級別分布
資料：厚生労働省「平成20年国民生活基礎調査」より作成

(2) 30歳代夫婦のみ世帯の場合

同様にして、30歳代夫婦のみ世帯の「最低生計費」は、最賃Cランクで397万5,324円、未満率は16.7%、最賃Dランクでは「最低生計費」は391万4,208円、未満率は15.6%となる。

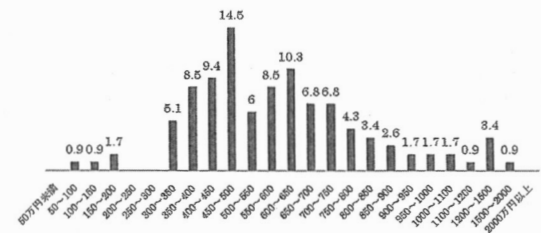


図2 30歳代夫婦のみ世帯の年間収入階級別分布
資料：前図に同じ

(3) 30歳代夫婦と未婚子1人世帯の場合

同様にして、30歳代夫婦と未婚子1人世帯の「最低生計費」は、最賃Cランクで487万764円、未満率は35.0%、最賃Dランクでは「最低生計費」は483万9,372円、未満率は34.5%となる。

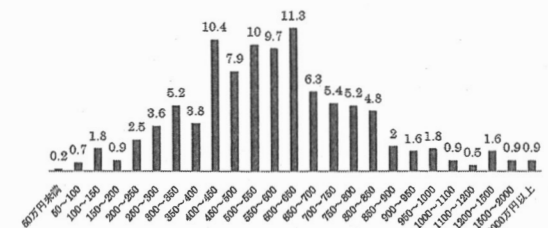


図3 30歳代夫婦と未婚子のみ世帯の年間収入階級別分布
資料：前図に同じ

(4) 40歳代夫婦と未婚子2人世帯の場合

同様に、40歳代夫婦と未婚子2人世帯の「最低生計費」は、最賃Cランクで640万608円、未満率は40.3%、最賃Dランクでは「最低生計費」は638万6,664円、未満率は40.0%となる。

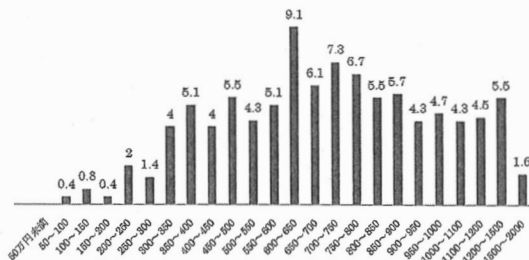


図4 40歳代夫婦と未婚子のみ世帯の年間収入階級別分布
資料：前図に同じ

(5) 若年単身世帯と、子どものいる世帯で未満率が高くなる

若年単身世帯で「最低生計費」未満率が7割を超え、子どもが1人から2人へと子育て・教育費の支出が増えると、未満率が増加する傾向にある。若者が結婚する条件がそろっているのか、子どもを育てていくことができるのか、といった問題を投げかけている。このままでは、少子化が更に一層進む可能性がある。

3. 全国一律最低賃金制の必要性**(1) 算定された「最低生計費」を時給にすると**

最賃Cランクで1,338円、Dランクで1,311円

一首都圏の「最低生計費」の時給1,345円と比較してほとんど変わらない一

改定された最低賃金法によれば、生活保護制度と最低賃金制との整合性への配慮が唱われている。ここで算定された「最低生計費」は、まさに最低限必要な財やサービスを積み上げて算定された最低生計費である。最賃Cランク福島県(会津若松市)の「最低生計費」(税込み)月232,600円は、時給(月173.8時間)に直せば1,338円ということになる。同様に、最賃Dランク岩手県(北上市)の「最低生計費」(税込)227,855円は、時給にすれば1,311円ということになる。先に算定した最賃Aランク首都圏での若年単身世帯の「最低生計費」(税込)月233,801円、時給にして1,345円と比較すると、ほとんど変わらないことになる。最賃Aランク首都圏に比べ、最賃Cランク福島県で7円、最賃Dランク岩手県で34円低い結果となった。

(2) 首都圏と東北地方の「最低生計費」の違いはあるか

それでは、「最低生計費」を首都圏と東北地方最賃C・Dランクと比較した場合には、最低賃金制度や生活保護制度が想定しているような生活水準の格差は存在するのであろうか。試算の結果は、首都圏で月23万3,810円(税込)に対し、東北地方Cランクでは月額23万2,600円、Dランクでは月額22万7,855円と、その差はCランクで1,210円(0.5%)、Dランクで5,955円(2.5%)低い結果となった。ほぼ同じ生活水準と考えられる。

生活の内容が全く同じというわけではない。調査の結果からは、その違いも認められた。その違いは、第1に、家賃の違いにあった。さいたま市の家賃は、最低水準として5万2,000円としたが、Cランク(会津若松市)及びDランク(北上市)での調査では、3万円であった。家賃関連では、その他に、東北地方では、更新料がない場合がほとんどであることが分かった。第2に、自家用車の所有が、東北地方では圧倒的に多く、車がないと通勤も買い物もできないことが調査結果から見てきた。車の所有を想定することにしたが、40万円程度の中古車が最も安価であり、耐久年数を4年として車検が1回で済ませていることを想定した。その他に車の維持費として、ガソリン代、保険料、税金、タイヤ代などを想定した。これらは現地での聞き取りやと現地での車販売店での調査によるものである。その結果、交通費は、Cランクで月額3万3,111円、Dランクで月額3万1,111円であり、その差は、駐車場代が、家賃に含まれるか否かに寄っている。さいたま市の9,073円との差は、2万円強と顕著となった。第3に、東北地方の気候を考慮して、光熱・水道料を、東北地方の総務省の家計調査から単身世帯の支出額から算定した。その結果、東北地方の額がやや高く出ている。その他、被服費は東北地方でやや低く出ている。それ以外の費目ではほぼ同じ水準とみることができた。以上のように、生活の内容の違いが認められるもののそれらの総額でみると、その違いは相殺されて、ほぼ同じ生活水準となっているのである。

(3) 全国一律最低賃金の必要性

首都圏と東北地方最賃C・Dランクの「最低生計費」の試算の結果は、現在、生活保護基準や最低賃金制度で想定している級地やランク付けが根拠のないものであることが示された。国は級地やランク付けの見直しを図ろうとしているが、その際の根拠となるものを示す必要があること、また、その水準をどこに求めるかといった

場合にも、どの地方に比べてどの地方が高すぎるとかといった、そういった相対論では根拠が存在しない事を示している。

また、労働組合が要求してきた全国一律最賃の根拠を、今回の一連の調査とそれに基づく「最低生計費」の試算

が示すことになった。労働組合は確信を持って、最低賃金時給1,000円以上、全国一律最賃制度の実現に向かって運動を展開すべきである。それなくしては、「低賃金・不安定雇用層」を無くすことはできない。

資料 調査対象者の基本的属性

1. 東北地方Cランク

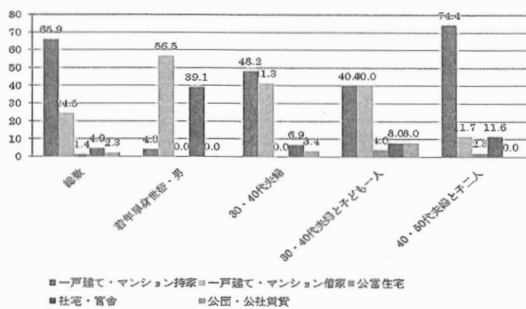


図1 世帯類型別、住宅の種類

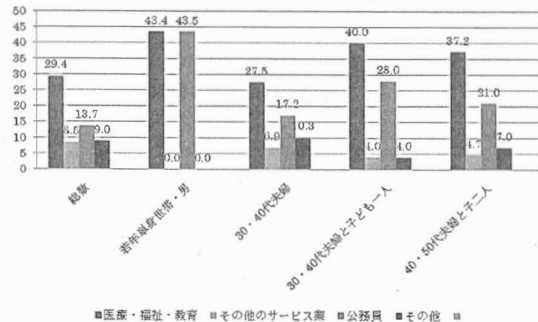


図4 世帯類型別、業種

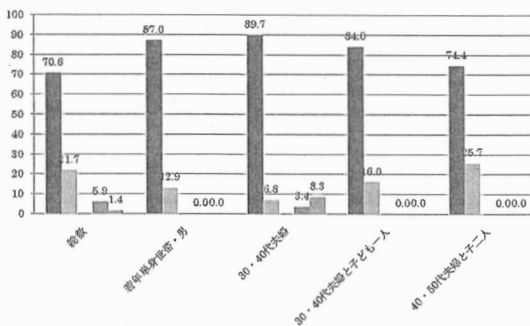
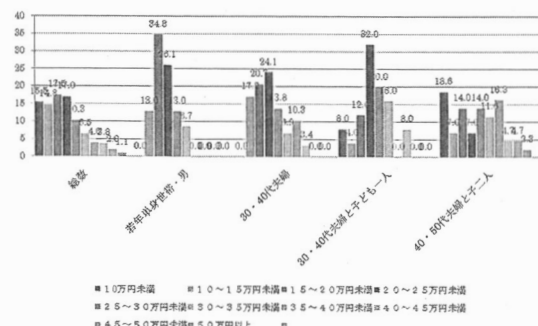


図2 世帯類型別、雇用形態



2. 東北地方Dランク

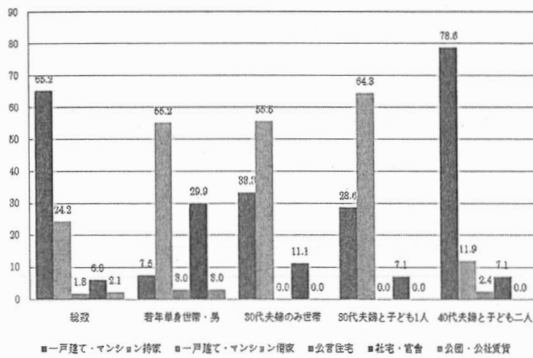


図1 世帯類型別、住宅の種類

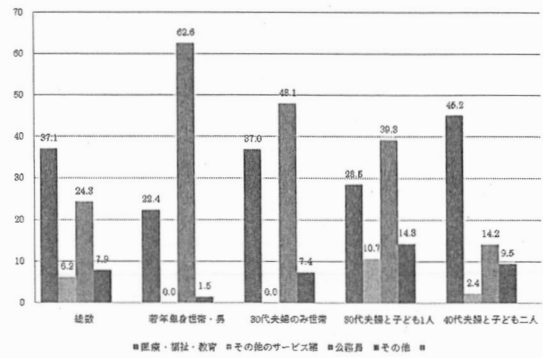


図4 世帯類型別、業種

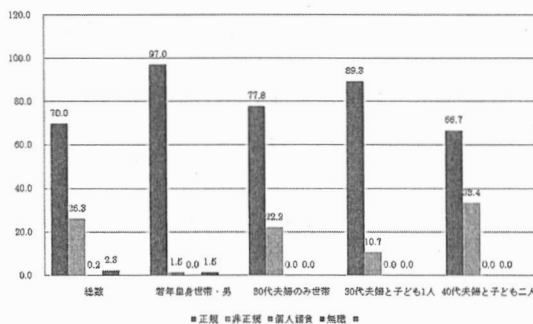


図2 世帯類型別、雇用形態

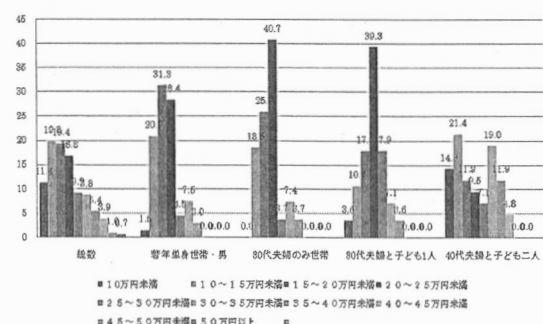


図5 世帯類型別、1ヶ月の賃金

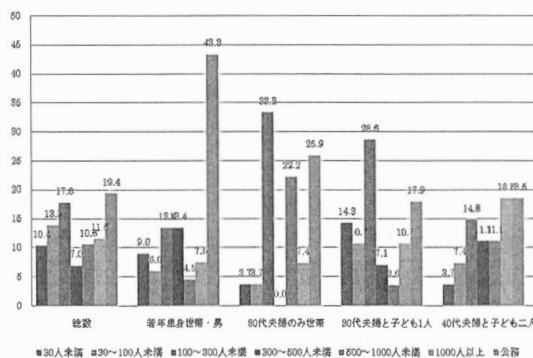


図3 世帯類型別、企業規模

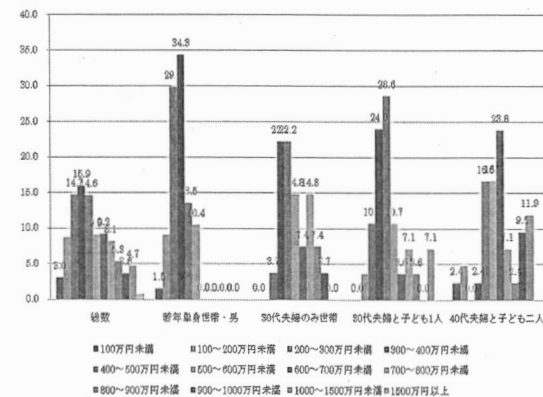


図6 世帯類型別、世帯収入

〈資料〉首都圏「最低生計費」総括表

(2008年7月現在)

表1

	世帯平均世帯 1K2.5m2	30代夫婦のみ 2k3.0m2	30代夫婦と未 婚子1人世帯 2k4.0m2	40代夫婦と未 婚子2人世帯 3k5.0m2	50代夫婦と未 婚子2人世帯 3k5.0m2	50代夫婦のみ 2k3.0m2
25歳男性	33歳男性	36歳男性	43歳男性	55歳男性	56歳男性	
30歳女性	33歳女性	36歳女性	40歳女性	53歳女性	56歳女性	
		9歳女性	13歳男性	20歳男性		
		9歳女性	9歳女性	16歳女性		
賃貸アパート	賃貸アパート	賃貸アパート	賃貸アパート	賃貸アパート	賃貸アパート	
1K2.5m2	2k3.0m2	2k4.0m2	3k5.0m2	3k5.0m2	2k3.0m2	
消費支出	174,406	258,866	329,277	422,614	582,887	277,250
生活扶助所得額						
生活扶助額						
同・加算含む						
児童扶養手当	172,776	235,283	278,700	324,283	351,823	230,823
児童手当所得額	176,456	276,971	334,057	418,640	477,968	283,354
食費	39,564	69,219	92,708	123,794	135,811	66,922
家での食費	20,621	46,521	64,069	88,816	93,419	44,320
外食・昼食	10,000	10,000	10,000	10,000	20,000	10,000
外食・会食	7,500	10,000	10,829	11,658	17,000	10,000
外食・子供学校給食			4,000	8,000		
応急即ち%を加算	1,443	2,698	3,810	5,320	5,392	2,602
住居費	54,167	50,417	61,459	66,657	65,657	50,417
家賃	52,000	58,000	59,000	64,000	64,000	58,000
更新料 月当たり	2,167	2,417	2,459	2,657	2,657	2,417
光熱・水道	6,552	12,573	17,147	20,183	22,448	16,572
電気代	3,070	5,743	7,785	9,176	10,160	7,776
ガス代	2,125	3,609	4,340	4,774	5,194	3,762
他の光熱	80	298	436	636	769	953
上下水道	1,277	2,923	4,606	5,597	6,325	4,081
家具・家電用品	3,881	9,327	11,556	12,504	12,804	10,328
家具用品購入費	1,941	3,009	3,773	3,904	3,904	3,009
室内装飾・装飾品	177	397	439	567	567	397
移住費	593	1,435	1,930	2,422	2,422	1,888
家賃増減	627	2,751	3,272	3,742	3,742	3,290
家事用品	543	1,735	1,943	2,169	2,169	1,735
被服及び履き物	7,548	18,267	22,008	24,173	28,831	18,269
被服費	6,235	14,968	18,339	20,542	23,497	14,968
履き物	846	2,132	2,381	2,464	3,817	2,132
洗滌代	467	1,167	1,283	1,167	1,517	1,167
保険医療	2,465	8,812	9,779	11,235	13,776	11,355

医薬品	603	2,136	1,453	1,669	2,046	1,687
健康増進・利用物品	141	504	877	1,008	1,236	1,019
保健医療用品・器具	792	2,831	1,600	1,838	2,254	1,858
保健医療サービス	929	3,321	5,849	6,720	8,240	6,791
交通・通信	18,214	26,054	28,163	32,747	46,760	25,192
交通費	9,073	12,073	15,073	18,073	24,146	12,073
通信費	9,141	13,739	12,838	14,432	22,372	13,877
自転車通学費		242	242	242	242	242
教育	-	-	14,167	42,667	140,341	-
学校教育費			3,500	19,167	129,142	
学校外教育費			10,667	23,500	11,199	
教育保険	18,273	26,285	30,201	38,035	41,981	26,285
教育保険関係入費	2,662	4,290	4,290	4,290	4,290	4,290
教育保険用品	83	133	133	133	133	133
書籍・他の娯楽物	4,350	4,850	4,850	4,850	4,850	4,850
娯楽・娯楽サービス	11,178	17,012	20,928	25,762	32,678	17,012
旅行・娯楽	5,833	11,667	14,583	20,417	23,333	11,667
レジャー・スポーツ	4,000	4,000	5,000	7,000	8,000	4,000
NHK受信料	1,345	1,345	1,345	1,345	1,345	1,345
その他	23,742	37,912	42,304	50,309	73,498	41,912
娯楽用品	706	3,609	4,178	4,746	4,846	3,609
娯楽サービス	2,000	3,650	5,250	6,400	7,300	3,650
身の回り用品	569	1,336	1,569	1,846	2,035	1,336
こづかい	5,000	12,000	13,000	16,000	38,000	12,000
交際費	14,467	17,317	18,317	21,317	21,317	21,317
葬儀費支出	42,396	50,158	72,967	99,038	110,625	65,437
所得税	4,255	5,115	5,878	8,608	9,024	5,383
住民税	8,925	11,391	13,674	18,316	21,757	12,266
社会保険料	29,215	43,650	53,415	72,114	79,844	47,788
貯蓄・予備費	17,000	27,000	33,000	42,000	57,000	28,000
最低生活計費(仮定)	191,406	295,866	362,277	464,614	639,887	305,250
(仮定)月額	233,801	356,022	435,244	563,652	750,512	370,687
(仮定)年額	2,805,612	4,272,264	5,222,928	6,763,824	9,006,144	4,447,844
収入(仮定)内訳						
世帯主	233,801	256,022	335,244	463,652	480,512	270,687
配偶者		100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
アルバイト収入					100,000	
奨学金					70,000	

表2

	30代母親と未婚子1人世帯	高齢単身世帯	高齢夫婦のみ世帯
	35歳女性 9歳女性	75歳女性	73歳男性 70歳女性
	賃貸アパート 2k30m2	賃貸アパート 1k25m2	賃貸アパート 2k30m2
消費支出	272,044	162,129	248,881
生活扶助相当額	178,220	103,795	178,962
生活扶助額・加算含まず	122,410	75,770	115,265
同・加算含む	145,670	93,700	151,125
保護基準額	228,513	125,939	173,265
保護基準相当額	263,220	171,795	236,962
食費	60,805	27,121	55,677
家での食費	48,286	21,988	45,346
外食・昼食			
外食・会食	5,829	4,000	8,000
外食・子供学校給食	4,000		
廃棄率5%を加算	2,690	1,133	2,331
住居費	60,417	54,167	60,417
家賃	58,000	52,000	58,000
更新料 月当たり	2,417	2,167	2,417
水道・光熱費	11,113	10,365	16,670
電気代	4,255	4,711	7,741
ガス代	3,741	2,697	3,778
他の光熱	250	708	821
上下水道	2,867	2,249	4,330
家具・家事用品	9,327	5,749	10,328
家庭用耐久財	3,009	2,203	3,009
室内装備・装飾品	397	244	397
寝具類	1,435	1,043	1,888
家事雑貨	2,751	1,432	3,299
家事消耗品	1,735	827	1,735
被服及び履き物	12,963	7,129	13,721
被服費	10,916	5,843	11,222
履き物	1,230	819	1,678
洗濯代	817	467	817
保健医療	4,090	6,836	14,488

医薬品	963	1,665	3,529
健康保持用摂取品	209	1,025	2,172
保健医療用品・器具	1,142	822	1,742
保健医療サービス	1,776	3,324	7,045
交通・通信	21,957	7,970	15,946
交通費	12,073	3,000	6,000
通信費	9,884	4,970	9,946
自転車関係費			
教育	28,500	—	—
学校教育費	15,667		
学校外教育費	12,833		
教養娯楽	25,785	14,589	23,680
教養娯楽用耐久財	4,290	1,061	1,768
教養娯楽用品	133	—	50
書籍・他の印刷物	4,350	4,350	4,850
教養娯楽サービス	17,012	9,178	17,012
旅行・帰省	11,667	5,833	11,667
レジャー・スポーツ	4,000	2,000	4,000
NHK受信料	1,345	1,345	1,345
その他	37,087	28,203	37,954
理美容用品	3,584	1,514	2,259
理美容サービス	3,300	1,650	3,650
身の回り用品	1,136	822	1,311
こづかい	9,000	6,000	12,000
交際費	20,067	18,217	18,734
非消費支出	51,468	26,686	30,687
所得税	4,579	3,620	3,658
住民税	10,325	7,991	8,066
社会保険料	36,564	15,075	18,963
貯蓄・予備費	27,000	16,000	25,000
最低生計費（税抜き）	299,044	178,129	273,881
（税込み）月額	350,512	204,815	304,568
（税込み）年額	4,206,144	2,457,780	3,654,816
収入（税込み）内訳			
世帯主	350,512	204,815	238,568
配偶者			66,000